

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-156)、  
廃棄物管理施設(131)、MOX燃料加工施設(2-108))」

2. 日時：令和6年2月27日(火) 10時00分～11時35分  
13時30分～17時15分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室、10階会議室(TV会議により実施)

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、新井安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、山口係員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他6名

三菱重工業株式会社

原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主幹プロジェクト統括  
東電設計株式会社 土木本部 耐震技術部 部長 他1名

#### 5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和6年2月26日提出資料に基づき、設工認申請の対応状況(次回審査会合での説明事項)について確認を行った。

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

- ・設工認申請の対応状況のうち、申請対象設備に係る具体的な設備等の評価の説明内容については、具体的な設備の構造設計等で説明する内容との関係性等を整理して、今回の説明範囲を明確にする。また、グローブボックスの耐震設計の説明内容については、基本的な設計概念の整理に時間を要するため、次回会合の説明項目とせず次々回以降の会合で説明できるように作業を進める。
- ・設工認申請の対応状況のうち、地盤モデルの説明内容については、G14グループの地盤物性の当てはめ方や設計に用いる減衰定数の設定の考えを整理し、改めて資料提示する。

## 6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

## 7. その他

提出資料

なし

## 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000120.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000121.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000122.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000123.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html)
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000124.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html)
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画

の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000242.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html)

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000243.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html)

- ・ 令和6年2月26日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、了解しました。
0:00:02	ありがとうございます。規制庁山崎です。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。本日のヒアリングは令和4年12月26日に申請があった再処理施設と廃棄物管理施設、
0:00:15	また令和5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設の設工認申請について、資料を基にヒアリングで事実確認をこのものになります。
0:00:25	浜崎規制庁側の出席者を紹介しますので本当は出席者の紹介をお願いします。
0:00:32	はい。久胃腸科です本庁側から、コサクオノオオオカ3名になります。
0:00:40	パリ等その他規制庁がウェブからの参加でハバサキカミデフジワアラライ。
0:00:48	ヤマグチ以上になります。
0:00:50	それでは日本原燃の方から出席者の紹介と本日の議題の構成の説明達成目標を説明した上で資料の説明開始してください。
0:01:01	はい、日本連盟事務局の中浜です。
0:01:04	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:01:08	Steeringチームより、ケツクノモトイシハラ、サポートメンバーといたしまして、タニグチ、
0:01:17	オカカセヤマグチ。
0:01:19	三菱重工様よりサトウ様。
0:01:23	東電設計様よりウノ様。
0:01:26	真下様。
0:01:28	WEBからコックス及び再処理の事務局参加させていただいてありがとうございます。
0:01:35	本日も確認いただきます資料ですけど、審査会合資料ですね、二つパートございまして、構造設計等に係る対応状況というものと、
0:01:45	基準地震動に基づく入力地震動の策定。
0:01:49	こちらの資料となります。
0:01:51	それでは構造設計等に関わる対応状況の方からご説明よろしく願いいたします。
0:01:58	人間のイシダでございます。
0:02:00	構造設計と何う対応状況ということで、
0:02:05	表紙の次、一つで、最初に廃棄物管理施設MOXの全体の構造設計取り組む対応状況というものと、2ポツでも、御説明グループ1の評価と、
0:02:17	ということで、区切りをさせていただきました。

0:02:20	右下 3 ページから、再処理廃棄物MOXの構造設計等に係る対応状況ということで、
0:02:30	前回のやりとり踏まえまして 4 ページのところですね。
0:02:34	① ②③ということで前回の会合以降、進めている内容検討内容ということを書いてましたがこれはあくまでいます。
0:02:44	ファックスと書いてるだけですので、時間がかかっている。
0:02:47	病院とかなぜ時間がかかっているのかということをちゃんと説明することが必要だと認識をしています。右下 4 ページの真ん中の 9、0 ですポツのところを、
0:02:57	結局 123、
0:03:00	真水思いになっているところもあったりもしてですね。
0:03:03	A3 の説明ということには、MOXのガイド目標です。
0:03:10	構造設計等の説明を踏まえて作ったガイドを、教育を強い理解をさせ、構造設計等の説明をするというところに時間をかかっているということ。
0:03:21	結局またその結果が、①の対応に時間がかかっている原因になっていると。
0:03:27	ということ、②については、
0:03:29	SAの許可前の軽油を踏まえて、要求事項の整理と、結局は 7 個の要求事項は何を指しているのかということのブレイクが、うまくできてない結果外部衝撃との説明すべき事項との紐づけに時間を使っていると。
0:03:45	またその②の結果、時間がかかった結果として、代表選定の方にも影響をおよぼしたということで、全体的に遅れが生じているということで、
0:03:57	整理をさせていただいてございます。
0:04:01	はい。右下 5 ページのところは、これ
0:04:06	前回、ちょっと二つに分かれてやりましたMOXの構造設計、
0:04:11	聞いてないグローブボックスの評価ですね。
0:04:13	の部分、
0:04:16	の話も含めて全体の説明グループ 1 の評価に関する世帯を状況ということの記載を修正をしています。
0:04:24	5 ページのリード文のところは、前回ちょっと二つの日本語文章を合体しただけで、文章として整理しなかったもので修正をしたと。
0:04:31	ということ。
0:04:32	6 ページのところは、上に評価パターン(3)のグローブボックスの耐震強度ということがございますが、こちらは、後の評価パターン(3)。
0:04:42	で示してる内容を踏まえて、文章を修正しております。
0:04:48	6 ページの一番下今後の審査会合ということで評価パターン(3)が結局、資料 3 資料 4 へのAまで踏み込んでないので、今後そういうことをやっていかなきゃいけないと。

0:04:59	ということが宿題が残っているという認識を示させていただいているということでございます。
0:05:06	はいここまでが全体の対応状況の話でございます。
0:05:11	7ページ以降が、一方通行どボックス説明グループ1括弧評価ということでございます。
0:05:17	8ページはすいません青井になってますがこれすいません淡路小黒に直すの忘れてまして、前回から特に変わっておりません。
0:05:25	12ページから(1)機能性能一括適合性評価ということで、まずは10条の①漏えい防止に係る評価ということでございます。
0:05:35	こちらについては、特に14ページ、15ページの評価プロセスのところ 前回
0:05:42	12月の整理方針をやった審査会合からの追加事項というのを書いてましたが、整理方針で追加というもおかしな話なので、全体的にそれぞれの項目で考えていること。
0:05:56	目的だったよう記載を拡充するという形で中に取り込んだということ でございます。
0:06:02	あと吹き出しのポイントがずれているのはすみません、修正をいたします。
0:06:07	はい。
0:06:09	ここでポイントになったのは、
0:06:13	17ページ以降の代表の選定のところ、代表の話と差分の話と、
0:06:18	いうのをしっかりと整理をして説明をするということ。
0:06:22	またその具体を、18ページの表を使いながら、
0:06:26	何が代表で差分が何で、サブっていうのは何を説明するつもりなのか ということを、
0:06:31	表の中に書こうと思ったんですがなかなか難しくての文章で、ヤマダで 書いてます。はい。ちょっと今後のことを考えると、ちゃんとキーワード化 して表に書くっていうことをやらないと、
0:06:42	後ろに繋がらないので、ここはもうちょっとすいません考えます。はい。
0:06:49	あとは、
0:06:52	19ページは結局、漏えい量をどう算定したのかという基本的な考え方が 漏えい箇所を想定をして、そこで関係する機器だったり配管だったり 全体の
0:07:04	漏えい率、可能性がある量合算しますよと、いうこと。
0:07:09	を書いています。
0:07:12	20ページに、

0:07:15	逆流が止められるポンプの構造を変えたんですが、ちょっと順番が 21 ページを変えてから 20 ページオカないと、何の話をしてるのかよくわからんので、
0:07:26	21 ページの系統の話をしてこれで定量ポンプの話を、
0:07:31	矢印の方には池助役には内容ということを 21、20 ページで書いてる構造で説明するという形ですいません順番を考えさせていただきます。
0:07:41	21 ページのところは、配管内っていうのは、一層前後でも、液が玉付ける状態なので、配管破断した時にはその量も合算して考えますよということ。
0:07:53	あとはそれぞれトレイがありますんでそこが、移送が終わった後どんな状態になるのか、その漏えいを考えなくていいのかっていう、系統全体の考え方っていうのも、吹き出しで追加をしているということでございます。
0:08:07	はい。
0:08:09	22 ページは、公称値結局はタンクの量、配管の量、はい。
0:08:16	長いから。はい。いいですか。大脇。わかりました。はい。
0:08:21	続けます。はい。
0:08:24	ということですかねあとは 25 ページとかバー式の測り方を低角にしたということですか。
0:08:29	26 ページは差分が何かということを明確にさせていただきました。
0:08:35	27 ページは結局最大量になるので、ここは何かというのを示そうと思って票を入れてますちょっと配布の表との関係をもうちょっと整理が必要だと思ってます。
0:08:44	で、28 ページは、増益の、はい。
0:08:51	まだできてないところだけはわかりました。了解です。はい。
0:08:55	そういう意味でいくと、
0:08:58	前回のエブリは大分反映をして、
0:09:01	ますので、
0:09:04	できてないところは 44 ページのところは 4445 でまだ 44 かとか、数字になっているところ、これも一応計算が出てますので数字は入れられるってということで、状態にはなってます。
0:09:17	大体 9.5 とかに対して、7 とか 6 とか、そんな数字の上になると、いうこと。
0:09:25	はい。
0:09:26	ウエキの方。
0:09:28	はい。
0:09:29	46 ページからが、

0:09:34	これは間違いないと、この 46 ページは、まず余分なのかと思います。
0:09:40	12 ページ。
0:09:42	はい。そっちに入っていないんですよ。12 ページ。はい。そういうことか。矢崎。
0:09:51	はい。失礼しました。はい。
0:09:54	40、46 ページは 12 ページ。はい。
0:09:59	47 からが風量の話。風量の話も、
0:10:06	一応まだ悩んでいます、52 ページの換気回数の話は整理をして、前回大きい方から数字書いてましたけど、積み上げてどんどんどんどん印象をふやして、
0:10:18	助けるというイメージがわかるようにさせていただいたと。
0:10:22	ことごとございます。はい。
0:10:24	これは、フローも含めて全体修正が、
0:10:31	できたと思っております、あと、
0:10:35	71 ページの代表とこの表も、ちょっと今、動きが 1ヶ所だけです。
0:10:41	71 ページ今、
0:10:42	グローボックス工程室は建屋でそれぞれ関係する項目に、
0:10:48	丸をつけて、代表ドイにするかという話をしています、
0:10:52	代表、右上に凡例があつてですね、当時は評価条件の代表を示すと書いてまして、
0:10:57	換気回数のところ、グローボックスIPと(1)だけが太字になってますが、(2)のaも太字でございますこれも代表になります。
0:11:06	ということで太字にするのは、若干ちょっとずれてきました。
0:11:09	んで修正をします。
0:11:12	はい。
0:11:18	あとは、
0:11:20	Dはデータ数の修正とかしてありますが、また終わってる。
0:11:25	出ます。
0:11:27	はい。93 ページからが、て、搬送設備の容量の話。
0:11:33	お時間も含めて全体見直してありますが、
0:11:37	99 ページのところまで前回お話が出た
0:11:40	通常班数字とか動力供給停止時の慣性力と、特にかかる荷重に対して、重油の搬送物が落下しないという評価を、
0:11:50	今耐震計算書等って示してありますが、耐震計算だと結局Bクラスのものが対象にならないところがあるので、これ強度計算として、搬送設備でやりますということを宣言させていただきます。はい。
0:12:02	ということですね。はい。あと



0:12:08	余分な比率の話は聞いたんですが、増益と同じように、合否判定。
0:12:14	ていうので、ちょっとプアーですけど、はい。こんな形で修正をしましたと。
0:12:19	うん。
0:12:19	はい。(1)(2)は、
0:12:22	以上でございます。
0:12:27	規制庁山口です。辻アノ規制庁側から確認ございましたらお願いします。
0:12:33	規制庁の荒井ですけど。
0:12:36	4 ページ目お願いします。
0:12:42	どっかこの審査会合を踏まえた経緯というところで、真ん中のポツ出しているんですけど、
0:12:47	結局①が代表選定②がDBSA設計項目で、③が、再処理もMOXに合わせて拡充っていう話なんですけど、①の代表の整理を進めるためには③は律速になるっていうところは、
0:13:02	もう少し具体的なイメージがつかなくてですね、代表選定の材料として③で、何をどこまで示せばいいのかっていうところをもう少し説明をお願いします。
0:13:13	はい、日本でニシウラでございます。はい。どうぞ。
0:13:18	結局代表さ分も含めて、資料 2 で、結局は示す、もし榎尾さんで示すんですけども、
0:13:27	構造設計システム設計配置設計でどういうことを説明するんだということがある程度形にならないとですね、どれがだ、その差分も含めた、示す大対象がですね、
0:13:39	明確にならないというのが、MOXの時にも考えながらやっていた実績だと思ってます。細かい最後までというよりも、
0:13:50	少なくとも要求事項を達成するためにどんなシステム設計での説明をしなきゃいけないか、構造設計でどんな説明しなきゃいけないか。だからここに差分が生じるよねみたいなことを、
0:14:00	整理が必要だということで、③番と①番を紐付けたということでござい。
0:14:05	わかりました。そういう意味だと、シンプルに言うと設計項目の深掘りができていない中で、代表の選定なんてできるわけじゃない。そういうことですかね。
0:14:15	端的に言ってない。
0:14:19	はい。はい。

0:14:21	順序っていうよりも、両方やりながらっていう部分もあるのでどっち、どっちかつと③の要素の方が、はい。迅速になるっていう何となくイメージをつけましたはいありがとうございます。
0:14:34	補足です。それとされていると。
0:14:37	② ができてないから①ができないのはわかるわかるんだけど、①は一体そもそもどう考えたんだっていうのは、着手してたんです。
0:14:46	はい、与儀西浦でございます。アノ社着手してたつもりになってたときに、
0:14:51	そのレベル感がある時、全然足りてなかったと。
0:14:54	見た目代表やってたに近いです。はい。
0:14:59	荒井さんどうぞ。
0:15:01	はい。
0:15:02	はい。続いて、全体的なところは、これぐらいなんですけどオカ規制庁側からありますか、1 ポツですかね、6 ページ目まで。
0:15:15	はい。特になければ
0:15:17	1 ポツ、
0:15:19	2 ポツか 2 ポツの漏えい器のところ先ほど、
0:15:23	12 ページ目なんですけどオカの方からあった通り、施設外漏えい防止堰の話が、
0:15:30	ちゃんと言及されていないっていうところを指摘しようと思ったんですけど 65 ページ目に差し替えミスみたいな 55 ページ目、後段に栄三角田井なかったらそこは適切に。はい。はい。お願いします。はい。
0:15:42	46 ページに入っているものが、先ほど言った 12 ページの後にはないといけないということです。すいません。はい。
0:15:50	どうぞ。はい。
0:15:52	オオモトその 8 ページとかの表で、修正事項ないって言ったんですけど。はい。括弧ありすぎてよくわかんないとか、
0:16:01	話があったんですけど、結局、
0:16:05	わかるよっていうことなんですか。いえ、そうですね。
0:16:09	そういう意味で言うと、
0:16:10	するのは 13%。
0:16:16	オオウチを見てもですね。はい。結局
0:16:19	2 本 2-1 は前に書くけど 2-2 を後ろに書きたいんだと言い張ってるだけで。なるほど。見やすさっていうこと、何も考慮してくれてない。
0:16:30	ですけど、別にミイ頑張れというらせていただきながら、構いませんけど、現実には、日本エリアでございます。
0:16:38	考えます。はい。

0:16:46	は、評価のインプットに当然合同設計の方が評価のインプットになる当たり前が当たり前なので、
0:16:55	その話と、あとは、
0:16:58	評価のインプットに他の評価が入ってるっていうことも示したいと。
0:17:04	なるほどですね。はい。評価の異物の評価っていうところは後、9ページのですね一番下、ちょっと例示が言ってないから、火災のところで行くと、消火剤の容量、
0:17:18	ていうのは今、左側に評価、11-29。
0:17:23	って書いてありますけど、その次の容器の容量に関する設定公共であると
0:17:28	上のやつが前提になってその評価をそのり議題が右側か。
0:17:33	後ろに括弧でつけてこれがインプットになりますよっていうことを表現したかった。ごめんなさい、古作です。
0:17:40	そもそも何でこっち。
0:17:42	前と後の使い方がこうなってんだっていうのがよくわからなかったんですけど。
0:17:46	今の消火の話でいうと、表 1129、
0:17:53	その後ろに書いてあるコウ 1129 市が、
0:17:57	前と後ろに書いてあって、インプットアウトプットということなんですけど、インプットが後ろ側にあってアウトプットが前にあって、うん。
0:18:07	わかんないっすよね。はい。
0:18:09	わかりこだわりをすんだから逆じゃないかなと思うんですよね。逆です。はい。こっちに送りますよって後で言う。
0:18:16	これは向こうに送りますよ。
0:18:19	これを受けて、これで送りますよ。
0:18:22	だったらまだ、まだイワイ後、意味がわかるんですけど、
0:18:27	はい。
0:18:28	それで、はい。括弧の中に括弧があるっていうのが多分見にくくなってればいいんじゃないかなと思うんですけど。
0:18:36	はい、弓削理事でございますそうですね角ツツミ括弧の外にマツダオカコイケを出した上で、それが満員なのかアウトなのかねイダ使って、後学科を決めるということで整理をさせて、
0:18:48	はい。
0:18:49	各項目が不安を持つことで、インアウトの関係を見やすくしたいというのがもともとの趣旨ですね。それが間違わないように、答えがない。
0:18:58	整理させていただきます。
0:19:00	はい。

0:19:01	どうぞよろしく申し上げますそれでは
0:19:05	へんのところで開業するともう少し見やすくなるかなっていう気はしますけど。
0:19:11	そこら辺はちょっとやってみてどうかっていうのは、
0:19:14	はい。
0:19:16	新谷さんどうぞ。
0:19:18	はい。
0:19:19	大きなところとしては、ちょっとさっきの漏えい器のところのフローなんですけど 14 ページ目ですかね。
0:19:28	14 ページ目のフローで、これは漏えい器関係の評価プロセス、評価対象設置評価条件っていうのは、廣井ナガエてるんですけど、そのあとの 65 ページ、5 ページ以降の換気設備の評価プロセスっていうのは、
0:19:43	後続のグループで説明する項目が、
0:19:46	フロー等で示されていて、
0:19:48	逆にこっちだと、後続の例えばグループさんで、施設外漏えいセキどう示すかっていう項目だとか、しないんですかね。
0:19:57	はい。乳井ニシダでございます。まず、
0:20:01	今現状整理をしたやつ、横並びを図る流し整理が必要だと思ってます。前で表して帰ってすっ飛ばすって言うてるのまで細かい、
0:20:12	内容は後でやりますよとってるだけでフローまでは全体を指していないとちょっとつらいかなという気もしますんで、
0:20:18	ただ一応この 14 ページ以降のフローに行かなかったのは 18 ページ以降の代表の時にですねこの表の中にそもそも
0:20:28	出てきてないところもあって、2 ポツの範囲をどうするかっていうところで、若干ちょっと揺らぎがあって、
0:20:36	書ききれないところがありますけどフロア全体を指すという意味で、この中には、第 3 説明グループ魚でありますよということを付した上で、ちょっと整理をする。
0:20:46	ということでまず考えます。
0:20:48	はい。
0:20:49	Codeくるグループさんで、この 14 ページ目以降の内容を使うっていうことであれば、そこら辺に言及してですね喚起と、
0:21:00	横並びの程度はあるかもしれないですけども、全体がほぼ網羅できる形で整理をお願いしたいと思います。
0:21:10	はい、与儀西田でございます注記いたしました。
0:21:14	コサクです。ごめんなさい。ちょっと追いつけなかったんですけど。
0:21:18	まず、

0:21:20	漏えい器受け皿の方は一番最初にあって、議論も、
0:21:25	具体にしてたので、大分、説明のパターンというのが決まってきたかな。
0:21:31	いう気がしてるんですけど。
0:21:33	喚起になったら、何か体裁としては合わせたように見えて内容が全然違ってるとはですね。
0:21:41	結果として何か、今みたいな降らないが中途半端になっていたり、
0:21:46	とか、
0:21:47	いうことがいっぱいあるんじゃないかなと思ってるんですけど。
0:21:52	ふうん。
0:21:53	どうでしょうかという。
0:21:56	感じはしてます。で、
0:22:00	これまであまり明示してなかったんだけど、結果としてなっていることという、あえて、48 ページ以降の、
0:22:08	関係の方で言いますけど、
0:22:10	最初のページ、49 ページ。
0:22:13	見ると、
0:22:15	これ評価の話はほとんどしてないんですよ。
0:22:18	設計の話なんですね。ただ、
0:22:22	実態はその設計をどうするか、その妥当性、それを具現化したところの妥当性ということの説明なので、その上流である設計が何かというのを言わないと、評価が始まらない。
0:22:35	ということなんで、
0:22:38	そういう意味で、設計書いてあるのは正しいと思ってます。ただそういう趣旨で書くんだったということをちゃんと話してなかったかなって感じがするんで、そこは
0:22:50	明確にしといていただきたいと思ってますんで、その際に先ほどの関係性とかですね、いうこともある程度話ができるだろうと。
0:23:01	そもそも設計で関係性を持たせて、はい。資料 2 とかでも整理をしているわけですから、できるんじゃないかなっていうふうに、
0:23:11	それで、その上で評価構成という話になっていて、
0:23:19	なぜかですね 1 ポツの中で、換気風量の設定の考え方、これもだから失敬な話ですね。はい。そうすると、
0:23:28	49 ページと 51 ページの間の 50 ページに目次があるっていう、これは何か。
0:23:35	はい。うん。
0:23:38	そうですね。

0:23:40	確かにおっしゃるように駅では明らかに違うところは、6 日の話、全体の枠組みの話の中での、今回、CとDが対象になるんですけど、シートで一定のと他の因子の関係性っていうのを、
0:23:56	示した上で、2 ポツの 1.3 以降ですかね、今回ある閉じ込めの風量の話に持っていきこうと。
0:24:05	ということで、ほぼ設計の話 6 日って何っていうところを説明してるだけのページが、延々と今、64 ページ。
0:24:13	までですかね、続いていると。
0:24:15	おっしゃっていただいているこれ設計の話を書いているだけなので、
0:24:21	逆に言うとこれを後ろで参考でこういう形で設計との紐付けがありますよというふうにした上で、今回対象になったユフ負圧なんかの風量に対しては評価プロセスで言いますとって、
0:24:33	64 以降ですね。
0:24:36	が繋がってくるというと、増益受け皿と同じような実績になると思います。はい、そう考えます。はい、そうです。そうすると、設計の部分を資料 4 としてどう書くのか、資料 3、
0:24:49	2 も持って行ってそれを呼び込みするという形にするのかっていうところの仕分けが少し整理できてないということかなと。
0:24:58	思います。で、その点で言うと、
0:25:04	搬送の方はそれで資料 3 をつけてないし、グローボックスの方も、今回の資料って、資料 48-3 じゃねえよみたいな話しかないんですよ。
0:25:16	なので、やっぱりそこがまだ詰め切れてないってことだなっていうことを感じましたので、資料としてもそのを意識してですね、整理をしていただくと、次に繋がる。
0:25:30	ちょっと、とりあえず言っときましたけど新井さんすいません。
0:25:35	それ、あれですかね、グループさんの話とかも、
0:25:38	対応としては言えない。
0:25:41	はい。安倍さんどうぞ。
0:25:43	はい。わかりました。じゃあ基本資料 4 の構成としては漏えい液受け皿をベースとして考えて、今設計の話してるのは資料 3 の方で拡充するっていう話に、
0:25:55	なったのかなとは思いますが。
0:25:58	はい。
0:26:00	それで、内容で言うとですね。
0:26:15	19 ページ目ですかね。
0:26:17	19 ページで細かい点なんですけど、漏洩量の設定のところ、
0:26:23	真ん中に(1)って打ってるじゃないすか。

0:26:26	これ(1)。
0:26:28	は(2)がないんで必要なくてですね。
0:26:33	この(1)の内容っていうのは、以下の観点でっていう上のところにくっつけてしまって、010に進めてしまえばいいのかなと思うんですけどいかがですかね。
0:26:44	はい。弓削ニシウラでございます。はい。
0:26:48	そうさせていただきます。もともとちょっと将来のことを見据えて、溶液のセキのことで、(2)が出るかなと思って、括弧1枚ふやしたんですけど、この状態でそれが(1)がある理由にあんまりならないので、ちょっと文章は配布します。
0:27:05	はい。お願いします。あ、あともう一つ、ごめんなさい。これでいうと、ここ(1)っていうのは、x97と入れて、例示になっているんですね。
0:27:16	原則なっちゃうと、他に展開できなくなる。
0:27:21	ですよ、展開できる基本的な共通のやり方っていうことを述べた上で、具体、はい。
0:27:29	代表で示すという、
0:27:32	ことニシナイトウアノ、他はじゃあどうなのっていうのを説明しなきゃいけないなっちゃうんですね。
0:27:37	その点で今上のポツでそれその間って言い切れてるかっていうと、
0:27:43	丸投げしてるんですよね。はい。ていうところがよくなくて、それを考えると、
0:27:50	(1)、何とかかんとかで1でその中で、x97%でなるのか。
0:27:57	そもそも(1)要らないみたいな、ぶら下げて、97って言えばいいのかっていうのが変わってくるんで、
0:28:03	その点整理して対応いただければと思います。
0:28:06	はい、乳井です。
0:28:09	コサクです。でも、ちょっと戻って18ページなんですけど、
0:28:15	日本でも、先ほど説明があったように文章で書いたなんていうのはわかったんですけど、
0:28:20	文章で書くこと自体は否定はしないのですが、やっぱりビジュアル的にはですね、図なり、表がついてるとそこで骨格が読み、
0:28:31	ないと、この表の意味は何っていうのがわかりにくいんですよね。
0:28:36	買ってる。
0:28:38	文章を中だけばいいんじゃないかなと。はい。
0:28:42	思ってまして、その注書きにしてる趣旨はみたいなものを御ショウガンに、ちゃんと書けば、
0:28:49	ということだと思います。で、ちょっとここはしょっぱなの例なんかちょっと、

0:28:55	もったいないのは、か。
0:28:59	4 ポツ 1 が関係するとこだったり(1)が関係するところだったりっていうのが違うっていう
0:29:05	隅括弧の中のやつとか表現できる。
0:29:08	代表差分だったらよかったんですけど、
0:29:11	その内数の部分での差っていうことなんで、
0:29:16	表しづらかったということだと思っんですね。
0:29:19	しょうがないので、それは注記で指名すると、いうことかなと。
0:29:27	ます。
0:29:33	工場。
0:29:37	うん。その考慮事項が最も多いっていう考慮事項っていうのは、この表の横軸ではなくて、横軸の中の内数としての項目だと。はい。
0:29:48	いうことを、この中に移すあるんですよってのまずちゃんと言っていたいて、
0:29:54	それをなるべく多く拾うのにとってもらいと、いいとか通じてそのの抜けてるものってのはここにあるんで、
0:30:02	ここにあるのねと思ったやつが具体的にはちょっと注記で読めないでそれが何ページにありますよと言っていたとことではっていうふうに、順序に読み取れるかなと思います。
0:30:16	はい、弓削仁科でございます。
0:30:18	そういう意味で
0:30:21	全体まとめて見ながら、整合というにしながら、
0:30:25	14 ページのフローですね、4 ポツ、ポツ 1 しか書いてないんですけど、風量伸びると括弧書きを書いてわざわざ内訳がわかるように、フローの中でその内訳を書いて、それがどれが網羅的になるかっていうのを示していただく部分もあるので、
0:30:40	そこも含めてと整合をとりながら、わかるようにしていければと思います。
0:30:44	はい。補足です。それでですね、
0:30:50	関係の方行くと、
0:30:53	先ほども少し話ありましたけど、65 ページは、細かすぎて何か入れるかわかんないんです。
0:30:59	私としては、漏えい器の方でもいい、このぐらいでもいいと思ってて、今の大事なところで、そういう、
0:31:09	構造ですよということさえ言ってくれば詳細は次のページ以降でもあるんで、
0:31:13	ここで何が何でも登場人物表さなきゃっていうふうに頑張る必要は、



0:31:20	何か必要ないっていうか、逆にわからない。はい。いうことだと思います。はい。
0:31:26	整理をしてください。はい。
0:31:30	フローが
0:31:31	代表の評価対象の選定があり、代表がありという
0:31:38	順番は一応換気も合わせているようではあるんですけど、
0:31:48	等、
0:31:51	代表選定の 70 ページ。
0:31:57	71 ページです。
0:32:00	70 ページ。
0:32:02	あつて、これの関係がいまいちよくわからなくてですね。
0:32:07	なんでこうなってる。
0:32:10	いうふうにしてございます。まずですね、
0:32:13	今、先ほど尾崎さんからも、もともと肝機能構成がですね、
0:32:21	設計のところ大分型っていうのが 50 ページ以降ずっと続けて、これを全部オーバーオール 2、
0:32:28	やろうと思って作ってしまったのが 65 ページからフローだからご意見いただいたみたいですけど、
0:32:34	今回の負圧の
0:32:36	やつにあんま特化してない状態になって、
0:32:39	それを含めて、代表設定も、この全部の項目を網羅できるように、
0:32:46	各話をするし出すと。
0:32:48	換気回数のところも含めて、
0:32:52	単位をどう考えますかみたいな話を深掘りして書きちゃってるんですけど、今回のターゲットと違う話を一生懸命しちゃってるんで、そこちよつと棲み分けをして、
0:33:02	公共整理をしてあげれば、今回本当にいるところを、ちゃんと並べていくとですね。
0:33:07	こんな 72 ページとかが多分出てなくて、普通の話になるのかなと。
0:33:12	ますけど、その辺をちょっと整理をして、
0:33:15	70 ページ。
0:33:20	はい。
0:33:22	ごめんなさい。72 ページで、そもそも設計って話をしておくものじゃない。はい、日本ニシダでございます。はい、おっしゃる通りです。
0:33:31	確認しがありますよもう 3 の①で出てきますし、その中で、

0:33:36	その因子を考えるのに、新田宇都の関係を考える必要があるのかどうなのかってのがシステム設計でも当然語られる話なので、これ資料3の話の枠組みだと、
0:33:47	今回、すいませんいろいろテレコになってるのが、
0:33:52	この
0:33:54	全体のシステム設計が、何て言えばいいんだろうか。
0:34:00	説明がたくさんになってるところを前倒し一生懸命書いてるところがあるんで、そこがちょっとぐちゃぐちゃっていうところがあります。なので、交通整理をさせていただいて、
0:34:12	書き方を工夫する必要があるかな。
0:34:14	はい。
0:34:16	わかりました。冒頭にアノグループさんの話もしましたが、
0:34:22	その点では、やはり
0:34:25	具体わあ、
0:34:27	グループ3にしても、
0:34:29	東條で物としての概要を説明していかなきゃというときに、資料4で概要説明しても、順番が逆になっちゃって、
0:34:37	先出しで資料3の骨格を示しますということを前提にしといてもらったらいいかな。
0:34:44	いうふうに思います。で、その上で、71ページの表を見るとですね、先ほども少し説明ありましたが、ここは、
0:34:55	(1)なり、ポツBポツということで、
0:35:01	どこにどれを代表にして説明します。それで違いがあります。これが説明が必要です。
0:35:07	ということがわかるようになっている。
0:35:09	ということだと理解を
0:35:12	しました。さらに代表としては上げるものの同等のものについては、
0:35:19	これだと、大体グローブボックスの方で、最初に寄せて説明します。
0:35:24	いう考えも読み解けるので、いいのかな。
0:35:30	これでいうと、
0:35:32	グローブボックス排風機の4ポツ4ポツ1。
0:35:37	白丸なのは何ですか。
0:35:48	はい。イエイ。
0:36:08	はい。
0:36:11	ここしかいないと思って、はい。はい、真崎です。
0:36:15	一つだから白でいいや、二つあるところどれでって言うかなとも思います。そうでもないって。

0:36:24	うん。
0:36:25	いうので今 15、
0:36:28	説明漏れがないよ。
0:36:35	整理、
0:36:41	福田いう、
0:36:43	やっぱり見きれないんであれなんすけど、建屋排風機D4 ポツ6 ですね。はい。
0:36:48	建屋排風機が説明が必要な理由がここに、
0:36:52	なってるんですけど、
0:36:54	これって、
0:36:57	何年タテが入るだけでいいかって言うと、
0:37:02	工程室には有害物はない。
0:37:05	はい。
0:37:10	それはどこにもかかってないか。はい。
0:37:14	うん。はい。
0:37:16	そんな感じ。ブロックはまだ、その人が入る。
0:37:20	環境じゃないんで、その外側の部屋でっていう。
0:37:24	だろうなあというのは、すごくそこできるんですけど、それも人は入りませんっていうようなこと。
0:37:30	がないと本当はいけないんですけど、
0:37:33	そのあたりは、
0:37:34	それももう少し資料 3 かもしれません。はい。
0:37:38	見えるように 1 回もらえれば、
0:37:41	どちらにしても、もしあったとしても、いろいろな
0:37:46	設備があってそれに応じてその発生する物質があって、その物質全体を網羅するためには建屋の方がいいというのは理解できるので、代表選定に影響はないんですけど、
0:37:59	整理をしております。
0:38:15	で許容限界は、
0:38:19	すべて説明しますようになってるんです。
0:38:27	考えればいいのかというふうに、
0:38:31	それで今、ページ、表に書いてもらってるんですけど、これ、ペイジー。
0:38:37	オカ。
0:38:38	この資料 4 の中のページが消えちゃってないんですね。わからないんですけど、このページどうするつもりです。これは政府トータルのページに合わせます。はい。あわせて、
0:38:49	前の 20 でもまあいいかなという気もしたんですけど。はい。でも、

0:38:53	当然説明するときにはもしかしたら、はい。
0:38:58	何ページですが、
0:39:01	うん。
0:39:02	ふうん。
0:39:14	ふうん。
0:39:16	うん。
0:39:19	うん。
0:39:23	結局、
0:39:24	結局あれです。
0:39:27	4.6 でもないですからそうなんで話がおかしくなってるんだな。
0:39:35	黒丸で言ってる 4.6 の重要限界を示しているわけではないから、ちょっと話がおかしいね。
0:39:42	ちょっと整理しますイマセアノ。
0:39:45	資料 3 の説明も含めてやろうと思って、ちょっと交通整理が必要なくらいぐちゃぐちゃになっちゃったんじゃない。はい。
0:39:51	はい。
0:40:03	ただ、それでちょっと達成してで申し訳ないんですけど、86 ページ。
0:40:10	ワーキンググループの計算式が載っていて、グループ差漏れ率で計算します工程室タケヤは、通気量で、オオキに、
0:40:22	いうことになっていて、
0:40:26	これって、
0:40:28	何ですか。
0:40:37	はい。
0:40:38	ふうん。
0:40:48	漏れ率でやってるのは 74 ページ。
0:40:52	負圧維持に必要な換気風量を、
0:40:54	4.3. 1 のaウダボックスの負圧維持。
0:40:59	書いている出資からいきますとグローブボックスを負圧に維持するためってというのがもともと換気回数とかで普通がそもそも決めながらも、漏れ率を考えて負圧に維持するって意味でいくと、
0:41:13	準備する漏れ量の異常を配置する
0:41:17	ということで、漏れ率からすると、風量として必要条件が出てくる。
0:41:24	ということで説明を、
0:41:26	しているところが一つ。
0:41:28	もう一つは、
0:41:31	78 ページですね。
0:41:45	79 ページもれるよ。

0:41:48	無理だ。
0:41:52	そちらの瘻性対大江田井都築より云々というので、
0:41:58	この量以上を廃棄できれば、
0:42:01	必要な負圧維持ができますという説明をしています。
0:42:06	ごめんなさい。工程室建屋はですね、まだその空気流入っているのを想定してそれを、それを引けるようになっていっているので、
0:42:17	ある程度当たり前かなと思うような、
0:42:20	話なんですけど、グローブボックスの場合は給気もしているのに、その分の量でどう考えるの。
0:42:26	換気必要だっていう、6倍も必要なんで、うん。
0:42:30	はい。言っていを聞きながら、
0:42:33	それは見積もりませんみたいな、
0:42:36	形になったりして、
0:42:38	何をどこでどう、
0:42:40	その関係整理したのっていうのは、この
0:42:44	評価で見えないような気がすんですけど、そこで言うんですね。
0:42:50	5ページですか。
0:42:55	それぞれの因子でおっしゃる通り、吸気と排気のバイアスでそもそも9月どうのこうのって話になるので、
0:43:02	実際今の椎野因子で見てる部分が、
0:43:08	あくまで吸気と排気のバランスがとれてる状態で、さらに漏れ量がありますよね。これをカバーする部分を因子のCでカウントしましょうと言って今、
0:43:18	やっている切り売りなってるところがあるので、今Cでいくと、この漏れる00から2.1って言ってるやつ、
0:43:27	それ相当の廃棄を補えれば、シノ因子としてはクリアできますと。
0:43:33	ただ全体の負圧をどうのこうのっていうと、Aだったり、Bだったり、他の1を考えなきゃいけないみたいな話の切り売りなってるところをちゃんと説明しないと、
0:43:43	なんでここはこれでいいんですかっていう話は確かにあります。
0:43:46	はい。
0:43:48	その通りで、なので、この計算式のときにその因子それぞれ計算しますよってその一部がこの時期ですよって言えないといけないと思うんですけど。
0:43:59	今のところだと、
0:44:01	もう見えないですかね。局長私が見過ぎたから、多分ここまで来るとその話はしたくなるんで、最初に言った、言ったでしょ。気持ちになってる

	ころが、ずっとつなげていかないと意味がないところもあるんで、ちょっとそこは工夫します。はい。はい。
0:44:16	そうだとすると、
0:44:20	個々のパーツを計算式として示す必要はないと。
0:44:23	いうんであればそもそも全体の式をまず変えて、 $A+B+C$ みたいなことなんですけど、
0:44:29	その上で、この医師はもう決まった数字を入れます。
0:44:33	4、
0:44:34	養分。
0:44:36	記号定義もできないですけど、
0:44:39	一方で計算式が必要だという時は計算したのが組織とかっていう形で、式を示してまた説明。
0:44:47	いうことにすれば、
0:44:49	設工認でもよくやってる。
0:44:51	説明パターン。
0:44:52	そういう形でしっかりと全体像が見えるようにしてください。
0:44:58	はい、上西でございます。それ行くと、ちょっとこれで恐縮ですけど、51ページ最終的にイシイを最大をそれぞれ取って足し合わせて、
0:45:08	どの理由ですかね、9-1、2、3市で、この式でいう、この部分を今回評価式として示してますみたいなことが、
0:45:17	それぞれ他の説明グループさんが三名でできますという関係性をわかるようにちょっと説明します。はい。
0:45:26	はい、どうぞ。
0:45:28	原さん自身、
0:45:30	はい、荒井です。
0:45:31	ちょっと、また再度確認になってしまうんですけどちょうど換金とか入ってしまったんで、71ページ目の表で、
0:45:40	全体の
0:45:41	因子ごとの評価項目、
0:45:44	ガー示されてると思うんですけど。
0:45:47	漏液受け皿とスタイルを合わせるってなった際に、
0:45:52	4.3と4.4しか。
0:45:55	示されなくなるんですか修正したバージョンだと。
0:45:58	うんニシダでございます。そこのやり方を考えます。先ほどの評価式のところ、許容限界のところも含めて、確かに切り売りしてる場所なので、

0:46:12	全体の上に記入にしたものを書いてこれですっていうのがいいのか、全体を見せた上で今回のスコープを充てる部分はここですと言った方がいいのかという、後者の方が、
0:46:23	より全体も含めて、これから説明しなきゃいけないものも含めてわかる気がするので、
0:46:29	逆に言うと増額分、整理したいのは、65 ページ以降のフローで、今回出しなさい、一般会計にここちょっとスリム化して、今回のやつにターゲットを絞れるようにしてあげようかなというところは考えているところです。
0:46:43	わかりました。ちょっとそういう意味だと、線が引いてあるところ、今回の説明項目なんですよ。それ以外のところは、吹き出しを。はい。
0:46:54	もう少しシンプルにするってそういうイメージなんですかね、そんなことでどうかなと思ってますから。はい。各項目もこんなにいっぱい書かなくても、
0:47:01	将来出てくるときにフクヤマせばいいような気もするので、ちょっとそれとも考えたいと思います。はい。
0:47:07	4.2 だけでも、何かとかいうようなこともあると思うんです。それを、内訳がある場合は先ほど液イケダじゃないですけど、注書きでうまく
0:47:18	表現してあげるとかですね、ちょっとそういう工夫をすれば、前とも合うかなと思います。
0:47:23	はい。
0:47:24	あとは、64 ページまでの設計の話のことですよ。これって後ろに持っていくんですかそれとも、
0:47:32	資料 3 に反映するっていう形にするんですか。資料 3 で明確にしなきゃいけない。ただ評価説明グループさんで、具体はやるけども、この前提となるところはこういうとこですけど、明確に、
0:47:48	したいところもあるんで、
0:47:52	資料 3 の設計の話をしてますという断り書きを書いた上で頭に置いて、資料につなぎするか、参考にした上でやるか、ちょっと読み、読むときの読み方を、
0:48:02	考えてね、説明の仕方がちょっと工夫をしたいと思います。はい。搬送の資料 3 でいきます。
0:48:14	これ消えた。
0:48:16	資料としてはないです。
0:48:19	別添つける。
0:48:24	ここにあるとあれだよなって言って、ただ、今の管理の方は、別添で説明グループさんになっちゃうんで今回出てこないんで。そう。そうです。

	だけどやっぱりタテナイトウっていうことがあったので、概略入れましたっていうのは別っていうことにします。はい。
0:48:43	メディアとって、
0:48:46	概略説明して、はい。にします。はい。
0:48:51	あ、わかりました。ありがとうございます。
0:48:54	うん。
0:48:57	あれそれで少し、
0:48:58	はい。
0:48:59	少し戻ってしまって漏えい液受け皿の話なんですけど、
0:49:07	範囲の話があったと思うんですけど、①から②でしたっけ。
0:49:15	21 ページ目、21 ページ目です。
0:49:23	12 で一番下のところに具体的な系統構成については、他のグループで説明するって書いてあるんですけど、
0:49:31	少し資料 3 チックな話になってしまうんですが、
0:49:36	そもそもこのキーが受け盤の中に入ってるっていう。
0:49:41	ところの説明ってされるっていう理解でいいんですよね。その範囲内ですかね、上から平面図で見たときに、こういうレイアウトになってて、この中に入ってますっていうのは、説明します。はい。
0:49:54	はい。それは注 3 で 12 で読めるってことでいいですかね。はい。
0:50:00	あとは、液体の中でこの図の中で書いてあるんですけど、
0:50:05	真ん中の黄色の
0:50:08	第 2 活性炭処理受けソウノ。
0:50:10	右上の矢印ってどこを示してるんですか。
0:50:19	何か荷台に活性炭処理を消しますよね。明らかに、こんなところにあつて、すべてずれてるよね。これ多分、
0:50:29	これ横ずれ右側の矢印が全体的に右上にあつて、
0:50:40	はい、すいませんでした。
0:50:42	両わかりました
0:50:44	ちょっとそこはクリアになるような形でユリ式
0:50:47	書いていただければと思います。
0:50:51	あと、
0:50:52	もう一つは 22 ページ目、今のページとその前のページの関係で、
0:50:58	20 ページと 20 ページ逆転しようかなんて話されてましたけど、
0:51:03	20 ページ、こんなに大きく粒子必要ありますかという気がしてはいますね。



0:51:10	逆止がありますって言われりゃ、それで済むような気がするし、株主でも前のページのところに、彩スベン時に初めてこういうことで冷却しになってますんで、はい。いうぐらいで、
0:51:24	いいのかな。うん。
0:51:26	そうですね。はい。
0:51:28	なので、ハママツ、
0:51:30	ポイントは、イタモトの国家がしっかりわかる場所に的確に、
0:51:37	それで、19 ページのところ、今更で申し訳ないんですけど、今、加来丸井はその話、02 が、21 ページで言う、
0:51:47	ところの丸になっての話と、
0:51:52	田井を付けてるんですよ。
0:51:54	はい。このリワークラインで、
0:51:58	いきなり 20、19 ページに書かれてもわかんないんですよ。
0:52:03	で、
0:52:07	21 ページ見れば戻しちゃう。
0:52:13	そこはわかるように書いていただくか、19 ページ、20 ページがなくなれば、
0:52:20	前の文章とセットになって見えるようになるかもしれませんが、
0:52:24	その辺りも、他にも、
0:52:27	似たような、わからない言葉っていうのは、
0:52:30	はい。
0:52:32	はい、与儀理事、ございます。いたしました。
0:52:38	コサクですそれで、先ほど少しアライから、平面図は、
0:52:45	ありますよねっていうことなんですけど、
0:52:48	それは、
0:52:51	実態の資料 3 も含めてですね、見せてもらえばいいと思うんですが、
0:52:58	この図で気になったのは、ちょうど跨っている配管。
0:53:04	について、
0:53:08	どうとらえているかというときに、
0:53:13	今、x97 の関係で言えば、漏えいはイシイと言ってるのが跨っている。
0:53:21	けども、
0:53:22	また待っているんで、
0:53:26	はみ出している機器でも、流れ込む可能性があるところはカウントしますと。
0:53:31	いうふうに言っていたらいいんじゃないかなと思います。
0:53:35	じゃあ、入口はって言ったときの黒のラインはどう考えますか。はい。ふうん。

0:53:43	マクロのラインを今、一掃しない状態では閉になるので、これ以上流れてこないと言いながら一掃してるときに、ミヤドウだったところも含めていくと、整理をして、
0:53:53	ここに書くなりなんなり、基本、は、配管の破断箇所、そこに流れ込む可能性があるものは、カウントするっていうことが前提だと思ってます。はい。
0:54:05	はい。カウントするのはそれでちゃんと整理してください。
0:54:10	規制庁からです関係してなんですが、結局x98 側でも漏えい範囲イシイはもう配慮されているところを含まれているということなんですけど、ニシダでございます。おっしゃっていただいているこの、
0:54:22	境界の左側で破断すれば、97 に落ちますし、右側で話せば 98 に落ちますし、どちらもカウントしなきゃいけない。
0:54:32	はい、規制庁さん、天津ポンプの前のところで破断したものはx90、97 ページになるんですね。ペーパーの左側そうですねはい。
0:54:42	右側だけはどうしても、どっちにも跨っているので破断箇所によって変わってくるんで、どっちも計上しますっていう。
0:54:49	はい、成長はわかりました。
0:54:51	コサクです。ちなみに、
0:54:54	増益受け皿と受け皿の間ってどうなってんですか。
0:55:04	守れなかった。
0:55:11	何でしょう、ベンダーどこで話して旅行に行くとか、いや、
0:55:16	そう隙間があったら困るよね。それはですね、いや、配管なんで大丈夫ですって何か言っちゃいそうな感じだったので。はい。
0:55:25	壁のなかーに染み込ませんかみたいなことがあり、
0:55:30	S そうな気もしちゃったので、はい。貫通部処理として、受け皿に流れ込むように、ちゃんとしてますと。はい。
0:55:39	いうことで
0:55:41	何ですか。
0:55:43	うん。どっかに、別のところに、
0:55:46	はい、行くようなことはなくちゃんと受け皿に流れ込ませてません。
0:55:50	いう。
0:55:51	ゴトウですね。はい。なんですか。具体的にちょっと確認して書けるようにいらっしゃって。はい。
0:55:59	これは、
0:56:00	目皿の説明の中での配慮なのか。
0:56:09	漏えい防止、漏えい拡大防止の説明。
0:56:13	その手前側なのかちょっとよくわかんないですけど、言っても、

0:56:18	漏えいしたものを確実にキャッチアップするというウエキを受けたのが設計なんですよ。
0:56:25	変なところに流れて修正っていう
0:56:27	んですか。
0:56:30	はい。はい。はい。資料3の方でいいと思うんで、今回の資料なんですけど、よろしく願います。はい。
0:56:51	辻岡ですアライさんとか、はい。はい。他は、すごい少し細かい話なんですけど、22ページ目ですかね。
0:57:02	具体的な漏洩量の設定のところ①の書き方で容器の話なんですけど、
0:57:09	上振れを考慮してっていうところで、公称値の中ではこれが入っていますっていう考え方は、ここで示されるのかなと思うんですけど。
0:57:19	上振れをどの程度、
0:57:21	想定していけばいいかっていう部隊っていうのは、その具体っていうのは
0:57:27	補足説明資料に飛ばしてるっていう認識でいいんですかねここは。はい。
0:57:33	ここは。はい。もうちょっと手当をしたいとは思ってます。
0:57:39	駅、上流から炉増益してきて、アノや、損益を止める、タイミングだったりTKの子。
0:57:49	警報だったりも含めて、上振れをどこまで考えればいいかってのは整理をした上で、ここにも、もうちょっと記載を確認しますしあとは信田イワコケ藤則で展開すると。
0:58:00	いうふうに思ってます。
0:58:02	はい。
0:58:03	構造なり運用なりでやるのであれば、具体的にどのように制限するのかっていうのはしっかりここで書いといた方がいいと書くべきだと思いますので、整理をよろしく願います。
0:58:14	はい、乳井ニシタでございます。
0:58:18	はい。
0:58:20	あとはですね。
0:58:22	同じ関連で、差分のところ26ページ目ですかね。
0:58:27	携帯容器の話なんですけども、
0:58:30	先ほどの容器っていうのはいろいろ交渉値なり黄砂なりっていうところで、漏洩量の内訳が示されているんですけど、ここって合計12本っていう情報とはバッチという情報しかなくてですね。
0:58:48	携帯容器が例えば、

0:58:51	低角液量以上にならないようにするための容器上の構造上、容器の構造上の工夫とか、その容器の不確かさとか、
0:59:00	あと容器の運用ですね先ほども言った通り、この液以上にならないよ うな、とかっていうところを説明しないと、
0:59:10	なかなか 2 万 3000 立方センチメートルっていうところに繋がらないのか なと思うんですけど。
0:59:16	いかがですか。
0:59:19	はい日本原燃でございます。ちょっと形態容器の形状であったり、どうやっ てその管理をするかとかということ、ちょっと、
0:59:31	付加しようと思います。すみません私も、
0:59:34	ポリビン出し等をしてもらったところがあるので、もうちょっとあの運用的 なことも含めて、担保要件ってというのは、それを、
0:59:43	何らか書きたいと思います。はい。はい。
0:59:46	なんかはバッチ処理料ってところで制限するんであれば、
0:59:51	そこの内容か、工夫するのかなと思うんですけど、ちょっと上の方でもワ ンバッチっていう量が出てきてしまうので、
1:00:00	誤解のないような形で、
1:00:03	見ればいいのかと思うんですけど一応 2 日分の分析済み駆って書いてあるんで、
1:00:07	そこの考え方を広げるっていう形になるんですかね。
1:00:11	はい。
1:00:13	はい。ちょっと
1:00:16	どうやって、
1:00:18	西縁するか。はい。考え。
1:00:21	はい。
1:00:23	コサクです。
1:00:24	結局何、どうするんですか。
1:00:29	等の処理量、
1:00:31	2 万 3000 円。
1:00:33	1 万 3000 という数字が 12 本分を、2 日分として、ここにまず、オクって いう、
1:00:41	ものが全量漏えいしたときに、
1:00:45	ていうのを前提に考えますけれども、考え、
1:00:49	もともとの考えは、その前にあった、1ヶ所損傷した場合の漏洩量を、
1:00:55	守谷さん。
1:00:56	保守的に見積もりますもんですけど、今のになると、ポリビンは一気に 壊れますっていうこと。

1:01:05	ということで、はい地層がずれてるから、どこまでカウントしていいものにあって、なってるようで。はい、わかりました。知的ならいいんじゃないですけど、支障がない。はい。
1:01:18	そうですね。だったら、ポリビンもっと馬鹿でかい。
1:01:25	いいんですけど、
1:01:26	はい、わかりました。はい。
1:01:28	そうですね。はい。そうするとポリビンもその辺に制約をかける必要がない。はい。今後どういう、管理するかというのものもあるので、
1:01:40	処理量やっちゃいますっていうのも一つの会議で、そうすると、
1:01:44	ポリビンの協力によって1にする必要がある。
1:01:48	大学はあるんですけど、子育てでどこでどうするのか。はい。いうのを整理し、
1:01:53	はい、西脇座間承知いたしました。
1:01:57	はい。
1:01:59	漏えい器関係で最後なんですけど40ページ目ですかね。
1:02:05	40ページ目で受け皿の、
1:02:08	水平の話で、水平動をどれぐらい考慮するかって書いてあるんですけど、
1:02:14	前回のヒアリング説明だと、
1:02:18	黄砂は受け皿の高さ方向であるよねっていうところで、その端と走れコウサノ最大値をとって、勾配出しますっていう話。
1:02:28	あったように記憶してるんですけど。
1:02:30	今回説明と社内管理値、前文の3っていうところを持ち出してきていて、それでやりますという話なんですけど。
1:02:39	そこを、以前の議論を踏まえてなぜこれになったのかっていうところと、
1:02:45	1000分の3で、
1:02:47	どこから出てきたんですかっていうところで、この社内管理値を持ってきたっていうところなんですけど、そもそもその社内管理値は何をもとに1000分の3としたのかっていうところの説明が全然なくてですね。
1:03:00	はい。
1:03:02	説明いただきたいんですが、
1:03:06	社内管理者が出てきた経緯は、
1:03:08	ちょっと補足をしてこの考え方をお示しする。
1:03:13	コウサトウの関係でいくと、床勾配のお話をするのに、水平度を保つっていう管理をもととしてますというのを、この間、
1:03:23	お話をして、その水平に保つと言いながらも、実際完全に水平にはならんでしょうというやりとりも踏まえた上でですね、そちらの

1:03:33	どういう持ってき方をするのが一番楽天変わるか、わかりやすいかなっていうのを考えて、水平側の考え、管理の仕方から、マックス値をとってきてそれで傾けたとしてもどうなりますかっていうところを今、やってるところです。はい。
1:03:49	実際何ていうんでしょう。
1:03:52	防衛セキみたいに、もともと
1:03:56	傾きを積極的につけて、やっているところであれば黄砂云々の話をしてもいいのかなという気がしたんですけど、そこも含めて、やり方を考えたというのがこのアオキ
1:04:09	はい。もう一つは、
1:04:11	これを考慮して数値を出してると思うんですけど。
1:04:15	何か感度解析みたいな表記になってしまって、メインの結果そのものとしれない理由ってあるんですか。
1:04:23	はい、日本ニシウラでございます。はい。
1:04:31	他のところではいろいろ、
1:04:34	もしコンサバに見て、容量溶液量とかふやしたりとかして、
1:04:39	いたように見えるんですけど、なぜここだけ別出しになるのかなっていうのは、
1:04:44	どういう考えでやったんですか。上西でございます。多分出てきた形、結果の影響度合いという、もともと勾配を積極的に付けに行くような管理をしてないっていうのも、
1:04:56	でて、ここは内数に求まって各影響が軽微だということで、項目として挙げてなかったということです。
1:05:05	だから影響確認としての視点があってこの項目を当ててるっていう理解でいいんですかね。
1:05:11	人間にしております。現状整理はそういう考え方でさせていただきました。
1:05:17	ただ一つは 4.3. 2 というような勾配の話があるにもかかわらず、ここ、影響評価で済ませていいのかっていうのは一つあると思うので、
1:05:27	そこをもうちょっと考えたいと思います。
1:05:30	はいイデshallデータを出てるんで位置付けをどうするかっていうところで、他の部分でも、
1:05:35	念のため確認したっていう、
1:05:38	項目も出てくると思いますのでそれらと整合が合うような形で整理をお願いしたいと思います。
1:05:45	はい、大坂です。それで言うと、やっぱりその考えの整理がよくわかんないんですけど。

1:05:52	そして、
1:05:54	本番。
1:05:55	何センチとはいえですよ。
1:06:00	実際に受けられるかどうかという話をしている中、少ないからいいんですと言いつつ、その前の欠損部の考慮では、保守的に、
1:06:11	カウントしやすいように広めに取りますと言っていて、
1:06:14	何か逆転した考えになってません。結果として帳じりは合ってるんだと思うんですけど、
1:06:21	そこら辺をちゃんと整理しないと、
1:06:24	何か、
1:06:26	やっぱりつじつまが合わなくなる気がするんですよね。
1:06:29	何でイワタニ後継ぎするのかっていうことも、
1:06:35	含めですね、全体としてどうかカウントしていくのかということ整理。
1:06:40	ちょっと聞きたいのと、
1:06:42	はい、西原でございます。はい。ちょっと私も作ってやりとりをしながら、何や、若干悩んでいたのはそれぞれの項目ってあんまり
1:06:54	後の結果を踏まえて、どうするかっていう判断をしてないまま、一つ一つここ何年で保守的になるようにしましょうってやってるのに、ここに来たら1回結果をもとにして、
1:07:05	影響がちっちゃい限りって言ってるのがちょっと統一がとれてないところもあるんで、そこも含めてはい。
1:07:13	はい、尾崎です。よろしく申し上げます。で、
1:07:17	その上で、水平っていうときに、
1:07:22	何も管理しないっていうわけにはないはずで、
1:07:25	水は測りますよね。
1:07:29	てことはご批判ってあるんですよね。
1:07:32	そうしたその判定内であったときに、どれぐらいのシミズ的な水たまりができるのかと。
1:07:40	いうことで、
1:07:43	構造体全体とすると水平であってもでこぼこが出る。
1:07:47	あって、それどこまで許容するかっていう話はできてない。
1:07:51	平滑にするっていうところの基準とかないんですか。
1:08:04	足上げです。
1:08:08	はい。そこは政策アノと金城やってる確認をして。はい。補足です。その上で、評価上はそれを保守的に見て、こういう例えばこの
1:08:20	水平にするんだけど、傾斜を持ったとき、
1:08:23	のカウントをしてしまえば、

1:08:27	崩落しますのでっていう、
1:08:29	下にもあるのかなと思って読み始めたら影響少ないんで無視されちゃったのであれ、
1:08:38	そういったことはいえ、
1:08:40	田井ホソノ資料3なりのマエダで話をさせていただいて、評価上、漏れのないように、
1:08:50	はい、乳井委員。
1:08:53	そうです。ちなみに、
1:08:55	今回、
1:08:57	水平っていうようなことだけでやってますけど、傾斜つけるところないんですか。
1:09:02	柳下工藤駅イケダ自体には傾斜つけるところはない。
1:09:06	最初には、
1:09:08	最初には、
1:09:11	ありますね。
1:09:15	これはユキ野瀬とかについて、
1:09:17	は、
1:09:19	受け皿に、
1:09:20	行くように、警察ですね。はい。
1:09:23	そうすると、その思想を持っておいて、ここは傾斜ないんでっていうところの中、どう評価するかって整理しといた方が、全体としては、
1:09:34	整理がつきやすく、代表的にもんじゃないかなと思います。
1:09:39	はい、西田でございます。まずそうですね。そういう意味でいくと、4.3. 2床勾配っていったって、すべて駄目気がするんで、機器なりなんなり、全体で
1:09:51	の経営者なり、購買なりをどうこうとか、
1:09:55	整理した上で、
1:09:57	全体の考え方をイケダクドウカゴイますカミタイラ清木。
1:10:02	考えます。
1:10:06	はい、若狭です。もう1点だけすみません、ちょっと戻っちゃうんですけど。
1:10:15	27 ページで、
1:10:17	評価をしっかりと等の営業それぞれの範囲でカウントしますということにしてその結果をここで示されてると。
1:10:25	いうのは漏洩量最終的なところの場所でっていうことではいいんですけど、ちょっとこれ結論だけが書かれちゃってて、カウントとして表記がどれぐらいで配管部の言われるぐらいは、わかるようにしていただきたい。



1:10:39	はい、ユキニシウラございます。
1:10:41	しました。
1:10:44	原さんどうぞ。
1:10:50	はい、新井です。
1:10:51	他は、換気も搬送含めて、一つだけ確認がちょっとよろしいですか。はい、規制庁です。
1:11:01	先ほど
1:11:03	の水平の話なんですけど、
1:11:06	ここはアノタテコウコウだけ水平取ってますけど、ゴトウコウ。
1:11:12	同じです。ですよ。その場合、
1:11:16	したような評価にすると、ついてどっち側に行きますか。日本原燃石田でございます。今言われてるのは、今、こうしてますけど、はい。
1:11:26	コウも含めたカウントフナノで、はい。それでも、全然影響ないぐらいだったのは確認をしてます。0.4 がね。
1:11:35	6 なんぼだったかな。
1:11:37	それを、
1:11:50	なんていう
1:11:51	こうするとこっちが、
1:11:54	上がった分、
1:11:56	厳しくなって、
1:11:57	江原に移行すると。
1:11:59	こっちがサッカーが厳しくなる。
1:12:02	高くなるように、
1:12:05	1ヶ月、
1:12:08	そっか、これ、水がたまりやすくなるから、そう。
1:12:15	何か規制庁わかるなのでそう、ここは多分何か違和感があるので、一応ちゃんと通していただいて、
1:12:24	で、あと、20、
1:12:26	9 ページ目。
1:12:29	41 ページ目も同じなんですけど、今回追加いただいたその構造図の詳細図
1:12:35	ここ、代表だけでなく、
1:12:37	はい。
1:12:38	他の交付、はい。ここは大丈夫ですか。これ2ヶ所あるんで。はい。そういうところはお願いします。
1:12:46	漏えい器関係私からは以上です。
1:12:56	えっと、はい、古作です。あと換気の話で今一番多く、

1:13:01	低い、話してた換気回数ですけど、
1:13:04	グループさんが主戦場だということのようなので、また資料 3 の方でされるということですから、
1:13:14	今回じゃなくてもいいんですけど、
1:13:17	書いてあるのがですね結局前例主義なだけになってて、
1:13:24	これだと説明になってないんですよ。認めてるじゃないすか一緒って言うてるだけなんですよ。
1:13:31	それだと、結局、今回の発生。
1:13:37	既設の、
1:13:39	セキがなぜそうしたのかってのちゃんと聴取をして、理解をするっていうことは続けてください。
1:13:48	かつ、この数がどういう意味を持つのかって言うことを、悪影響とかですね、いうこともちゃんと分析をしてですね、本来どうあるべきなのかってのはちょっと話をしたい。
1:14:00	思ってます。
1:14:02	で、そ、その上
1:14:06	流量絞れるのか。
1:14:09	この評価しゃべって絞れるのかっていうようなところとかも、何か制約があるんだったら、
1:14:15	その時にちゃんと話をしておかなきゃいけないと思うんで、その点も含めて、お願いします。具体的には排気ファンがですね、流量調整どれだけできるのっていうと、なかなかできないと思うんですよ。
1:14:29	なので、それで運用を厳しくしちゃうっていうこともあるんで、検討をお願いします。
1:14:37	はい。入院でした。
1:14:39	はい。
1:14:42	入口、出口、両方から攻めて何かないかなと。確かなかなか、6 階の方が特に根拠がなかなか、最初に 10 回ですかね。
1:14:53	設計値、10 回どころか、昔のフランスから来て当初見ると 20 回、もう 1 時間当たり、
1:14:59	それを前提に、MOX装置でポートが 1 個抜けた場合どうなりますかとかっていろんなことによってその回数があれば、みたいなことをやりながらも、余裕しゃくしゃくなんですよ。それも結局は、
1:15:13	古作ですそれで言うと、最初にだと少し理解できるのは、
1:15:22	田井があるんですよ。はい。
1:15:25	なので、ここに書いてあるように、希釈したいんですよ。

1:15:29	万が一漏えいしたときに影響が急に九州に上がるので、それを抑えたいと思うのは理解できる。
1:15:36	でも、MOXで、
1:15:39	複数粉末でそれあんのか。
1:15:42	というのがわかんないんです。
1:15:44	はい。
1:15:46	逆に言うと許可のときに私が説明した説明逆で、はい、そう。
1:15:52	踏ん張って何もしなければそこに
1:15:54	記載が止まっているので、積極的に物を動かすなんていう、そのMOX粉末を動かす原因が火災だと言っていたの、そうすると関係って結局積極的に物を動かす。
1:16:05	クドウカにしかならないよっていうことがずっとおっしゃっていただいている通り、
1:16:09	私の説明も逆転してるってところもあります。はい。
1:16:13	はい。おっしゃる通り
1:16:16	なので、その設計コンセプトとの関係をしっかりと整理をして欲しいって言って、
1:16:23	主戦場はグループ3にしますので、それまでにしております。
1:16:29	はい、乳井です。
1:16:32	セイジョウグループさんなんですけど、多分ですね、グループ2でも、
1:16:36	修繕上が片隅に出てきている関係と、火災の評価の関係が出てくるので、はい。
1:16:42	はい。そこも含めてはい。
1:16:45	はい。
1:16:48	富田と、ここでそれを言ってしまったがゆえに、ファン、
1:16:54	能容量を大きくしないっていう話になっちゃってもよくないなど。
1:16:59	いう気はするんですけどそこはグループ3まで引きずってるものなんですか。今制約になります。
1:17:12	佐伯千田。
1:17:15	グループ3ではなし。
1:17:18	第三部。
1:17:22	はい、荒井です。
1:17:24	換気設備については71ページ目の代表のところ、
1:17:32	今回4.3の、
1:17:36	負圧維持ってところがメインになってくると思うんですけど、
1:17:41	4.3.2の工程室及び建屋ってところの、
1:17:46	列についてですね。

1:17:48	建屋排風機の方は、工程室を同じなので、工程室をメインに説明しますってところが、黒塗りで表されているのかなと。
1:17:59	思っていて、それで、※4で、工程室建屋で共通なんで、訂正まとめて説明するってなってるんですけど、
1:18:12	具体に見ていくとですね。
1:18:18	はい。77ページ目ですかね。はい。
1:18:24	7ページ、77ページ目からいくと、そのメリハリがついてなくてですね。
1:18:29	工程室に寄せる。
1:18:33	ただ記載でもないし、なんか建屋も全部説明しちゃってるんで、そもそも表の中で、差分っていうか、黒丸と白丸をつける必要があるのかっていうところの整理、
1:18:44	かもしれないですけど、ちょっとどちらに寄せるつもりなのか、説明お願いします。はい、西原でございます。ここは-70ページ代表云々、
1:18:55	代表として、説明するものしないものっていうのを定義をしたので、これに合わせてそのあとも、修正をします。はい。
1:19:08	わかりましたそういう意味だと工程室での負圧維持が残るっていうイメージになるんですか。はい。ございます。はい。
1:19:16	そういう形で、マエダの、
1:19:21	燃料、
1:19:23	4.6だけで説明できるかどうか。
1:19:26	将来、
1:19:27	それだと前ふりがいる関係。
1:19:30	ちょっと関係者と戻って頭整理します。はい。
1:19:35	はい。私もちょっとそこを持って71ページ目、戻っていただくと、
1:19:41	すべての因子を説明し切るってなると、
1:19:46	建屋排風機の方がフラグが立ってる数が多いんですよ、4.6の有害物質っていうところで、
1:19:54	はい。
1:19:55	そういう意味だと、この前代表の考え方とか差分の考え方が説明あったと思うんですけど、多くのフラグが立つものを、代表として考えるっていう、
1:20:06	考え方もありましたので、
1:20:09	今のうちからこう、建屋の方に寄せるっていう考えもあるのかなって思ったっただけです。
1:20:16	はい。いう形で、
1:20:26	関係で大きなところは、以上です。
1:20:29	コサクですね、工程室ならではのものってあります。

1:20:36	はい。
1:20:39	でもあれか。
1:20:42	バランスからすると工程室の場合は不良さんっていう、グローブを逃げていく考えなきゃいけないから、そういう意味でいくとダブルスタンダードにするのがいいのかもしれない。少なくともそうですね、少なくともその点だけは説明をしてもらいたいと。
1:20:57	この系統構成のキムラ。
1:21:00	それだけです。はい。
1:21:09	他の関係で確認等ございますけれども、少し細かい話というか、2倍なんですけど、52 ページ目先ほどから話題に上がっている換気回数の話で、
1:21:20	田井ショウガンのボックスだってなんか対象がすごいあっさり 1 回行ってるんですけど、
1:21:25	僕は担当内訳上に合わせて内訳を、
1:21:29	書いた方がいいかな。
1:21:31	全部ですよ。
1:21:32	インポートボックス内、はい。あとプロボックス相当の谷津さん。はい。
1:21:38	はい。
1:21:41	規制庁大賀です。あと細かい話で、前回コメントして少しくリアになった 69 ページ目なんですけど、
1:21:51	グローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する施設。
1:21:55	理由の意味のところのすべてのブロックと相当持っている。
1:22:00	まだすべてのところが残ってて、あと上の、
1:22:03	グローブボックスの方もですか。
1:22:06	すべてののが結構その理由の方に残ってるところが、取り忘れたりしててちょっと意味がない、難しくなってる。
1:22:13	また見直してくださいと。はい。
1:22:19	規制庁副主幹関係。
1:22:21	以上です。
1:22:22	はい。
1:22:25	はい。続けて搬送もをお願いしたいと思います。
1:22:31	超過で数字は搬送関係ですがまずちょっと、
1:22:37	んところの先ほど説明もあったところで、90、
1:22:41	99 ページの注釈に書かれた今回追加された分、
1:22:46	なんですけど、
1:22:47	この扱ってというのは、結局グループ何で、
1:22:50	もうどこで説明されるとか。

1:22:53	評価項目一覧表上どういうふうになってるタイプ別にグループ1で拾うしかも江頭グループ1で使った評価がなされると。
1:23:06	はい。ただ次、1時間じゃない。次回の会合の耐震のところの項目の一つに上がってくるということです。評価パターン学校さんとしては、全部、はい。
1:23:19	はい、規制庁、千野三上もイメージがついてますかどんなことを、
1:23:25	どういうふうに、安全のイメージ
1:23:28	はい。ただ結局は、
1:23:31	動いてる最中に、能力停止とかでドンと止まった時にかかる力で結局それがどこにかかるかで後は、それが最終的に重量物の落下に繋がる。
1:23:42	ようなことになるっていうところをどこを押さえればそれに繋がらないかっていうところを考えて、それに対する影響評価をするということです。はい。そのぐらいしかまだ言えないです。
1:23:54	はい、規制庁からわかりました。とりあえず
1:23:58	はい。
1:24:01	あと、96 ページ目。
1:24:05	3 ポツ、
1:24:07	変更して、その全体のサンポⅡとこっちの3ポツのバランスを何かとつたのか、入ったと思うんですが、なお書きの
1:24:16	方をこちらに持ってきたのはどういう理由なんでしょう、これも。
1:24:23	資料4の話じゃないんですね。どちらかと資料3の話なのでここにわざわざ書く必要もないので、そういう搬送の個別補足でもアノ01ですし、
1:24:34	資料3の世界でも、もともと対象物が何かって話をしているので、ここ自体は、別添の中で説明する範囲で、
1:24:43	ここで特に書く必要はないかなと思って整理します。はい、規制庁カセナカ徳田して、丸め立ちすると。はい。まずそのグローブボックスには閉じ込め機能しか、
1:24:54	検討されてないんですけど、実際のところ補足説明当時の安全機能意識をちゃんと評価してもらった上で、
1:25:01	扱わないっていうふうにしてもらってるので、
1:25:05	数にしてもそういうところは配慮してもらえばいいかな。
1:25:08	思います。
1:25:10	あと101ページ目から、どうぞ。今の、
1:25:15	4日対象。
1:25:18	に、
1:25:19	が97ページぐらい、具体の物ですけど、

1:25:24	ここ、この次に代表があるはずなんですけど、代表がなくてですね。はい。
1:25:29	データがただひたすら並んでいてですね。はい。代表で説明するってどうなったのってなってるんですけど。
1:25:35	どう考えてます。はい。与儀ニシダでございます。ちょっとだから、
1:25:39	この間の話で、もう最初の代表を選んでは時点資料3での構造設計なり何なり、
1:25:47	どういう安全機能との関係ですかっていうのを整理した段階で、多分対象物が決まって、その中でも代表選べたはずなので、その今の、
1:25:57	103ページとかですね、202ページぐらい。
1:26:02	100ページから書いて、第4目の話を持って行って、対象はこれです。この中で、資料3に言っている田井分類累計だったりっていうのも含めて、
1:26:14	代表これにしますっていう書き方にしているそれぞれの代表に対して、
1:26:19	最大荷重と考えてますがこういう共通ですけど考え方。
1:26:22	低角より荷重でお伺いしますが、今日の話はしますよっていう話で、江田に対する答えを書いています。
1:26:29	それでちょっと整理。
1:26:31	はい。補足して、その時に
1:26:39	搬送の搬送方法の特徴から、類型を今整理をされて、さらにグローブボックス内外と、
1:26:48	ということで整理をされているというふうに理解をしたんですけど、それは、
1:26:53	それぞれに特徴があるので一通り説明しますってことなんですか。はい。
1:26:58	正直
1:27:01	そういう繋ぎも作ってるんですけど、本当かと言われると、1個ありますけどドイでも、単純に低角課長と最大荷重考えて、上回ってますよねっていう考え方であれば、
1:27:12	そんなに代表ないとは思ってますけど、現状資料3からの繋がりで、こういう分類しますよねみたいなことも考えて、今ここに今行き着いていますけども、
1:27:23	正直やり過ぎたタイプです。
1:27:26	その通りで、資料3であったり、或いは先ほど言った強度評価になると、それぞれに特徴があるので、一通り説明した方がいいねっていう感じがするんですけど。

1:27:38	ここでここはそうでもないかなというのがあって、そこは整理をしてもらったらいいかと思います
1:27:45	ます。
1:27:46	こういう類型はありますよってのは、資料 3 から引き続き行ってもらったらいい。
1:27:51	そこは評価対象という意味では、リストアップをしてっていう
1:27:56	その上で、先ほどの漏えいっていう計算等、換気で議論したいな。
1:28:01	話で整理をしていただければと。
1:28:03	特に要領で見ると、
1:28:06	400 か 10 か。うん。へえ。やっぱり、
1:28:09	グローブボックス内外でやっぱり規模が違うんですよ。そりゃそうですよね。グローブボックスの中に入れなきゃいけないから小さいコマースヤルを聞くものでやる。グローボックス外は、
1:28:20	グループ戦の機器も含めて動かさなきゃいけないから要領。
1:28:24	ということなので、一色たりいうのも何かなって感じがしてるんだろうなと思うので、それ、そうであればそういう整理をしてですね。
1:28:36	し、少し代表というのを整理してください。
1:28:43	はい、ありがとうございます
1:28:46	ありがとうございます。あと 98 ページ名で、少しいろいろ、最大、
1:28:52	ハバノ、
1:28:54	いただいでいて、(1)の③の年齢のところ、
1:28:58	不可能、14%としているその理由がなくて、これって、最大不稼動としてちゃんと見込んでるっていう、そういうことなんですかね。はい。米田でございます。そうですねそれでもここなぜこの通達って書いてないのはい。
1:29:13	大きくなるように選んでることは確かなので、そこを確認します。はい、規制庁カシマ 02 の方は、しっかり最大とかちょっと書かれてるんです。
1:29:23	自主調査とか済みの密度とかそういうのはもう全然考慮せずにこの辺全部、はい。検討されてるっていう理解でよろしいですか。はい。だからそこでもかなり、
1:29:32	最大は増えないということですね。はい。はい。それちょっとわかりました。
1:29:39	あと 101 ページ目から、
1:29:43	公務警備というか、こっちなんですけどスタッカークレーンが前回その表現入れてるっていう



1:29:50	多分時間から出されたんだと思うんですけど、グレーグレーなところからかなり浸水が増えてますので、ちょっとフルヤをしていただければ大変だとね。
1:30:01	はい、そう。
1:30:05	はい。
1:30:06	ごめん。
1:30:07	飛ばして後で 109、
1:30:09	6、
1:30:12	事務、
1:30:15	そういうこと、それから、
1:30:17	はい、規制庁国西 106 ページ目からの残存以外の結果の中で代表、
1:30:24	ここ書かれてなくて他の
1:30:26	閉じ込めとかだと全部代表ラベルですってちゃんと指示してるので、その辺のフォーマットを合わせていただければ。はい。で、最大荷重が今回ちょっと変わってきたものがあるんですが、
1:30:38	なんでなんですか。
1:30:40	補助は欲しいね。
1:30:42	ですけど、決算、
1:30:48	始まってくださいね。
1:30:50	昔はいるよね。
1:30:54	コシカいる。
1:30:56	はい。日本原燃コシカです。これは次の最大過剰。
1:31:00	変えた理由は、
1:31:02	はい
1:31:04	ページ数の設定の考え方を整合化したところでその考えで一括見直して実際増えたっていうのは事実ですか。
1:31:16	しました。一応厳しいものが選定されてるんですよ。
1:31:32	成長。
1:31:36	コサクです。ちなみにですけど、今何で買う
1:31:39	と、パラメータの設定を今回、
1:31:43	考え方整理をしてやってくると、これまで一カウントしたものと違ってくる場所があって、整合を図りましたと、ということだと思うんですけど。
1:31:54	なんで考えがぶれたのかっていうのは、状況わかります。
1:32:04	星加君。
1:32:08	これ設計当初とかいろんなところからかき集めて持ってきて、考え方は統一されてなくても同じように、多分その数字を積み上げたのが最初、
1:32:18	なのかな。

1:32:20	日本原燃小塚です。はい。石原さんもおっしゃっていただいた通りですね考え方を整理してみたら、あってねちょっと気づいて、合わせて行っただ。はい。はい、わかりました。
1:32:34	はい。
1:32:35	はい。
1:32:36	規制庁岡です。はい。搬送関係他、規制庁側から確認等ありますでしょうか。
1:32:46	特にないようでしたら、土肥甲斐氏から1時間本で、次、大臣の方行きますと、
1:32:53	お昼から全部まとめますか。
1:32:57	うちになってますけど、もう完全に昼から聞いたんですか。
1:33:02	それはそれでしたら午前中の分を終わりになりますが、
1:33:12	何か。はい。規制庁岡です。それでは午前中のヒアリングが終了したいと思いますですが規制庁が原燃側は何かありますでしょうか。
1:33:23	はい、規制庁からウタという内容で午前中は終わりにしている13時30分から再開したいと思います。これを評定します。
0:00:00	本開始いたします。
0:00:06	片平委員。
0:00:08	東昨日提出、午前中に引き続き昨日提出資料に、
0:00:12	について事実確認を行う、午前中から出席者が、
0:00:16	変わっておりますので改めて出席者紹介したいと思います。本庁会議室から参加者がキシノハバサキ。
0:00:25	ハセガワサクボのレベルから、フジワラアライをオクれてるか、カミヤが参加する予定です。
0:00:35	日本原燃から出席者の紹介と、あと議題の
0:00:40	フクマ等について説明お願いいたします。
0:00:45	はい。日本原燃事務局の中浜です。
0:00:48	日本原燃側の出席者、午前中と変更はございませんけれども改めて紹介いたします。
0:00:55	Steeringチームより、ケツクノモトイシハラ。
0:01:00	サポートメンバーといたしまして、タニグチ、
0:01:03	オガセ、ヤマグチ、
0:01:05	三菱重工様よりサトウ様。
0:01:09	東電設計様より、宇野様、真下様。
0:01:13	あとウェブから、目標より最初の事務局参加させていただいてごさいます。
0:01:19	それでは引き続き説明の方よろしくお願いたします。

0:01:24	はい。そうしますと日本原燃、谷口です。なんかいつも気になるんで、ちょっと言っておきたいんだけど、なんで会社名に秋刀魚つけ、
0:01:39	気をつけて、うん。
0:01:43	というのと皆様つけ、
0:01:46	身内じゃない。
0:01:50	タカハシに書いていただいている方々は孫会社久松対策室長。
0:01:59	しゃべれば、
0:02:01	いつも気になる。
0:02:05	事務局中浜です。はい。以後気をつけます。ありがとうございます。つけなくてもいいけど、何でできたんです。
0:02:19	はい、どうぞしますと、説明がないと32ページ目から行く。
0:02:24	はい。これはさ、この説明によるとさ給気口とかは1個はさ、漏えいしにくくない。
0:02:34	はい。日本原燃谷口です。構造的には、他と同じように、ガスケットは3デフォルトで止めるということで0しにくい構造にはなっています。なるほど。はい。
0:02:46	どうでしょうね間田井を使う説明は要らないんだけど、いやこれ、この問題は後でやるけど、このグローブボックスの耐震設計をするための、この境界点っていうのが、
0:02:58	ね、あんまり明確にこの時点ではなってないわけだよ。
0:03:04	江原さんね。でも、ここはさ、給気口とか排気コウの部分はいるんだけど、
0:03:11	だから、グローブボックスとしてね、この部分は漏えいしないという前提になるわけだよ、多分ね。
0:03:20	排気側とか、いわゆる配管側の設計としてこの辺を見ていくわけなんでしょ。はい。多分ね。
0:03:27	そうです。だから、こんな文字いらないんだよ。
0:03:32	じゃない。
0:03:33	かなとは思うんだけどいるの。
0:03:35	漏れるのね。
0:03:36	そういうことじゃないです。
0:03:40	これはだからさ、ね、常に言ってるけど、グローブボックスの耐震設計、グローブボックス、
0:03:47	どっかどこまでみたいなの、ただそこだけ見ればいいわけだよ。
0:03:53	でしょ。
0:03:59	で、
0:04:01	次のページの黒い文字のところは、何か、

0:04:05	国語的にはなんかあんまり、いまいち感はあるけど中身はわかるけどこれさらについていうところがさ。
0:04:12	ね。
0:04:13	これがさ一定のさ、ルールってさ、確認事項だとすると、
0:04:20	さあ、
0:04:21	根井。
0:04:22	何かこの変位を抑える設計はさ、
0:04:25	何かルールあるの。
0:04:28	はい、日本原燃の三木です。前回のヒアリングでご説明させていただきました通りで
0:04:33	実際に変位として、当初の設計の中でどれぐらいの変位の目標があるとかそういったものではなくて、実際なのでお伝えしたかったのは、まずは弾性設計をします。で、その上で設計した後の確認として、
0:04:47	ちょっと干渉がないことを確認するという流れで、なのでちょっとさらにと いうことで設計とは別で検証の確認として、高さ、
0:04:57	言葉がおかしいんでそしたらいつまでたってもグローブボックスの設計 終わんねえじゃん。
0:05:09	内装機器が終わるまでグローブボックスの設計は終わらないんだよね。
0:05:14	でなきゃない。
0:05:16	そうですね。だから、
0:05:18	多分設計的にはグローブボックスの変形がイニシャル値になるんだよ。
0:05:24	対象機器の冒頭に足し込むわけだよね。
0:05:28	じゃないですか。
0:05:30	確認的には、
0:05:32	いや、当然そこのクリアランスも含めてね。ですクリアランスとかそういう のっていうのは、機器側の問題だよ。
0:05:42	確認なんだけどさ。いや、だからそれ、これ変位を抑える設計っていうの は概念的にはこういうことですよ。してるんだけどね。ルールですかっ て聞いたわけよ。
0:05:53	そうするとルール化は1mmね。
0:05:56	に抑えます、2mmに抑えます。
0:05:59	てなるとするじゃんね。
0:06:01	そういうのはないんでしょ。はい。成り行きなんでしょうね。そうですね。 だから成り行きのやつっていうのは、
0:06:09	我々との関係では、
0:06:12	確認事項ではないわけだよ。
0:06:16	いうことでしょ。うん。

0:06:18	確認だから。
0:06:20	だからもうちょっとだからさ、
0:06:24	そういうのはわかるように、な方がいよいよねっていう。
0:06:31	あと次のはさ、
0:06:34	これは何かちょっとよくわかんないんだよな。
0:06:37	開口部何だか分は。
0:06:41	これはだから、檀。
0:06:44	開口部、貫通部、接合部っていうのは、部分的にどういうところを指して るんだろう。
0:06:54	はい。日本原燃、武内です。衛藤。グローブボックスそのものの、そのも のというとあれですね、その構造体として、そう難しいことではないで す。はい。もっと簡単に言って、
0:07:06	はい。日本原燃谷口です。もう、
0:07:10	短く言うとかん田井フレーム。
0:07:12	貫いてる部分。
0:07:15	うん。どこのこと言ってるの。
0:07:19	貫いてる部分の取り付け、
0:07:22	取付部なんてないんじゃないの、そもそも空いてるところの、
0:07:27	はい。
0:07:28	開口してるところの、
0:07:31	周りでしょ。のことを言ってんでしょ。筐体そのものなんでしょ。はい。は い。
0:07:37	なんじゃないの。
0:07:38	そうですね。
0:07:40	ということ。
0:07:41	はい、そのイメージおりました。うん。
0:07:46	あ、すみません、古作です。筐体そのものっていうこと自体が私はわか んないんですけど。
0:07:51	これ、
0:07:52	だから、
0:07:56	これね。
0:07:58	ワダだから再度確認をするわけです。
0:08:00	何かね。
0:08:02	ずっとね、今、例えば、
0:08:07	うん。
0:08:15	いや、
0:08:18	ですね。

0:08:29	はい。
0:08:33	あれはコサクですけど、132 ページの図で見ると、はい。
0:08:39	開口部貫通部接続接合部って書いてありますか。
0:08:43	ていうと、
0:08:44	どこにも書いてない。
0:08:48	から、何が言いたいかわかるんです。
0:08:52	はい、大丈夫ですはい。すいません。その会議がありました。例えば、開口部があるとするとね。
0:09:00	多分、こういうマガリ全体のことを言ってるんでしょ。はい。
0:09:08	多分これ俺はそういうイメージだったのね。
0:09:11	まずね。
0:09:12	だからここね、筐体全部の中のこういう開口部周りだよ。
0:09:21	古作です。その時の周りのどのバグの何を言ってるのっていうところが大事だということですよ。そう。だから、だから、
0:09:29	例えば実際にはここは少しね、持ち上がったりして、ここんところがフランスで船接続したりすることになるんだよね。実際はこうなってるけどこういう部分もあるんです。だからさっき言ったこの境界点をね、
0:09:43	ていうところでは、タダを何か別に書かなくてもいいよね。
0:09:50	グローブボックス全体がね、どこもかしこも全部ね、
0:09:56	男性なんですよってということだよ。
0:09:59	ただそれだけで収まってんじゃねえ。
0:10:02	はい、はい、日本のタニグチですはい。
0:10:04	おっしゃる通りですね。はい。何か何か、あえてさ。
0:10:08	とかくあれではないよねっていう。
0:10:13	だからね、
0:10:15	全体のね、グローブボックス全体だよって書いてあるじゃん。
0:10:20	ていう部分で、
0:10:22	貫通部みたいなのはどうするんですかっていうね。
0:10:27	いう話がこの境界点の話なんだけどこいつは全部弾性体になるわけだよ。
0:10:33	いろんなところを含めてね。
0:10:35	ね。
0:10:36	そうするとさ、今度さね。
0:10:40	今度はグローブボックスだけに、
0:10:44	切り離さないといけないんだよね。
0:10:46	切離しで評価上の切離しね。
0:10:49	だからね、相対変形を今度ね、相手側見ないといけなくなってくるよね。

0:10:55	ここにコガちゃんこするけど、でも境界っていうのはここにね、切りたいわけでしょ。
0:11:03	ということなんですよ。でこのシール部の話をしてるんじゃないの。はい。多分強いね、シールとか、要はこの貫通部処理の話でね。
0:11:16	ね、貫通部処理の話と、今度はね。切り離すのは今度こっち側の設計に今度ゆだねていくんだけどね、グローブボックス呉と、こういう境界点の相対変位はね。今度、
0:11:33	こっち側でね。
0:11:37	ベローズとかね。なんかね、別の構造かわかんないけど、そのグローボックスの変形を吸収できるような構造で、
0:11:48	にしますなんだよね。こいつは別途説明なんですよ。
0:11:55	はい。日本原燃谷口です。グローブボックスとは別でご説明をする、ただし、そのグローブボックスに関連するところとして出てくるというふうに思っていました。
0:12:06	グローブボックス、耐震設計説明するときに、
0:12:10	その部分の評価っていう
0:12:13	いらないんでしょう。
0:12:14	いる。どうすんのっていう、
0:12:16	ちょっとさ。
0:12:24	はい。日本原電タニグチですと、
0:12:26	私思っていたのは、完全に切り離して、ボックス、
0:12:32	単体でだけ。
0:12:34	っていうので、
0:12:36	評価として足りなくなるかなというふうに思うんですね。あと最初にさ、ね、何でそういうこと俺言ったかっていうと、132 ページで給気口及び排気コウノザキここは開口が開いてるんですけどって話をしたんだよね。
0:12:51	ね、意味合いとしてはね。
0:12:53	じゃないの。そうですね。いうところね、もうここでとりあえず切っておくと。ただここはちゃんとね、
0:13:01	漏れない構造で、
0:13:02	なりするのが別途やるんだなと思ったわけですよ。
0:13:08	だから、説明がタニグチさんの説明は矛盾しない。
0:13:11	はい。
0:13:15	米田です。はい。今、いますので、
0:13:19	気が付きました。
0:13:23	そうですね、一緒に。
0:13:25	やらなくても、

0:13:27	サノボックスでっていうことで表記をして、確認をした上で、実際その取り合いがあるところはとりあえずの中でも、これね順番が出ちゃうんだけどね、どうしてもね。
0:13:37	いやグローブボックスやりますと、
0:13:39	グローブボックスのね、変形状態がわかりますと、配管からなりね計装なり、いろんなところからくるものが、ベローズなり、何らかのもので相対変位なり、
0:13:52	そういうものを吸収できる構造になってくるわけだよね。その吸収できる量っていうのはね。お互いの相対変位から必然的に決まってきて、
0:14:05	ね。そうすると、そのベローズなりがね、十分変形。
0:14:10	両方満足しているかという確認がそこでできるわけだよね。
0:14:17	ていうことをやってんじゃない。
0:14:18	はい、ありがとうございます。梅谷です。そういう例を言われる筋合いじゃないなくてさ、ミヤマがどうするんですかっていうだけだからさ。
0:14:26	はい。日本のよ。はい。
0:14:29	で、そうするとね。
0:14:35	グローブボックスの話は全部、上の、
0:14:37	クロポツでね、おしまいになってさらにみたいなやつはある意味、おまけなんだよね。
0:14:44	だからアオキぐらいの世界でね、実質的にはね。
0:14:48	こっちだから評価上はもう見ないから、
0:14:51	ね、次の部分っていうのはこういういろんな開口部がね、空いてますとことだよ。
0:15:00	そこは、
0:15:03	どうするんですかって言ったらグローボックスなりの原因と、こちらのやつがちゃんと吸収できるように、どうとか何だかだっていうね、原因の九州と、今度そこが、
0:15:18	要は、漏えいしないような構造という二つがね、この貫通部のところには、
0:15:27	必要になってくるよね。
0:15:31	一部はグローブボックス側では、貫通部処理はこんなことしますと云いつつ、
0:15:38	連携みたいな。だからその境界県はね。ご評価分解っていうみたいなね、いうところを、
0:15:47	こうやっという方がわかりやすいので。そしたら、グローブボックス単体でもう切り出して、
0:15:54	評価終わっちゃうよね。



0:15:59	そうすると、
0:16:01	という感じになってくると、じゃあ、基本的にね。
0:16:06	何パターンあるんだろうということだよね。
0:16:09	このが生きてくる 130 名 60 分としてのさ。
0:16:14	れこ。
0:16:15	次の 134 ページっていうのは 133 ページね。何ら変わらないわけよ。こんなん要らないよね。
0:16:22	むしろ、
0:16:24	今の境界部の
0:16:27	絵をね、言葉と絵で説明した方がいいよね。
0:16:33	そうするとね、
0:16:35	どうするんですかって言った時に、例えば、
0:16:40	給気口とか廃棄法っていうのは、こういうふうに、
0:16:46	何かルールあるんじゃないのこれも、
0:16:49	構造的ルールが、
0:16:52	はい、要件のタニグチです。構造的なルールとしては、反対側、
0:16:57	分けて、コサクですごめんなさい。
0:17:01	ちょっと頭の整理するとですね、今ちょっと変位の話ばかりになっちゃったなっていう気がしてて、変位と荷重だと思って私はいます。
0:17:10	荷重を変に艦隊側に与えちゃうんだったらそれを、その入力を入れなきゃいけないんだし、変位の拘束をするんだったらその変位拘束を入れなきゃいけないと。
0:17:21	いうことなので、二つに関係するのかしらないのか。
0:17:27	しないように設計しますだったら、演技ができるっていうこと。
0:17:31	なって、そこら辺の考え方を整理をしてということだと思ってて、そうすると、貫通部だけじゃないんですよ。
0:17:38	接続する機器全部なんですよ。
0:17:43	幸いのことながら、周りから見ると、貫通するものだけになっているから、そういう表現をしてたっていうことだと思ってますけど、何か違います。
0:17:53	荷重の話は別物でよく、
0:17:56	耐震設計上ちゃんと荷重が考慮されてればいい。いやそれも含めて、そういう意味で内装機器とかの話だから、いやあの、外部もそうですよ。大分乗っかってるソウノカミヤだからもちろん全部そうなんだけど、
0:18:09	それはまだ、ここの世界じゃなくて、次の世界で十分ですよ。

0:18:15	でも演技しちゃうって言ったなら切れちゃうから、だから一筆入れとけばいいんだよ。普通にかかる荷重はちょっと当然考慮するってだけだから。はい。うん。
0:18:24	忘れちゃいそうだったので一旦だけだからあんまりそんな話にしてなかったんだけど、いや、気にしないとかもわかんなくなっちゃう。
0:18:34	その時にまたやれば、入ってなかったらアウトってやれば、
0:18:39	で、安保側でその上でじゃどう演技する。
0:18:42	設計なのか。
0:18:44	はい、神野タニグチです。
0:18:46	取り付け構造部で今おっしゃってくださっている、ベローズみたいなものをつける場所は、当然もうそこでの影響がお互いに、
0:18:54	いうのは、完全にできていると思っています。0 課長。
0:19:00	コサクです今のベローズたのは、132 ページで伸縮継ぎ手って書いてあるグローブボックス間を接続するものですよね。はい。
0:19:08	はい。引き続きなんですけどノムラタニグチですそれ以外で、リジッドな形で配管、例えば配管が接続されているといったところもあります。
0:19:19	その部分については、きちんとどちら側も、
0:19:24	応力としての反力をもらったときにもちゃんと弾性域に入っていて、同構造体としてちゃんと弾性設計の範囲の中に入っていますと。
0:19:34	いうことを、評価としてお示しをするというそういうことが必要なのかなというふうに思っていました。
0:19:40	で、塩切りという点では、その反力の引き渡しをしますと、
0:19:44	いうところが、切り分けとしてはできるとしてまして、まずは艦隊として問題がないことを評価します。で、それからそれに繋がってるものとしてのやりとりの中で、その課長のやりとりがあるんだけど、
0:20:03	構造体セットじゃないと、皆さんだってさもう参事、FPん中でさ、どうやってそこを演技するんだよ。
0:20:16	はい。日本原燃の谷口です。
0:20:18	なので先生がいいよ、もうちょっとさ。
0:20:23	そこで出てきた。
0:20:27	例えばグローボックスの方、先に丸を付ける。
0:20:33	仮にね、丸をつけたとします。
0:20:38	どうしてマルがつくん。
0:20:41	相手側の。
0:20:44	ベローズみたいになってるともうほとんどもう果汁伝わんねえかなっていうことだよな。

0:20:49	ていうことで縁を切っていいでしょうか。あそこがね、弾性状態で繋がっていると相互作用しちゃうわけだよね。
0:20:58	ね。だからその相互作用をね、のお話を、
0:21:03	どういうふうに具体的にやるんですかってこれ内装機器の話と一緒にんだけどさ。
0:21:11	内装機器はそんなに動くものねから、単に質量をぶっ込んで、
0:21:17	ていうことだよね。
0:21:20	何かちょっと今の表現は、
0:21:24	動くものはないって動くものばかり、入ってるんでちょっと良くない。
0:21:29	あるんだけど、
0:21:35	いわゆる質量だよね質量に置き換えるってということなんだけどね。機械って、単独でやるってということなんだけどだけど、こういうのは難しいんですよ。よく考える。
0:21:46	だからね。
0:21:48	貫通部は、
0:21:51	どういうふうに、
0:21:53	評価が、こんな具体的に評価が行われるのか。
0:21:58	わかるよ相互作用をそのまま見ちゃえば、一発でできるのはわかってるんだけど、それを切り離すわけだよね。
0:22:06	なんか、どういうふうにして切り離すんですかっていう。
0:22:20	それから、例えばね、配管なり貫通部側の設計のときに、グローボックスの応答を入力してやるんですと。
0:22:29	いうこと。
0:22:31	でもそんなことを市長になさそうですね。
0:22:36	具体的にどういふことをやってるんですかって聞いた方がいいかな。
0:22:41	はい、日本原電、谷口です。
0:22:42	衛藤。
0:22:44	例えばですね配管。
0:22:46	評価は、
0:22:49	配管アップは、
0:22:51	例えばですね、すごいシンプルなモデルんと、これ何か現状とつたらいい感じで、これからこう分岐がありますとね、グローボックスこうなってますと。
0:23:02	ね。
0:23:03	ていう構造体だよね。
0:23:05	ね。
0:23:09	ねえ。

0:23:13	これをさ二つに分割して、
0:23:15	ここの暴力くうなりを解きますっていうことだよね。
0:23:23	こういう問題だよね。
0:23:25	すごいシンプル。はい。はい。
0:23:28	どうやってトップ。
0:23:35	はい、日本原電、谷口です。
0:23:38	現状、どっちの評価なしに、
0:23:42	この問題をどうするんだろうっていう。
0:23:45	なるほど。
0:23:54	はい、米谷木内です。うん。
0:23:59	現状の評価のやり方でいきますと、その配管の側は、その筒として、構造、ついてるものがついてるんですけども、別にそこに、
0:24:10	全く可能性がないかっていうと、それはそんなことなく、あと、そのあかんがついているそのサポート。
0:24:18	ところから、その距離に応じて、
0:24:21	弾性範囲内で動ける範囲は、
0:24:24	あると思っています。もちろん。はい。それはわかっていますよね。だからこういう書いたんだけど、
0:24:32	なので、そういう意味では、今おっしゃってくださっているその切離しのイメージで、
0:24:37	反対は反対としてそこにあって、実際地震力が宇和受けて、それでもちゃんと弾性になってますねと。
0:24:45	いう評価ができると思っています。上からの力が入ってないじゃん。そこには、
0:24:55	フリーでしょそこは。
0:24:59	はい。日本原燃、谷口です。だからね。
0:25:03	ここは今ね、実際には、連結ね。
0:25:06	されるんだけど、グローボックスはこうやって、
0:25:11	これで閉じますと、いや、すごいシンプルなモデルで、実際にはここには開口がついてますけどね、こういうところに、こんなふうになって、
0:25:22	あとこちらはこういうふうになって、こういう牧場になっちゃうわけだよね。切り離したときに、
0:25:29	ちいのモデルは、
0:25:31	こいつの揺れに田井した。
0:25:33	ね、動きがここに入ってくるし、こいつの揺れの遅さここに入ってくるわけだよね。
0:25:40	ね。

0:25:41	ていうことだよ。でも、今、
0:25:43	これだけ揺らしたら、こっちのほら、昔聞いたからさ。
0:25:48	こっちカラーの、
0:25:50	力が入ってこないよね。
0:25:52	フリーだよって言って、
0:26:01	接続、
0:26:04	えっと、はい、日本原燃、谷口ですけど。
0:26:08	上川の配管は、
0:26:11	うん。
0:26:13	話を今、長谷川さんが言ってもいいですよ。もう全く別の話になってるんで、もう来年度で力が加わる影響があるはずなのでもう第一次県が何か、小口って言って、配管配管、ループ数のつつて、
0:26:26	中途半端なんですけど、そこがベローズみたいに、
0:26:34	十分やわらかくて剛性を無視できる程度であれば、
0:26:39	切り離していいよねってみんなそういうふうになってるんでしょっていうふうに言ったらそうじゃなかったから、
0:26:47	と、あんまり、
0:26:49	微々たるもんかもしれないけれども、やっぱり評価上何か説明を受けておかないと、
0:26:59	おかしいよね。
0:27:05	コサクですけど、
0:27:08	炉でやっている完全な剛設計で、一連、
0:27:12	機器を作っているときは、アンカー的な扱いを、
0:27:16	するじゃないですか。
0:27:18	それはもう5でやってってあと進化加重南里振動の特性としてはこう伝わるからってということが理解されていて設定をされていると。
0:27:28	ということで、その時に反力入れたりするわけですよ。
0:27:32	当然そういう力の伝わり方するか。
0:27:35	てやってるのが、これアノ5じゃないから。
0:27:38	コウじゃないから伝わりませんみたいな思いの中、印を切っちゃいつつ、じゃあ5じゃないんだったらどういう伝わり方するんですかっていう考慮が抜けているということかなと思って、ずっとここを論点にして、
0:27:50	ました。
0:27:51	今話をした結果とすると、結局何か抜け漏れがありそうと。
0:27:56	いう感じなので、どちらに寄せて設計をするのかわかりませんが、整理をしていただいとということかなと思います。
0:28:05	簡単なところ、みんな、

0:28:07	雰囲気にしてしまう。
0:28:10	一番簡単だよ。
0:28:13	なんでそれ知ってしまう。
0:28:19	はい、イケダです。
0:28:22	これから作るんです。
0:28:30	三菱ウエマツ
0:28:32	に関わるかなと思って、ウエキを見て、その外で一旦止めてしまって、外間戸部田崎だけ、例えば定置でやります。栗城田崎の
0:28:44	ハバサキというか、6フジカワあんまり考えなくていいですとかっていう設計もあれば、さっきの設計に近いような考え方で、一旦別々に評価するんですけど後で立ち合わせる。
0:28:56	何かあるんですよね。ある。ただその時にグローブボックスの耐震設計っていうのはすべてが終わるまで。
0:29:05	マルバツの判断はできませんよっていう。だから、ちゃんと気をつけて申請してくださいねっていう、そういうことなんですね。その過程で、
0:29:15	神田イトカワハマのように、固く作っているんで、多分基本的を結んで、その考えがついてる手元の本体のインターの方が山なんですけど、そこは逆にヤマダから、そう。
0:29:26	よほど拘束されてないんですよ。だからね、遊歩道、
0:29:31	結果の話をしてるわけじゃなくて、お客さんが駄目かっていうと別にそんなことはないだろう。
0:29:36	とは思ってるんだけど、評価上の論理構成が、
0:29:42	ね、マルバツを抜きにして、ちょっと変でしょって、ございます。
0:29:49	それがその設計者が最初から外がそういう変形しかしないから、機微であって、考慮する必要がないという設計ができてるんであれば問題ないのかな。だからコサクです。補足です。ありがとうございます。私もそう思います。
0:30:04	であればほ。
0:30:06	そういうもともと設計のコンセプトがあり、
0:30:09	やっていてそれを維持したいのであればそれを妥当だという説明を、
0:30:16	してその上でこういう評価をしますよと。
0:30:19	いうふうにつなげなきゃいけないって、そうすると管台の外きよ、きよん。
0:30:25	反対ですか。菅大英。
0:30:28	の板が、どれぐらいの変形なり応力になるのか。
0:30:35	実態をレセラーに扱ってるわけですよ。
0:30:40	だからそこに数字に影響しちゃうわけ。
0:30:43	ですよ。

0:30:44	ただその影響程度がどうであって評価にどう組み入れるのかっていう話をしなきゃいけない。それが論理的にうまく入るのかっていうところですよ。
0:30:53	おっしゃる通り、泉さん。
0:30:55	もちろん、
0:30:57	やり方は、
0:30:59	井町会長おっしゃる通りに入れ、入ってないっていうのが現実だと。
0:31:04	で、
0:31:04	どういう考え方がいいのかっていうのをちょっと考えております。確かに構造上はさっきブレーキ入れるっていうのも手としてはあるんですけど、鳥居町の位置とか方向とか、
0:31:15	ちょっとすでにいろんななんつうか、構造の検討をしてる中で、うまく入れられるかどうか、ちょっとぱっと思い浮かばなかったコサクですとフジキの
0:31:25	入れ方っていう点で言うと、
0:31:27	フレキってどこなのっていうので、配管に振休を、
0:31:31	差し込むわけじゃなくて、貫通部呉のところに振りキーになれば、別に、
0:31:39	そのきよ、
0:31:40	簡単な筐体、境界部分あたりにつくだけで、
0:31:44	上に貼り出すのかな、内側に貼り出すのかとすればいいだけだから、そんなに影響出ないんじゃないかなと思うんですけども、本来、
0:31:53	配管の間っていう意味では、多分構造的には、貫通部処理、
0:32:02	2種類ぐらいあって、
0:32:05	これ上の部分を担ぐするでしょ。
0:32:09	実際には多分今、こんななって、
0:32:12	フランジしようとしたときに、ここ5年、
0:32:18	っす使いちゃうっていうのはやっぱこれ一番ね、一般的にそうなりやすい、構造なんだけど、あともう1個、この貫通部処理の
0:32:30	やり方としてはこれはアベフクイっていう言い方ではないんだけど、
0:32:35	この部分を、結局、グローブボックスがアノばねと一緒にね。
0:32:44	ゴコウの部分を吸収できるようにするっていう多分大きく2種類なんだよね。
0:32:55	炉の格納容器でいうスリーブのところにフレキを入れるっていうことですよ。深井笛木みたいになったどうかわからないんですか。
0:33:07	吸収できるような構造にしとくっていうね。
0:33:11	いうだけなんだけど、
0:33:13	あと、

0:33:14	前者選ぶのは前者、
0:33:21	まあまあ前者の方が楽だよね。
0:33:25	麻生イイダヨシイと配管にサポートをとってるうちから、その先をここにつなぐまでの配管を、
0:33:32	どういう扱いにするかっていうのもあって、
0:33:34	あそこも低ピッチやってるからそのどっかまで来て取りたいな。
0:33:40	フレーズ止まっております 1.39 それは多分そうね、配管側の問題の話だったら、もちろん
0:33:47	うん。
0:33:48	私グループそんな話としては、おっしゃってるんですけど。
0:33:52	いや、どれができるかっていうのも含めてちょっと示した上で、コサクヤスダだからそういうところを気にするんだったら、そういったように、感田井と。
0:34:03	配管を完全に切りしちゃった方が、
0:34:06	ていうことになって、どちらでもいいんですけど、はい。
0:34:11	ご趣旨、ミツイサトウ。
0:34:15	話はわかった。はい。
0:34:17	だからその書き方っていうのが、
0:34:21	ね。
0:34:22	まだ定まってないんで、
0:34:24	そういうことで今回終わる止めしょうか。
0:34:28	だって設計できてないんだもん。
0:34:37	これで何説明する。
0:34:42	はい。この先説明しても、どっかで詰まる。
0:34:51	影響は評価意見をそういうはっきりして、もう独立したら、まあね。グローブボックスの各部、すべて各部が男性で、それで、
0:35:03	見りゃいいだけねっていう
0:35:06	ぐらいたったんだけど、だから、こういう部分だからやっぱそういうリテールの部分っていうのが、
0:35:12	頭の構造をちゃんといくつかパターン示してもらって、規則的にはどっかに収まりますわと。
0:35:22	収まるのが条件でっていうことになるんだよね。
0:35:28	うん。うん。ルール作りなんだよね。あるんで。
0:35:34	そういうことだったら、グローブボックスが系本体だけ見てけばいいよねって。
0:35:40	いう確認になるわけですよ。
0:35:43	儘田ナカの話はしてないけどね。



0:35:48	どうなん。
0:35:50	竹口さん。はい。
0:35:52	ちょっと勉強してきたんですよ。
0:35:54	自分でやったって言ったじゃん。
0:35:56	マエネの方でやっちゃった。
0:36:06	説明できる今、
0:36:09	いや、何か日本が出たんです完全に切り離して評価ができるか。
0:36:15	はい。
0:36:16	今の今の実際の構造と、
0:36:20	今よりすごいはい。
0:36:22	きちんと整理が必要だ。
0:36:25	手直して、
0:36:27	これ、
0:36:28	29日の説明どうする。
0:36:39	設計コンセプトの一番大事なところ。
0:36:44	そういうことを考えていかなきゃいけないっていう状態も含めて、
0:36:49	させている。
0:36:52	うん。
0:36:54	決めたことを決めますよ。だから吟味して、
0:36:56	うんだから29日の説明は、
0:37:01	何を説明します。
0:37:03	この確認する。
0:37:05	どうすんだよ。
0:37:12	はい。
0:37:19	うん。
0:37:22	瀬尾マエダ宗っていう、まずさね。
0:37:26	議論の対象に、この話を全体としてするんですが、
0:37:32	まずするしないでするんだったらどっからどこの範囲を説明するんですか、ぐらいかな。
0:37:42	これSteeringチームとして、何か。
0:37:46	判断しないと、明後日だからね。
0:37:50	20、
0:37:53	26日イセないものなので、当然協議になられた明日の資料九州。
0:37:59	いうところ。
0:38:01	さしてもらって、ちょっと大変申し訳ないんですけども、(3)の要望、
0:38:07	構成。

0:38:08	ちょっと下手に走ってですね、アトベの方が、
0:38:12	地元とか、
0:38:14	非常に危ない、ちゃんと落ち着いて考え直してコンセプトを、
0:38:19	ミナミヒグチ小村目下始めないと、ちょっとこれは進むわけにいかないなと。
0:38:24	事業の話をします。以上です。
0:38:28	結論はやらない。
0:38:31	はい、米谷です。ごめんね。はい。きちんと幾つもある。
0:38:38	つまり、
0:38:40	アノヒライニシヅルもう一度ちゃんと説明した後に、小さなはかる技術ができてないという状態で、実際の説明でちょっと説明、
0:38:51	これはですね、我々の、
0:38:54	これツユキから、
0:38:56	申し訳ないんですけども、
0:38:58	今後は、
0:39:00	対象から外したい、20 ページの説明対象からは、
0:39:06	そういうことで、
0:39:07	はい。
0:39:10	皆さん。
0:39:18	練習なんかさ、整理がさ、
0:39:21	何、ちょっとした確認だよな。
0:39:29	ちゃんとできてないんですね。
0:39:31	長部さん、そのちょっと下っていうのが気づかないっていうのがこれまでの、
0:39:37	原燃の
0:39:38	体質で、
0:39:40	実用炉からの支援者においても、
0:39:45	自分たちのす、施設の特徴を踏まえると当然こうだからっていうところで、あまり考えてなかった
0:39:54	んだ。
0:39:55	それがその違くなってる時に違うと思えてないってことで結局指摘ができてない。
0:40:02	いう部分があるんだと思います。ただ、違いが少しでも感じられたんだったら、
0:40:07	何でそれ違うのかってどうしたらいいのか。
0:40:11	どう工夫しているのかっていうの確認を一つ一つ、
0:40:14	潰し込んでいくと。

0:40:16	いうことが必要で、先ほどの反力入ってるの入ってないのも、
0:40:22	当然、演技をするんだったらそういうことをやってるよねって。
0:40:25	思えるわけじゃないですか。
0:40:27	それ確認してやってないんだったら何でと。
0:40:30	いうことだしやってるにしても同じじゃないか可能性があるし、逆に同じでも、物が違うのになんで同じ。
0:40:37	いうことがあるわけですよ。そういうのを一つ一つちゃんと潰し込んでください。
0:40:41	ということなので、
0:40:44	我々当然潰し込むんですけど、
0:40:47	申請者としてはまず自分たちでそういうのを検証すると。
0:40:51	というのが申請者としての仕事だし、
0:40:53	そのために、支援者が入っていると、ということだと。
0:40:57	よろしくお願いします。
0:41:00	次、ちょっともう1個確認。
0:41:05	機構とか計画系ソウノ結構とかっていうのは、そっち側でやるんだろうなと思ったんだけど、グローブボックス間の
0:41:16	つながってあるじゃん。
0:41:19	あれは、
0:41:20	その部分は、
0:41:23	ブルーボックスの一部なの。
0:41:27	それともそこはまた、
0:41:29	別、口で、
0:41:33	やるの。
0:41:36	説明の、
0:41:38	対象物としてはどうなってる。
0:41:42	はい。日本原燃の谷口です。今、現状考えていたのは、0.1分として説明をすると言っているとぐる連結グローボックスとして、
0:41:53	一体での説明になるね。
0:41:56	藤羽生元タニグチです。
0:41:59	むしろベローズをつけている者の方が、それぞれ、それぞれの振動性状をこの図に入れて、こいつが切れませんかということを評価をします。1人ウエダだから聞いてるんだけど、はい。
0:42:10	だから連結して、
0:42:13	問題を解いとくんですかっていう
0:42:18	三菱重工さんとして、もう基本は、ベローズがあることによって、そこで演技できてるから、それぞれ単体ずつで評価できるっていうんじゃ単体

	ベースで評価はできるんだけど、そうするとベローズの設計が余っちゃうわけですよ。
0:42:34	それをどういうふうな考え方で分けてますかっていう。そうそうそうそうだからベローズはベローズでね、配管とはまた違うわけだよ。だからさっき吸排気みたいなのは、配管という、
0:42:47	枠組みでやるけど、その連結部のベローズは、
0:42:53	ね、どの枠組みなんですかって。
0:42:59	はい、日本原電タニグチです。
0:43:00	衛藤。
0:43:03	枠組みというか、
0:43:05	入れるところは、僕はもう、例えばその丸井他のPANDAとか、そういうことがわかるとかっていうですね、設計対象物なり、
0:43:15	ね。要は区分ですよ、施設区分、
0:43:24	はい。日本原燃、谷口です
0:43:26	私はその設備区分だとするとボックスだグローブボックスだから、グローブボックスの説明の中にね、
0:43:37	ベローズってやつが、連結部のベローズ部分っていうのが別途要るんですねっていう。
0:43:44	だからその説明も入れないといけないよねっていう、今何も書いてないんだけどね。それはお隣同士なりの評価が出てきたらそのままできるけどね。
0:43:57	順番あるけど、その中でやり切るのね、他配管とかKKそうなのか配管なのかわかんないけどそういうところでやろうとしていると。
0:44:09	そういうこと。
0:44:10	またそういう話も整理していかないと、
0:44:15	グローブボックスが一部なわけでしょ。グローブボックスの附帯設備みたいなもんだよね。
0:44:20	そう。そう。
0:44:23	いうこと。
0:44:30	いずれにしろ、
0:44:33	1年か2年後、
0:44:41	すいません。
0:44:43	何でも設計的な、
0:44:47	これからなんだ、みんな親切なんだから、
0:44:53	はい、じゃそれは、
0:45:00	ウイーツよね。
0:45:10	スズキ。

0:45:11	飯尾オガワ君こんな話もあり、
0:45:14	はい。
0:45:17	詰めを、
0:45:18	受けて、二つ目の、
0:45:32	うん。
0:45:32	さっき言った、
0:45:35	宅内でしょ。
0:45:37	ただ、五つは下議長。
0:45:41	これ大丈夫。
0:45:43	私も別に端っこ座ってでも好きになるとは思いますけど、この場所は家で しょって言って、
0:46:02	ちょっと時間。
0:46:03	ありますか。
0:46:20	どっかの話。
0:46:22	修正。
0:46:23	ただそれだけ減衰の話だけする。
0:46:31	もしもし。うん。
0:46:35	ヒガシの話にする。
0:46:39	その方がいいかもしれないですね。
0:46:46	うん。だからヒガシノサカ今回ヒガシ-4 ってやつがさ、何か 1 個になっ ちゃったじゃん。
0:46:52	ね。
0:46:54	うん。まずこれから行きますか。
0:47:01	ナカムラヒガシの方はさ良くてさ、14 グループっていう
0:47:08	表で言うヒガシ-4 は、
0:47:11	ヒガシのところだけでいいから、はい。
0:47:15	東山。
0:47:16	というのがSD、14、16、
0:47:20	いやもうわかってるでしょうね、二つが横になってるね、二、三日前まで はさ二つだったのに何で 1 個になっちゃったんだよっていう。
0:47:31	一言でいきますと、今まではAとGが 16 分けて、これをオーバーしたが 混在するものとするとか抜くようなものっていうのを分けたんだけど、
0:47:41	今回、建設している設備にあるということ踏まえ、それをですね、無理 やりこう分けてやるというのは、おそらくフロー的にちょっとおかしいとい いますか、不自然だと、いうところもあるんだけど、のですね、
0:47:56	それ説明して、
0:47:58	いつですね。

0:47:59	一言で言ってないから、はい。
0:48:03	うん。近いからおかしいんじゃないで、実質的に違ってたら、それは違う といいんだよ。だからそう分けて評価するほど、その峻別できるほどの
0:48:14	差異が近いもの自体、
0:48:17	やれるのかと言ったのはもう2年も残ることでもあるので、これを一つ、
0:48:23	けれども、ババアイザワ問題ということ。はい。
0:48:28	ここだけ。だから、
0:48:31	ちゃんと説明した方がいい。
0:48:33	中途半端に長い説明より長かったら、ちゃんと説明して、
0:48:38	誰が説明できる。
0:48:42	私行きますか、誰でもいい。
0:48:45	フジノページ見ながらよろしいですかね。
0:48:48	すいません。227等、228イマイ委員会との比較で1杯前回と比較しま す。
0:48:58	はい。227と128をご覧いただければと思います。この2枚をお示し したというのが、今回、先ほど野元さん言っていただいた通りなんです が、この次14とG6というのは近いというところがありますし、
0:49:12	どちらも、いわゆるその下に断層がコウズバツと言っているというよう なところになっておりますので、こういう断層の湯による影響を共通的に 両方ちゃんと考慮してあげないといけないエリアとして、一つのグルー プとして整理したという
0:49:24	思います。で、そのときに、227と228ってことで、二つのパターンを ちゃんと考慮しないといけない。なぜならば、さっき言ったアノ断層 による影響がここの二つの建屋属するグループが見なきゃいけない か一つパターン1というのは、まああの、宇和若菜湾のデータだけを見 たと。
0:49:40	パターンっていうのはワーとした場合の両方をちゃんとコウアノコウ 両方見据えながら検討した場合、それらでちゃんと2パターンを見た 上で、これを最終的に説明しましょうかっていうふうに使いましょ うかというところを見ると、
0:49:52	として今回組合変えてきたというところになっていきます。はい。
0:49:59	で全然何に説明してるのかわからない。
0:50:09	すごい、こういうこと言いたい。
0:50:12	わからないっていうのは、どこまで全部、
0:50:16	分類コード上がらない。古作です。ごめんなさい。
0:50:20	私もよくわかんないんですけど、結局はその次14のところ下盤側側、

0:50:27	それも建屋のどの位置かによって大分違ってくると言った時に、どう扱うのかっていうことがわからないと、結局Gじゃ16ですかということが何なのかもよくわかんないかなと思いつつ、
0:50:43	まず考え方として16も下盤側に乗っかってるんだっていう思想に立つてことなんですけど、そこなんだよね。今までの説明と違うんだよ、16は漫画に載ってますということなんでね。
0:50:58	で、下盤側にも、
0:51:00	もしくはね、ここ、これを見て、
0:51:06	とかって思ったのは、地震の方向なんだよね、多分ね。
0:51:14	それ自身はって特定の方向からね、来るのか、出ましたからこういう来るのか、だからいわゆる斜め入射問題っていうやつで、結局、
0:51:24	ここにあるちっちゃな断層を横切ったときに、
0:51:28	ね、何かね特徴。
0:51:31	できない子なんかね、意味合いが出てくる。
0:51:35	問題なのかどうか問題なんだろうなあとは思う。
0:51:40	当然設計ニイツございますが、
0:51:42	地震等自体は、真下から入ってます。うん。
0:51:45	ごめんなさい、古作そんなこと言ったら駄目で、柏崎刈羽の地震動の状況わかってますか。
0:51:54	いやだから斜めに移る。
0:51:56	曲がっていくこともありますよ。
0:51:58	ということです。ただ、実際にはですね、杉井の法則というのは下からこう上がってきますよ速度差がありますので、上に上がってくる。
0:52:09	ていうことになります。あ、ごめんなさい。話にならない。はい。全般的にはその上にコウ向けが変わっていくのはわかりますけど、地盤の構造からしてそこからさらに曲がることがありますよっていう知見が出てるわけですよ。
0:52:24	集中することだってある。
0:52:26	この地盤はどうですか聞いてるのに一般論としてウエス話したら駄目だよ。
0:52:30	専門家失格だよ。
0:52:33	日本原燃のオガセですけども、現象論としては、おっしゃる通り、こういう地層の境界みたいな、並べれば、屈折という現象が起きます。ただ、この100メートルぐらいの、この深さの、なぜ厚さが地盤の厚さで、
0:52:45	この内野SS違うな、Vニイツとかを踏まえた周期、周期は超過波長なんかを見ていきますと、結局その強んと波長が短ければ、

0:52:55	結構急にぐっと短くなっているとは思いますが、多分あんまり効くような子供だけじゃないだろう、いや、これはね。
0:53:02	この領域は下盤側が下盤優勢なのか、ババ優勢なのかっていう、多分そういう問題に近いんだよね。
0:53:14	どっちなの。
0:53:17	しゃべってもいい。そうですね。
0:53:20	当然車検
0:53:21	でございます。これ実際にはですね、宇和坂野。
0:53:25	ところでですね、ちょうど
0:53:28	介護基盤面のところにですね、砂岩系のものがありまして、そこで若干速度が高く、
0:53:35	このSIブロック自体、今斜めに入ってますけども、速度構造が変わらないので、ちょっと私今先ほど、言い方が悪かったのかもしれないですけど基本的に速度構造が変わると。
0:53:47	方向が変わるんですね。で、ここでは今でもSF6の、この次14の下は速度がほぼ変わらないので、そこは下から見ますが、うん。ただ、
0:53:58	これでいうと順位10オクガワの方に行くと、下が堅いので、その角度が少し増えてくる可能性はある。うん。
0:54:06	というのが全体当該地点の形でございます。
0:54:11	ただ、当然、Vsが200ぐらい違ってらるわけですよ。
0:54:15	同じ。
0:54:18	ところでね、同じ、同じ深さとかで、これどのぐらい効くんだろうねっていう
0:54:25	もので、谷津ワダさんね、この時点で、
0:54:29	何ていうかな。
0:54:33	今回の
0:54:35	コンセプトにきちっと載ってないといけないわけですよ。
0:54:39	ね、今回のプロジェクトっていうのは、そもそもスタートね。
0:54:44	データを、
0:54:47	ちゃんと見ている。
0:54:48	で、
0:54:49	地下構造を理解しようという、
0:54:53	そういうところから始まってらるんですね。だからまたその駅をここだ支店、
0:54:59	でそこで変なね設計上の配慮とか何かっていうのは、入れてはいけない。
0:55:04	だよな。



0:55:06	だから、この構造はやっぱりこういう構造なんだよね。
0:55:10	ということで、前回も言ったんだけど、
0:55:14	結局どっち優勢かわからないけど、
0:55:17	みたいな話っていうのは、
0:55:20	八尾藤君見た方がいいよねみたいになると、これ設定に持ち越す話でもあるかもしれないですよと。
0:55:28	だからさっき言った多くの質問の宇和万有瀬下坂優生は、例えばじゃどっちなのっていうよりも、設計の、
0:55:38	方に行ったときには、どっちの音がでかいからそっちを使うとか、
0:55:44	いうそういう別の工学的な判断の世界に入ってくるのか、ここをモデリングのために、
0:55:53	もっと前の段階で、今回みたいに、
0:55:56	どっちだか、
0:55:58	一方に、
0:56:00	2、
0:56:01	でやるんだと。
0:56:02	いうところまでデータがしっかりしているんですかっていう。
0:56:10	だから、ちゃんとわかっていれば、
0:56:13	わかっていれば、
0:56:15	データの段階で整理をするっていうのはいいと思う。
0:56:20	今回の主旨載っている
0:56:22	わからないもの。
0:56:25	ね。
0:56:28	何か判断してはいけない。わからないものはわからないっていうのが、
0:56:33	たからではわからないっていうのが、
0:56:38	橋村わからないと言った方がいい。
0:56:42	で今回はどっちなんですかと、まとめてきたの。
0:56:46	大きくは前者の業者全社。
0:56:49	前は前者なんだろうね。
0:56:54	タケモトでございますが、
0:56:56	速度構造からしますとですね、ここで言います下盤側というのは、比較的に速度が、730ぐらいですかね、そのぐらいの速度なんですけども、上盤側と言っております。14と16の境目のやつは、
0:57:10	下の方で速度が大きくて、上の方で速度が、平均より若干小さいということなので、その応答からするとですね、その上盤側と言っているの方が、

0:57:22	インピーダンス比が大きいっていうことがありまして、応答が大きくなるんで、今回はですね、平均的なものを用いるというので、1A1A市場括弧X-2というやつを、
0:57:34	使うんですがそれよりも、アマノ4番、
0:57:39	上盤側4番の方がですね、インピーダンス比が大きいので、それもやはり使うべきだろうということで、その両方で、
0:57:49	設計に設計といいますかその両方使ってますね、同等を見てみるというので、今回その比較をさせていただいてるというふうなことや、
0:57:59	菜の花Cから、
0:58:01	推測すると、このエリアはエリアを一つにしますと、タダモデルは二つを用意しますっていう、そういう説明をした方がいいんじゃないの。
0:58:13	してない。いや、今さ、これ3秒ぐらいでササキに終わったわけですね。野本さんね、説明したけど、はい。
0:58:22	そういう話も出てきてないよね。要するにこの営業が複雑、こういうふうになって上盤と下盤でどうなってるかよくわからないからね。エリアを一つとして、近接してるんで一つとして、
0:58:36	モデルは宇和盤と下盤の両方を用意して、そしてもう冒頭にゆだねます。そう。
0:58:44	何持ってって出たクワタってでかいられない。
0:58:50	アマナの結果としては。うん。それはそれ結果だよ。はい。
0:58:55	だからなんじゃないんだよ。
0:59:01	先ほどアノ松村説明までは両方のモデルでやってみて、うん。そしてスペクトル書いたりしてそれがね何%かわかんないけど、
0:59:11	結果を見て、どちらを採用するかっていう世界に入るだけだからっていうことなんじゃないですかって、そういう説明したかったんですけど、そう、最初からそう言ってくれたら終わったんだよね、すぐ。
0:59:26	イソベコミュニケーションがあるといけないので、あれなんですけれども、先ほどの5月カセ200ニイタニとそういう二つのモデルを考慮しますということを行っています。
0:59:38	言ってる時にその二つをモデルっていうのは、いわば下盤混在のモデルを設定するというのが一つと。
0:59:48	はい。はい。それとコガ番支配的なものが一つと、この2種類を今考えてるというのが、まだ来てない。
0:59:56	説明します。
0:59:58	ごめんなさい、古作です。ちょっとよくわからないので、
1:00:02	混在の前にまず、

1:00:04	100、227 と 228 パターン 1 パターン 2 って書いてますけど、これ何、どういう意味ですか。
1:00:11	それどこに説明してます。はい。元でそれはですね、最初のデータ整備、4 ポツ 10 のところです。
1:00:35	だから、前ちゃん、
1:00:39	159 人、どこに。
1:00:42	規制庁浜崎ですけども、オガタ山荘モンマでもっと 4 までも本当は戻るんですけども、
1:00:48	185 ページ、5 ポツのところ、
1:00:52	さっき室さんが説明された、はい。
1:00:55	BSの中核になるんじゃないすかね。赤と見る。
1:00:59	面白い。
1:01:01	さっき予算されるんですね。うん。
1:01:06	パターン 1 とパターン 2 の、
1:01:10	ループが見られますと、上の方は比較的一緒なんですけども、
1:01:14	カワセや、ちょっとオオキな感じになるんで、ここはパターン、
1:01:18	分けますと、はい。で、それを昼食上に、表でまとめたのが、220、228 ページ。
1:01:27	はい。はい。だから、6 本の団体では、一井 14 と 16 に関しては、この二つの廣井を考えましては、したと。はい。
1:01:37	いうところがいいですか。はい、おっしゃる通りです。はい。はい。その上で、なおポチの段階では、この二つの 2 番までの冒頭で、
1:01:49	採用しますと、いうことにしました。はい。
1:01:52	そういう説明でいいですか。元オガセです今ハバサキさんがおっしゃった通りです。ちょっと私、ざっくり言ったんで、もう少し丁寧に説明してもらいたいんですけども。はい。
1:02:01	あんまり遡りシミズない。
1:02:06	うん。古作です。私も説明を、6 ポツで求めたものをして 4 ポツに戻れなんて一言も言ってなくて、
1:02:14	4 ポツで分析した結果として言いたいんだったら 6 ポツにちゃんとそれを書くということではなくて今全然書けてないってことですね。
1:02:22	いうふうに思うんだけど、
1:02:24	それでいい。
1:02:27	じゃあ、正しい存在モデル。
1:02:30	ちょっと元に合わせてですけども、今 225 ページが、ポツのところの東側④、整備方針。
1:02:39	ですが、結局、さっき浜崎さん言っていたいただいた 5 ポツの最後の 100、

1:02:44	80 ページまでのところ、表を引いているんですが、5 ポツで示した通り 2 パターンをちゃんとここではas-isモデル 1 カトウ構造ととらえた地下構造として設定しますというはいそういうふうな宣言をした上で、前の
1:02:55	そのデータの整備結果からは、引き継いでいくという形でおります。
1:03:01	ごめんなさい、もうPOSで整理した通りともタダ板だけじゃ意味がわからない。
1:03:07	結局 5 ポツ目に戻らなきゃいけない。
1:03:11	そう。
1:03:14	しょうがないから 1 回戻るの許しますけどここってところで、先ほど言った 176 ページ。
1:03:24	はい。
1:03:25	こちらですけれども赤枠で囲っているところの下から 2 番目自重 46 のところで、パターン 1 とパターン 2 ということで、点線で二つのケース、ケースパターンをやることを書いて、
1:03:36	はい。
1:03:37	それだけ、それがどういう地質に基づくかってのがすいませんこっから先は、14 ポツに戻って今書いてしまっているということ。
1:03:45	古作です。
1:03:47	とすると、ボポツもすちゃんとかけてなくて、4 ポツが何だからっていうことをここにも書かなきゃいけないし、
1:03:54	ということですね。
1:03:56	もう本当でいろいろ読ませていただいたので、それを書いてくださいねということなんですけど、両方の
1:04:07	両方をにらみながら設計をしていきますと、
1:04:10	ということで、混在云々って言ったのは、7 ポツの世界ですね、違うと思うんですが、4 ポツなんで、
1:04:19	可能性として、今危惧してるのは、はい。
1:04:24	混在ってそもそもな、あんな。
1:04:27	デザインっていう言葉がさ、初めて聞いたんだけどさ。
1:04:32	はい。ありがとうございますもともとのボーリング孔のデータのあるようにこれはさかのぼることだからこれ、H-X-2 コウとか、その隣のやつってというのはそもそもこの断層を切ってるよね。
1:04:48	だからもともとそういうデータさんだから、それはデータなりなんでしょ。だから存在とかさそういう言葉じゃなくて、だから言ってるじゃん。データに基づいて素直にやってるだけなんですよっていう。
1:05:02	ねえ。
1:05:04	元のはずですけど、今おっしゃった通りで、1Xを見るパターンと、Q4

1:05:08	パターンのどっちがいいかなっていうのを、はい。両方だからこういうことなんでしょ。だから結局ね、ここを今見てるのが、159 ページ。
1:05:19	たまたまずれてるんだけれども、
1:05:22	この視点でそう切って、
1:05:26	データを、がこうやってくれた、だから速度構造なんかもいろいろ違って るわけだよね。
1:05:33	実際ね。
1:05:35	だから、こういうものをどう処理して、
1:05:38	ここは多分ね、4 なので生データなんだよね。ね。
1:05:43	ね。だから、こういうものをどう考えていってるんですかっていうのが、ど っかに何かいろいろ書いてあるんじゃないの。はい。減免そうだからそ れがね、ちゃんとした、他のところと変わらないルールに、
1:05:58	ただしここは平均できませんとかっていうだけなんだろう。
1:06:07	だからむしろ何かピンクのやつと、緑、この真ん中の混在してるやつを どっちのデータとして振り分けるまたは、
1:06:17	とかでも、もしこいつはこいつで独立してるから三つ作っちゃいますって いうのもあるわけだよね。工作です。多分、表現の違いだけで、
1:06:28	彼らそれを混在って呼んでるんだと私はそう値段わかってきたけど、宮 崎川北。
1:06:35	前、前、前回のヒアリングで、そこは同じく論点になって、
1:06:40	その説明の時に 4 ポツに戻っちゃったから、
1:06:43	4 ポツに戻るんじゃなくてそれをちゃんと 6 ポツなり何なりに書いてくださ いよと言ってたはずなのに、
1:06:48	書かずにIIパターンとかって言っちゃうからわかんなくなってるだけじゃ ないかと。
1:06:53	現在、
1:06:55	いつまで戻って、
1:06:58	だから何か直す必要。
1:07:01	たりする必要は基本的になくって、
1:07:05	単なる、
1:07:07	壊れないからわかんないから、二つやりますっていうだけなんだなっ ていう。
1:07:15	マツダオカなしということなんで、
1:07:17	これは多分資料なんかわざわざ直す必要すれば、
1:07:21	全く書けてないっていうか、6、6 でちゃんとその頃はカナイわからなくな ってるから、これはそれぞれそれぞれ書き足りてないんですけど、当然 設計の方でございますが、

1:07:35	これ基本的に6ポツのところ数字で書きちゃってるからわからなくて、実はこの絵の中に、もしその平均するやつを平均するバンドウがありますし、今回はパターンワンの場合ですと、
1:07:47	さっきの一番括弧F版がありますし、パターン2の場合ですと、9-4だけってというのが、ここにですねプロットされれば、
1:07:57	わかるんですよ。ここにその1画で、前のやつは平均してるやつを平均してますっていうバンドが覚めば、何を使ってるのかっていうのが、我々これ数字だけで書きちゃってますんで表に書きちゃってますんですごくわかりにくい。
1:08:10	うん。
1:08:12	多分、そもそももうあれはこっから数百70パターン1とか2という名前がそもそももうおかしくなってるんだと思うんだ。
1:08:22	はい。そこはだから、
1:08:25	このエリアの使うデータが、
1:08:28	わあね、これだけを使ったものっていった形なんじゃないんですか。そう。
1:08:34	それをパターン1とかパターンと言って、決定付けてるのが、そもそも何か、
1:08:40	僕に違和感があるので。そうですね。これ、新しい何かカテゴリーみたいな作っちゃってるんで、それがわかりにくくしてますね。だからもう、そのまま、ここで言うとボーリングコメを、
1:08:50	平均じゃなくても唯一コウで、二つのものでやりますよっていうことを、そうなんですよ明らかに書けばいいんですよ。はい。そういうことです。だからパターン1とか2っていう、
1:09:00	こういうところをむしろ切ったほうがわかりやすい。
1:09:05	うん。いやもうこれだから、データが一緒じゃねえと。うん。言ってるだけだから。そうなんじゃない。
1:09:14	でもちゃんとデータなりに整理を実施していったらいいでしょ。はい。
1:09:21	なんじゃないかなと思うんだけど、その過程は5ポツで説明文に入れて、うん。こちらの方では、もっとわかりやすいようにこういう線で、いろんなリリースして、
1:09:32	パターンじゃなくて、工事、そこのデータを使いましたっていうの全部に対して、この6ポツのイデタジリ程度、はい。
1:09:44	和気です。
1:09:46	前回のヒアリングを受けてやってくると、部長に中里表現できていないと。
1:09:51	やってきたことは、これは

1:09:55	事業にできてない、言い方悪いかもしれないけれども、
1:10:00	実際ずっとこれ1年間かけてやってきたんだけど、基本的なものの考え方が、
1:10:06	原燃のものになってないんじゃないかっていうのがものすごく印象。
1:10:10	要するにデータに基づいて丁寧に一つ一つやって、成り行きでこうなっちゃうんだよこれね、結果、
1:10:19	その場合やってきたわけなんですね。
1:10:22	根井ノモトさんがね、ある時に、水と言ってたじゃ、一般的フナダのやり方であります。
1:10:32	でしょ。はい。だからあんなデータは統合ができないしっていうのが普通の人の見方だよねと、もうここで切ってるんだからこのデータとこのデータは平均なんかできない。
1:10:43	そういうことを言ってるんじゃないのね。
1:10:46	何か乗っかっちゃってるから、これどうしようっていうわけだよね。
1:10:51	別が工学的な世界に、で、判断にゆだねるよと。はい。いうふうになっただけなんでしょう。はい。でも、もしかつ考え方としてそれはわかるんだよね。
1:11:04	だから、
1:11:06	多分そういうなんかさ、
1:11:08	ここに、常に、
1:11:10	伝えてないんです。
1:11:12	自分たちの問題になってないんじゃないの説明のロジックというか、
1:11:18	古作です。
1:11:20	説明、アウトプットの仕方が、
1:11:24	その考えに従ってないっていうことかなと思うんですけど、それで、今の4ポツ5ポツ6ポツは、
1:11:34	説明の拡充は理解されたんだと思うんですけど、270ページのaポツはどうなる。
1:11:40	いいですか。
1:11:43	あれ、270ページ。
1:11:45	③、④か。
1:11:47	その先ですねごめんなさい。
1:11:52	いや、75ですね。
1:11:53	これで、
1:12:00	これ言いたかったのははい、まさしくここアノすみませんパターン1口むしろ書いてない、ちゃんとどこを使ったかっていうことなんですけど、594コ

	ウっていうところのデータを使った方が、いわゆる建物の周期とあとそれに近いところで解です。
1:12:14	ここで二つやるってのをやめて一つにしちゃうって所よ。うん。
1:12:17	そうです。
1:12:21	打越。
1:12:25	緑川宗田デザイナー宗甲斐君はいそうです。はい。
1:12:34	いやだからさ、ね、今の説明からすると、この東側④エリアっていうのはね。二つモデルを設定しますっていう。
1:12:45	ことで、二つそのまま素直によそと一緒に書けばいいだけなんじゃない。
1:12:51	ですねと。
1:12:53	ただその二つ設定しますっていうのはね。他と違ってね、何か1別最初に入れといて、
1:13:05	上二つ設定して地震動、これ、このモデルによって作っていくんじゃないの。
1:13:14	そうですね。
1:13:17	我々持ってきたのは、この7ポツにはですね、アノコウとクボつからこのデータ二つ持ってきてるわけでモデルを二つ持ってきてるわけですけども。
1:13:27	この、その一つの例えばモデルが二つあるっていう設計を、これこの後設計に対して引き継がなきゃならんのかといったときに、
1:13:37	これ初めてですね応答の比較を持ってきて、片方のモデルでもセキずつとごめんなさい、補足ですけど、
1:13:47	これ、全周期体で卓越したら別に文句は言わないですけど、でこぼこしててですね、建屋はいいかもしれないけど乗っかってる機器どうなるんだよってところの検証もなく、なんで片方に絞れんですか。
1:14:00	そういう意味ではあるんですよ。全体が入ったりっていうのがそもそもそらウって何っていう、うん。なんだけど、我々は今何作ってるかっつたら、設計を入力地震動作ってるわけですよ。うん。はい。
1:14:16	ね。それで決定なりしてもらわないと。
1:14:20	少なくともダテを藤堂評価なんてもっと先じゃん。
1:14:28	何の話をしてね。
1:14:32	これね能力ない応答スペクトル恩田大南泊です。
1:14:42	ここは建屋入力位置での波を応答スペクトル中変えてみたのはこれなんですけれども、いやそれから建屋の設計にゆだねたんじゃないの、設計のもとに、
1:14:53	だからなね。



1:14:55	二つあってよくわからないっていうのは、どちらが設計上不利になるかがよくわからない。
1:15:02	何か出すソフトって、だからさっきの説明と我々とアノで随分食い違ってるわけですよ。
1:15:12	はい。栗城マエダ 8 設計の、
1:15:15	ここに書くと、この 7 ポツに来たときには、
1:15:19	実際に藤設計は、
1:15:22	二つつくればいいじゃん。
1:15:25	ちょっとあれですね、麻生辰尾なかったなかったというか、いや、それが自然な流れです。
1:15:33	だってね地質のね、as-is地質構造が、ここで切っちゃってるからよくわかんないとね、2種類できたわけだったら、言ったじゃん、6 ポツと 7 ポツは対だと。
1:15:47	ね、ずっと言ってたよね。
1:15:50	ね。だから、対になってないとね、全体的におかしくて、
1:15:57	6 と 7 は一緒なんですよ、実は。
1:16:04	ね、6 でas-isと言われている地質のイメージが、
1:16:10	ね、できましたと。それをSHAKEの値入力のイメージに置き換えたのが 7 ポツねだから 6 ポツ二つあったら 7 ポツも二つある。
1:16:21	ね、中身はどうであれ、それが普通。
1:16:25	以上。はい。
1:16:26	我々もね、設計するときは、一つの
1:16:31	フジイとかなという考えも鉄部でなくなるだろうという方を採用してそれだからもっと先の話なんでしょって。
1:16:40	地震動を出していく。
1:16:42	はい。はい。です。7 ポツの江田です。はい。野本さんさ、中身がそうじゃなくて、シンプルな。はい。
1:16:52	形で 6 が二つあったら、もう二つ。
1:16:55	ね。でも多分それだけ、
1:16:58	もう、もうだからもうそ宗田シンプルなんて考えは、本当は高見染谷は違う、一つのエリアで二つ目の地震というのもある。
1:17:10	いや二つやるしかないんですね。
1:17:12	だからそういうことなんだよ。
1:17:14	多分これ、基本的には基礎底盤の地震動ですから、それが応答スペクトル取ってたんです。別にMRとは全然関係ない。
1:17:24	それがもし違うのであれば、

1:17:26	前から言ったらわからんというのは、包絡っていうのはありますけど、地震動を入力する地震動の包絡できませんから、もしやるんだと、両方をやって、それ両方で両方とも7で一つにするというイメージを持ってなかった、いわゆる一つにしなくていいんだっていう、
1:17:43	そこで無理やり一つに下がったからね、科学的な話としてこういう断層を切ったところに乗った場合に、どちらが卓越するかが、データの段階でわかってればいいけど、
1:17:55	だから載つけた方が悪いんだったら場所を変えればいいじゃん。
1:17:59	スベンミヤハラスズエ。
1:18:04	すいません。すいません
1:18:08	することができない。全然勝山知事周期がここにあるということはタケヤに関しては、これ、ちゃんと話や、話がもう違うのよ。根本さん全然。
1:18:20	どっちの時間がいいとかじゃなくて、入力地震動として設計にどの地震動を使うか時に判断すれば、
1:18:26	その千葉でもいいかもしれないんですけども、ここではモデルを設定する上ではもう、
1:18:31	あとはその二つ、うん、うんそれこそ全く、だからさっきから言ってる、根本的なこのね、
1:18:40	何をやってきたかの理解が何も進んでないので、毎回同じことを言っても、全然自分たちのものになってませんよねと。
1:18:48	で行ってあなたたち何やってんの。
1:18:54	私が一番終わったらすみません。嘘で毎回わかってないんだよ。はい。
1:19:01	関谷さん。
1:19:02	だからね、7で一つにしたいんだったらね、4とか5の段階でちゃんとやってくださいねっていうだけだよそんなデータ持ち合わせてないし。
1:19:13	いるだけなんだよ。
1:19:18	もうロジックはとても簡単なんで、
1:19:22	小学生でもわかる話で、
1:19:28	これ以上ねそうです。
1:19:33	これでもこれね。
1:19:35	それはありえありませんよねと、だからルール違反だよ。
1:19:41	古井。
1:19:45	シンプルになる。
1:19:50	すべきという。
1:19:52	お手紙。
1:19:59	何すると、イワマ計算使うことやってる一つ。
1:20:02	できないでしょう。できない。わからないです。あと入れる理由がない。

1:20:07	だから、だからね根拠があればやってもいいけど、根拠もないので、グリップできないんです。いややってないよ。
1:20:15	根拠がないのに、7で6まではわからないと言ってるキタノを、中でどちらか選択したってということなんで、
1:20:24	だから選択したんだったら、ちゃんとその理由を言ってください、ただし、7で選択できるんだったら6の段階で選択できるぞと。
1:20:34	ということにもなるんだよね。6の段階で選択できるのは後の段階で選択すべきです。
1:20:41	てなっていくわけよ。
1:20:43	米田そういうルールで作ってきたんだよね、これ全体が。
1:20:51	うん。
1:20:51	ルール違反です。
1:20:54	補足で進んでごめんなさい。ちょっと、
1:20:56	また追いつけなくなっちゃったんですけど、
1:20:58	衛藤。
1:20:59	二つってやりますということ自体が、
1:21:03	ていうのと先ほど混在って言われた直下の
1:21:08	ソウノ重ね下なり状態、深さ分布ですね。
1:21:12	を踏まえてやりますということと、一体どっちなのっていうのが、
1:21:16	わからないんですけど。
1:21:19	元のオガセですけども、すみません、ちょっと混在って言葉が私たちが使った場所悪くて、ちょっと問題ないかもしれませんが。データをどっちを使うのがいいかの話だと思う。
1:21:33	RAともう1回があるんだよね。清木でやっちゃいけないんだよ、これ。うん。
1:21:43	うん、いやダテ清木って節操地盤でさ、ね、でやってたやつを、こんなところにイワサねそもそも適用がいいじゃない。
1:21:53	はい、古作です。そうです。その方が私も理解が進みます。
1:21:59	2次元で普通にこの断層を切ってモデリング。
1:22:03	するっていう。
1:22:04	そういうんだったら、わからないんですよ。
1:22:09	イレギュラー先。
1:22:13	それは4までやって、こん中で、
1:22:17	だからそれはモデリングなんカミナガでできる唯一のあれだよ。
1:22:27	ところの一番のありようとして、
1:22:30	だからもうそういうふう聞いてって、6まではそのままいいんだけどanalysis構造としてはこんな感じでは伴若生北川コウというデータで、そい

	つをモデリングするときにはSHAKEできないので2次元なりのモデル、
1:22:44	A国でぶった切って宇和ババのデータこれ下盤のデータ、これ使えます異常だよね。
1:22:51	ねそれシンプルね。
1:22:55	なるほど。いやだってね、データセット全部そろってんの。
1:23:04	交通。
1:23:08	ツイッターでやって、
1:23:13	やって答えたアスター、いやそれはもう、僕は関戸でございます。
1:23:20	それはもう設計の話なんで、
1:23:23	いや、入力地震動を決めて、モデルを決めたい。
1:23:26	もしモデルで決まるようなモデルは一晩で決まり、
1:23:31	モリワキ0。
1:23:32	何が何か言及され、
1:23:35	モデルが決まる1次元です。
1:23:39	原文は、
1:23:43	うん。あることありますけども、
1:23:46	もともとあるやつ。百田。
1:23:49	もともと、ユリババイシタ版それぞれモデル化したやつあります。
1:23:53	それでは、評価、営業がね、する目的で作っていて設計使う目的で、それはだから、先ほど服部関野ですけども、
1:24:03	先ほど長谷川さんがおっしゃられてもいい次元でやらなくなっちゃった時にはどっちの方がいいのかなっていうんで、SHAKEとの比較ように、そういうモデルは使わない。はい。それしか。そうだよな。
1:24:18	当然そういうことが、
1:24:20	言われる可能性も大ですね。
1:24:26	これ最初、
1:24:29	あとフジキ、明日まで評価して持ってこいって難しいですね、モデル、モデルとして、
1:24:34	2次元で設定しますというところまでは制限できるのか。
1:24:38	お母さんがやる感じ。
1:24:40	ちょっと、サトウザイゼンなんですけどその辺は設計の方の関わりがあるので、私たちは、ちょっと今までちょっと機能させていただいて、7ポツ一つにまとめるのはちょっと少し簡単だから、老古美の違いがあったという、

1:24:56	いたしました。で、当然、二つ残してやるパターンもあるだろうし、清木 2 次元で評価して一つ一つのモデルという道もあって、そこは源泉かよく考えて、
1:25:11	55 年と言われる。
1:25:14	理解している。
1:25:15	間違いはないでしょうか。フジイ。うん。だからそういうのももう一般的にはそうなるし、そうなる、よそがどうなんですかっていうのが、また別途の、
1:25:26	問題としては、
1:25:27	あれですね、詳しくは、以上が、
1:25:30	できないのでっていうイレギュラーなのか、要するに、何かそういう流れっていう、
1:25:39	回答せね方法 1 を、議論を 1 回やったんだよねだからそこはまあまあね成層地盤として、生み出してもっていう、
1:25:52	ので、あんまりそこは議論。
1:25:55	こういう議論は、今のところしてないという、
1:26:00	新造船事件でやるんだったら、熱源でやったかとかさ。
1:26:07	話し合っ、
1:26:09	かもしれない。
1:26:14	4 ポツ目は整備してきたときに、技術領域だというのが規制庁のアノ 1 オオノニワの扱いという、整理をした融資武漢であったと。
1:26:26	ということが私、少し差別化ができるのかなと思いながらちょっと聞いてあったんですけども、
1:26:32	そういうのが、そう。
1:26:33	一応他の地盤は、そのグループ内で平均ができるという説明をここまで平均化の話をしてるわけじゃないからね。
1:26:48	はい。
1:26:53	G14 はいリストのまとめ方で少し
1:26:59	51 からします。
1:27:02	少なくとも現状ルール違反ですか。
1:27:08	ただ新しいルール、ルール変えるってことはできるよ。
1:27:12	要は、
1:27:15	原則はそれで終わっていないところは、7 ポツっていうのはそのモデリングが清木を使うっていうことかを前提にしてるから、
1:27:26	ね、そうなっちゃうしかないんだよねっていうだけね、1 回伝えますんで、ただ、2 次元モデル異なったときに、AとBを出してっていうのは、
1:27:38	行きますよって言ったら、ルール変更ですよ、イレギュラーを。

1:27:46	ていうのも、
1:27:50	それだったら話はまだわかるけどね。
1:27:54	また次の部分ですけども、その段階で、
1:27:57	応答の比た物ができます。例えば二次元の表層のゴトウと、
1:28:02	今の、ここでⅠヤマシタパターンあとパターンⅡって言うてるやつの応答の比較っていうのができて、こちらの方がその地震地震動に対しては、
1:28:12	保守的というかおっきな地震動が出るかっていう比較は、
1:28:17	今回と同じように、周波数によって大きさが違うというふうになったら、やはりそういう設計的にその部分を考慮できるような手法を用いなければならぬっていうふうなことになるかもしれませんので、
1:28:30	そうなった場合はまた、形に名前を悪いですけども、二つ両方やって、
1:28:36	評価のときに、タオカ大井がそれともう20年っていう、あそこは一応僕が言っちゃいけないんで、関野ですけど、
1:28:46	まして家を入れるとか、
1:28:50	設計書が違うんだよ、多分。
1:28:55	ここはどうしても、そもそも、
1:28:59	ねえ、いや、こういう問題が今ね、ちゃんと把握できましたと。
1:29:05	ええ。
1:29:05	19日の会合の場では、
1:29:09	どう、
1:29:10	どう議論、理論的には、
1:29:13	議論としてすればいいのかな。
1:29:17	このまま所、
1:29:19	そのままの状態は、あまりにも難し過ぎだね。
1:29:25	二つ設けるのか、もしくは、意見です。オカノやソヤ横検討が必要だとすると、7ポツは、このエリアは何も書かないっていうことだよな。
1:29:38	解析手法、こっからの解析モデルについては検討中っていうす。そういうことなのか。
1:29:44	再検討するツア一格好とする。
1:29:48	お母さん、検討がさらに検討が必要みたいな感じになってしまう。
1:29:59	まずは二つです。方法が、これが二つをマナベイワイ方法ではない。
1:30:05	どちらがいいのだから、別にほかのところ、特にルールに沿って二つモデリングしてきて、っていうのは、ふやして、
1:30:15	うんでだそしたらそれでやってくださいねっていうだからそういうことをね、一晩で決定ちゃんとできるんですかっていうと、出てきます。わかった。だから、

1:30:26	それでみんながねやるっていうんだったら、結局ダブってやらないと倍だよ。
1:30:32	最後の場になるんですよ。
1:30:34	うん。やりますっていうのか変更して時限でやります。そちらの方っていうのは決定とそれから、よくわからないので保留っていうのは、
1:30:46	ね。だから、多分、大きく三つ会があるんですね。
1:30:50	あの場合はそのぐらいは選択してね。
1:30:52	三つのうち選択肢のどれかを選択して、明日で多分、とし、今言った順番でいうと一つ目と三つ目は議論はあまりしなくても、
1:31:03	多分ルール通りなんで、2の二次系を選んだときのモデリングについては、これはやっぱり検討として、
1:31:13	あるそうそうそうそう、だからそこは、
1:31:19	何て言うのかな。
1:31:21	議論としては、
1:31:23	そういう状態にはないんだよね。はい。議論の余地ありだよ説明聞いてないし。
1:31:32	三明君。いずれにしろ今、3パターンはどうするかというのは、明日、
1:31:39	さしていただく。
1:31:40	資料にも反映した形で出せるようにしたいと思います。はい。
1:31:50	あれ、休憩、休憩所の、
1:31:52	減衰の話の前。
1:31:57	二、三、
1:32:01	うーん。
1:32:03	パターン
1:32:05	自分のシマ選択肢がある中で、
1:32:09	場合に、処理しますっていう。
1:32:12	西條常務が課長のコサクが出てきてるんですね。
1:32:18	3文章中、
1:32:21	今、
1:32:22	ヨシイんですけど、
1:32:24	注目を
1:32:28	は、
1:32:30	整理するって書いてある結論っていうのは、
1:32:33	これこのグループの中で三つのボーリングデータがあって、
1:32:37	Rmの計算とした場合、データのデータはさすがに使いえないという二つの面で評価しますというそういう説明になると、はい、竹山です。はい。
1:32:48	ここで、

1:32:49	うん。
1:32:50	生徒に整理する。
1:32:53	後ろの方に 175 ページ。
1:32:57	ある企業絞るんですけども、
1:33:01	これは、
1:33:03	数字を設定する。
1:33:06	d以前から、物性値通った場合はその特性としてのポート別、
1:33:12	そこの境界とか総括も含めて、そういうもんだっていう説明だったと思うんですけど。
1:33:22	4に基づいて設定します。
1:33:25	最終ページは、
1:33:30	もうすぐ説明あります。
1:33:33	モデルを考えて、
1:33:34	はい、一連の説明。
1:33:40	はい。日本原燃のオガセでございます。今 275 ページで岸野さんおっしゃったように、物性値等で書いてますけど、ここは速度境界の深さとかについて、いわゆる建屋のところに合わせて補正をしています。ですのでそこも含めてですね、
1:33:56	ミズタ層境界深さユースケースですよ。
1:34:08	それを建物内の速度境界によって合わせて、物性値はご協力を、おっしゃる通り、おっしゃりたいそうそう令和メッセージです。
1:34:18	はい。日本原燃のオガセでございます物性値としてVS数とかローンとかっていうところはそれぞれの取れてる
1:34:26	品セットから取れてるデータを、その速度境界とか層厚とかっていうところについてはその場所場所のって、
1:34:32	特性に合わせて設定するという意味で、はい。
1:34:36	はい。物性値等に含まれる。
1:34:38	要素はすべて触ってますという感じですね。違いますね、速度境界とかちゅ速度境界とか、お正月っていうのは、外部の旧横尾。
1:34:50	使ってるというふうに、
1:34:51	なんですけど、そうでない場所、発生だけではないっす。
1:35:01	日本原電やってることはその通りですが、確かにこれだとQ4に基づくメッセージを設定だと、給料に基づく層厚を設定するよう見えちゃうんですね日本語がよろしくない
1:35:12	R594 項に基づく、Vsとかろうとかの値を各 1 の、地下工学に合わせて当てはめてみるというのは、ただし、
1:35:21	ことです。やってることですね、8 ページ目。



1:35:29	150 億円で、
1:35:31	今回、
1:35:32	対応するところで加えて、
1:35:37	はい。
1:35:44	ヒガシ断層、
1:35:49	はい。
1:35:49	これって、コマツないんじゃない
1:35:54	柴さん、衛藤ごめんなさい、今おっしゃったのは 159 ページの緑と薄い緑の 3 点ですか。はい。ほとんど一緒です。深さのピンクと水。
1:36:05	違うところ。
1:36:08	これはほとんど一緒で、あれ、一番下の黒点線で横に引いてる解放基盤よりもちょっと上の話が、いわゆる
1:36:18	恋人、一番は、下の地盤がちょっと差し込んでいる。
1:36:22	まさに緑のところは、下盤下盤側の地盤が下がって下がりますそれだけです。はい。
1:36:30	固有周期の上昇がワダスギタ。
1:36:34	違って、本当に同じ評価に使ったと思えないけど、蒲生管理ができ、
1:36:40	日本原電はせず一緒です。真ん中の図を見てもらう場合、
1:36:45	ちょっと、
1:36:47	重なっちゃってるんですが、これは娘と泉を重ねて-53。
1:36:56	緑。
1:37:05	マネージャ自分達じゃなくて、ここだけ、ここだけでしょう。はい。薄緑と緑っていうところについても、
1:37:17	線は、真ん中の図をプラス 40 メートルから-50 メートルまで、そこぴったりの方で、
1:37:24	になりますんで、マイナス 50 名以上よりも下で分岐します、薄緑はなんか一番硬いセメントの一番近いところでコウ…。
1:37:32	言ってると思うんですが、この緑については、ちょっと線CABRIまくっちゃって恐縮なんですけど、教育とか紫とかに見える線があると思うんです真ん中ぐらい。
1:37:40	それにかぶっている。
1:37:44	はい。はい。
1:37:46	モリイも-50 回おっしゃるんです。はい。はい。
1:37:58	おっしゃる通りですよ。そうですねそれは、現状、おっしゃったようにそうですね。実際そうですね。
1:38:09	はい、終わりました。
1:38:16	うん。

1:38:18	275 ページ。
1:38:23	本なのかな。
1:38:29	ただ、
1:38:32	はい。はい。はい。はい。はい。
1:38:35	自分と違う。はい。
1:38:39	阿保。はい。ここ。はい。
1:38:46	50 近く、また違うモデルに変えて、
1:38:51	元の話です。ここはVsとか、そういう数字は全部、どっちも一緒です。159 と 275 で同じです。で、ここ実はちょっと評価条件が違うところが 1 個だけありまして、減衰の設定だけちょっと違っていています。
1:39:05	で、どちらも 109 ページの、青田井アジア緑田井結部、
1:39:10	と、あと 275 ページの緑田井、水色田井水、オレンジって意味では、同じ条件下でちゃんと比較してるんですが、このページの中では、例えば 159 ページの 3%に編成されて、275 ページはここは減衰するという、
1:39:25	3 だけわかります。ただ相対的な比較は、同じ次元でやってるって言うていただければと思います。その差だけです。はい。
1:39:33	はい、わかりました。ちょっとこのあたり説明ができるのかどうかかわかない、ご説明申し上げます。
1:39:39	アシダ。
1:39:41	ヤスダサクライの状況。
1:39:46	はい。日本原燃、かしこまりました。
1:39:50	規制庁のS、規制庁からその他これまでの事情なんです。もう 1 回ちょっとちょっとすいません、繰り返して申し訳ないです。159 ページの、
1:40:01	真ん中の図で、濃い緑と、
1:40:06	緑の点線も、
1:40:08	速度構造の違いや、マイナス 50 円。
1:40:15	ピンクとかぶってる場所ですね。はい。はい。そー50。
1:40:20	以前浅いところはほぼ一緒でしょ。以上です。はい。
1:40:27	で、このマイナス分フィッシングの違いが右側のベップの。
1:40:33	今。
1:40:34	緑と薄い緑の山になります。
1:40:39	はい、そうですね。そう。はい、おっしゃる。
1:40:44	ないんですよ。さあ、だから、ずっと早々にホンダ岩瀬私正直もう見解として、モデル化すると言って、解放基盤にしたって、その直上の物性をまっすぐPAの時もそうです。
1:40:58	そのままの速度で落としますよね。だから、半無限、もう最後の 20 メーターじゃなくても、ずっとそこまでハード幻想で速度の山になってるって

	いうことみたいな、どうしてもモデル化上そうになってしまう。はい。そうなった時にやっぱり地盤の本当に一次文書とかその差で向きが変わってしまいますので、その差が出ているだと。
1:41:17	思います。なので、いわゆる短周期があっても変わらないように先ほどの加速度とか増幅とかっていう、イクタマちょっと共通というのは、
1:41:27	ごめんなさい最低加速度ぐらいの値拡張した。
1:41:32	ZPAフォームというかですかね。はい。
1:41:36	浅香飯野。
1:41:38	上と下ですか。はい。その程度ですアノていうのも、ごめんなさい大きかったのが、すみません、いわゆる一次とか二次とかの、はい。0.5秒とかできるようだったり、その辺がやっぱり一番の周期としてちょっと変わってしまっているの。はい。そこ。
1:41:52	逆にそこだけではないと思う。そこがちょっと変わってしまったことによって短周期側がそれぞれミウラの範疇というか、そういう形になっているので、一番見ている周期みたいなところがぱっと変わったことが、354だと思っています。その反動減ソウノトミイタという、
1:42:08	院長ですけども、
1:42:10	小泉常務がピークとかぶっていないと。
1:42:14	そういう意味ではないと言っても、
1:42:17	薄い緑はBSMですかね。はい。
1:42:19	っぼい。
1:42:21	緑は700ナゴ800、800、800ですね。
1:42:27	回復安心もそう、おんなじですか。
1:42:33	はい。要は-50イシイ違いとか、そうですね。はい。
1:42:39	今は2がマイナス70。
1:42:42	言ってますよね。
1:42:44	ごめんなさい、違う、これ。
1:42:48	これSs-Nっす。
1:42:59	すごく、
1:43:01	いろいろ何回か見るといった変えたりとか、なんか言い方をしてるんですけど、
1:43:06	はい。
1:43:12	ソネ多分解放基盤をどこかで何か、例えば真ん中にするとかすれば当然そって、実態の相対効基盤から上だけの増幅特性みただけを見れば多分それ、

1:43:23	変わらないもんだと思うんですが、うちのある意味モデルで貸してる縛り をある意味反映した評価をしているわけですので、ある意味そういう差 ってというのが現状に出るような出すっていうのが、
1:43:34	県道、我々がやってるっていう、思ってます。
1:43:39	そのあと、
1:43:42	よくデータとかはされてると思うんですけど。はい。理由はっていうか入 ってるわけでしょう。
1:43:54	はい、規制庁のsその他規制庁から東側④周りで質疑等がなければ、 ちょっと時間がたっておりますので、ここで休憩を挟みたいと思います。
1:44:06	単独を停止いたします。
0:00:00	はい。録音再開いたしました。
0:00:09	市長は先ほど東側中の話ですが先ほど話した通り、
0:00:14	受け手は減衰のかな。
0:00:33	いいですかはい。はい、規制庁浜崎です。そしたらですね
0:00:39	減衰について、今回新たな情報が、
0:00:43	出されると思いますのでちょっとそこがポイントを説明して、
0:00:49	萩野でございます。ですね今回減少ところですね、変えて参りましたの が、以降、
0:00:58	7ポツのところですね、今回ですね前回の議論を踏まえまして朝、コウ ですねSISのデータのばらつき。
0:01:10	について、どういうふうに行ったということでまとめてきたのがまず 237 ページがデータでございます。237 ページのデータをご覧ください。 これDFを 12321 ヒラノ 1 から 5、
0:01:25	対応してですねそれぞれの施策検層データに対するばらつきを、複数と られてるものについて、これ算出してございます。1 点、
0:01:35	足りない部分がございますので、これはトリオがどういうふうにするか というところを考えたところですねこの一応、石ヒガシのエリア内で、
0:01:47	最大のものをですね、これ使うという形で参集するといったような形をと りたいというふうに考えてこういうふうに設定しているものでございます。
0:01:57	これを用いまして、別に説明、ロジェクトしては、241 ページ、これは教育 エリアの説明でございますけれども、
0:02:08	その中でですね材料減衰の
0:02:13	残留熱による減衰の増大量も、これ算出してございましてそれとです ね、先ほどエザワ検層のデータばらつき幅、これを見比べた形で、
0:02:25	そしたら大地震がさっきのコモリキタノで結果をもとに、その等価な設定 というのが、どの程度のものになるかということを少し気になり、数値と して、このエリアですと 6%ですというふうに変更すると。

0:02:39	このニイツを1として仮定したこの6%について、ここは温泉形ですけれども観測記録に基づくシミュレーションでの比較から、
0:02:53	6%というのが、これがお示して
0:02:59	ある意味、保守的と言ったらいいんですけれども下回るような妥当なことになっているということを踏まえて、ここは議案のですねえと範囲を踏まえて5%に設定すると、1. のロジック1コウダ。
0:03:11	イデニシノハシバにつきましては、ちょっと同じような、
0:03:18	なんですけれども、西側ですね、これがですね、
0:03:25	256 ページ。
0:03:28	56 ページでございまして、ここですと、先ほどのサンゲツのばらつきはバーと大井さん。
0:03:35	これに比べたところで、もともとの
0:03:40	消費税の増税期 5.5%と、これをになったときに、金融数値として5%というのが10日夏井に設定して、これが同じようにですね、観測記録との
0:03:54	評価をやった上で、-0.5%こういう設定をさせていただきます。東側も同じグループでございます。
0:04:01	こういうふうなロジックで今回見返してというのが概ねのところでございます。
0:04:08	です。
0:04:10	はい。はい。規制庁、美馬です。
0:04:13	細かな点あるんですけれどもおっきなこの考え方について、規制庁から、
0:04:25	ですか
0:04:26	じゃあ、規制庁カミデスギヤマ本当ばって食べたり、
0:04:31	衛藤ですけど本町わあわあハセガワ谷たオノさん、ハバサキキシノ。
0:04:38	あ、はい、わかりました。
0:04:44	はいそうですね。今の話は241ページでしたっけ。
0:04:51	256ページか。院長浜崎です。中央地盤に関しては241ページ。
0:04:58	はい。薬局。
0:05:00	41で、もともとが6.7になって、
0:05:04	それから、
0:05:06	ばらつきの0.6ってこれ、減衰の値とっていいんですか。
0:05:12	はい。原燃オガセです。おっしゃる通りです県水のデータのばらつき幅です。はい。

0:05:19	で、規制庁カミデですけど、6.7 から 0.6 を引いたら 6%になりましたって そういうことを言ったり。いえ、原燃のオガセです。ここで言いたかったと ころとしてはここで
0:05:31	マイナス 0.6 になりうるばらつき幅と、もう一つ減衰の増大量の +0.72 っ ていうところが、ここで言えば、0.72 の方がおっきいですので、いわゆる この 6.7 から小さくしていくっていうところは特別必要なさそうだと。
0:05:47	なので、そこで切り捨てた数字を使っていきましょうということ欲しいと 思います。
0:05:55	ちょっとさ、毒性。
0:05:58	何か何かお話あるんだと思うんです。今のお話で、
0:06:02	この材料減衰の増大量って何なんだ。
0:06:08	はい。元のオガセです何かと言いますと、Ssで振ったのがいわゆるBぽ つの合成の自然件数のところでやっていますけれども、その時に各岩種 のひずみ量、
0:06:19	が出ております。で、その時のいわゆる市場、
0:06:22	が一番曲線 3 軸圧縮試験に基づく材料減衰のひずみ依存特性ありま すが、それ見ると、どれぐらい初期減衰から登るかっていうところがわか っておりますそれを整理したのが、右上の、
0:06:35	表っていうふうになります。これは周波数依存性の関係。はい。これに ついてはあくまで材料減衰は、周波数依存性を持たないものですので 全周期は笠間氏というような形になるかと思っております。はい。
0:06:48	これのばらつきは、
0:06:50	これのばらつき、はい。元のオガセでございます 3 軸圧縮試験のデー タっていうかその
0:06:59	自然系による減衰の増減という意味では、
0:07:03	なんでしょうかね。あくまでこれ $\Delta H$ といいますか増分だけの話です のでそこにはばらつきの第 2 というのは入ってこない。
0:07:12	当分ですか。
0:07:14	ですね。はい。
0:07:16	これはね、これだけ見ると、
0:07:20	これね本当だったら、
0:07:22	はい。
0:07:24	足し算の順番はどうなってるの。
0:07:27	はい。現年オガセですわ。
0:07:30	うん。私的にはなんですけれども、
0:07:32	足し算の中までばらつきとね。
0:07:36	増大量っていうのが、同じ欄に書かれているんですよ。

0:07:41	ね。これが何か同質のものなのかっていう。うん。うん。
0:07:47	話と、
0:07:48	結局何が言いたいのが、単なる調整し、
0:07:53	しね、後にしか見えてないわけですよ。
0:07:57	多分カミデも同じようなこと。
0:08:00	を言おうとしてるんだけど、だから足し算の順番っていう意味では、まず6.72、0.83億出せるのかっていう。
0:08:11	話からいかないと。
0:08:13	いけないんじゃない。だから何に対してのばらつきなのかっていうのを、S波のばらつき、
0:08:25	んだから、椅子はのばらつきなのに、地震観測記録を用いた同定結果に何か足したり引いたりしてたり、何なんですかっていう、
0:08:37	このあたりが、
0:08:39	多分カミデも含めてそういうことなんじゃないかなと。
0:08:43	要するに、単なる数字の遊びみたいになっちゃって、同じもののね、データの見方の中で、
0:08:51	やってることを説明して欲しいんだよね。
0:08:55	水原はS波として、1000、ちょっと端的に聞いちゃっていいですか。156ページなんですけど、これ出発が5.5%day。
0:09:08	プラマイ0.86っていうばらつきはありそうなんだけど、この重み付け平均っていう0.91って何か大きいから、
0:09:17	0.86のプラマイを無視できて、そうすると、5.5から切り下げた小%から何を気切り下げたというか、要はこの5%をさらに値引きする必要はないですよっていうのが
0:09:31	ばらつき幅と重み付け平均によって、説明できているというそういう構図ですか。現年オガセですよ。今上出さんおっしゃった話だと、
0:09:41	出ます。
0:09:43	はい、規制庁ヶ月それだけもういいやっていう感じですよ。だから、僕はだからその先をちょっと言っていて、
0:09:50	ね、単なる数字の遊び的なのか、意味を持った足し算引き算やってんのかを説明してくれと。
0:09:59	原燃のオガセです。そういう意味でいきますと、256ページを例にいきます。
0:10:06	0.91って書いてあるSs地震時の材料減衰の増大量、これは物理的な意味として、周波数依存性持ちませんので、全周期の足し算でいきますアノどっかで載っている。つまり5.5に達してもいいです。ウエエダです。5っていうのは地震観測。

0:10:22	記録を用いた同定結果ですよ。はい。
0:10:26	大丈夫ですはい。
0:10:28	下にありますですんで、その地震力ネダだとすると、地震観測記録っていうのは、そもそも材料減衰込みなんですよ。
0:10:37	はい。小峰だから出しちゃいけないんで、日本原燃のカネダでフィッティングさせただけだから、すべての材料減衰等、
0:10:47	ね、逸散減衰が込み込みになってるのは、地震金同定結果じゃないですかと、2度出しなんでするんですかって。
0:10:57	はい。なぜかといいますと、日本原燃の間瀬ですけれども、地震観測を用いた同定はちっちゃい地震による線形状態での材料減衰し囲まれてないからです。ですので、ここで+0.91っていうのは、別にSs地震時の減衰時減衰値ではないのです。あくまで設計の時の材料減衰から何%増える
0:11:15	っていう数字をここ
0:11:17	ですので、今のこのSアノちっちゃい地震による同定結果にそのまま足しても問題ないですよ。
0:11:22	言っても問題ない。
0:11:24	ていうのはちょっと書いてないんですね。
0:11:27	その線形と非線形の関係がどう、どう、どこで証明するっていう
0:11:31	はい、えっとですね。
0:11:35	ですいちご言葉では 236 ページで、はい。書いているような、はい。
0:11:43	その前に、
0:11:49	前社長だからさ。はい。
0:11:52	別の言い方をすると、地震観測記録からと、Ssのギャップ分が 0.91 ありました。そういう説明なの。はい。
0:12:04	それはどっかで証明されてますか。
0:12:07	どこかで引っ張ってきたデータかというのだから、池上の上流側で、どこかでそれが必要でね。
0:12:18	なるほど。
0:12:20	続けられていますかって聞いてるんだけど、そう。だからこっから前のページ、
0:12:27	を見たらいいんじゃないのっていう。
0:12:32	すごい簡単なんだよね。この中で説明しきってないといけないから。
0:12:39	まずそういうところからちゃんとさ、今岡部が言ったような、Ssになる。
0:12:46	整数との差分としての非線形だからそれが、そういう説明なり、そうそういうことがわかるようなデータなり、
0:12:57	どこにありますかって聞いてはい、あります。それがですね。



0:13:04	中、西側まで一応、だから、出向 236、今そうやってるんですけどそのデータとして何をもって何か持っているものはありますかという。
0:13:15	違う。まず、今我々が今お話しした自治体のサトウさん。
0:13:21	相手とオガセが説明しようとしているのは、その分布データがどうなるかというのを今説明しようと設定する状態です。については今の話でいうと 109 ページをご覧ください
0:13:35	ます。
0:13:36	ご説明した方がいいかなと。
0:13:38	はい。そう。そう。そうですね。はい。
0:13:43	より前の話、9 ページ。
0:13:55	はい。ここです。ここで 3 軸圧縮試験の結果を見ていきますと地盤のひずみが大きくなるほど、その減衰定数というのは増大する方向であるというところについては、期待があるというものであります。はい。これに基づいて、
0:14:08	じゃあSs地震時どうだっていうのを味つけしたのはこの今野永見どこどこにあるとすると、
0:14:16	Ss地震田井は、
0:14:18	ここのDたですっていうのはどこに。
0:14:22	だから、どういう仕組みでわかる。
0:14:25	はい。やったことといたしましては、
0:14:32	これは 108 ページ、108 ページ。
0:14:37	はい。
0:14:38	108 ページの、はい。これが一番左下のピンクとか水色とかグレードでこれがSs地震時のひずみになっておりますのでこのひずみを、先ほどの一番の曲線に与えたときの減衰の増減ということになります。
0:14:55	じゃあ、
0:14:58	うん、だからツユキクラベシミズ松浦受信時は、
0:15:02	普通の地震時については、今回のシミュレーションと地震時が、ここで、
0:15:10	その差分なんですよ。はい。
0:15:13	根井ねそこはどこどこでわからない。はい。
0:15:17	これにつきましては、もうちょっとすみません 236 ページも、検討の前提のところ書いているところなんです、
0:15:25	236 ページの、三つ目の矢羽根のポチ二つ目。
0:15:30	耐震設計に用いる地震動はSsで 700 ガルぐらいなんですけども、観測記録するのは、その 10 分の 1 以下、40 ガル程度の地震でありますんで、もうこれっていうのは線形状態のものである。

0:15:40	いうところですので非線形箇所については、周波数田井によらず、増大するでしょう。
0:15:45	ことで、はい。
0:16:04	じゃ一旦とりあえずそれをもって、ちょ大井です。同じ 256 ページほど、
0:16:11	はい。まず、55%。
0:16:14	その小さい日領空レベルであった。これ、完全にこれ散乱減衰だけとみなす。
0:16:24	日本原燃オガセアノこれについては線形状態の材料減衰と散乱減衰の足し算ですね。はい。
0:16:31	スムーズでさっき本間 91%。はい。
0:16:36	はい。ていう話を、
0:16:38	はい。
0:16:39	もう、
0:16:40	これは、
0:16:43	これもですよ。
0:16:45	90%っていう
0:16:48	これは内部減衰、
0:16:50	材料減衰だけの増分値っていうことですね、材料減衰だけの増減だけです。はい。これがさ、何で平均重み付け平均とかって何なんだろう。はい。前年度行くわけですよ。元オガセですこちらについては 256 ページの、
0:17:07	右上の図になります。はい。そうです。当然我々それぞれのエリアの地下構造に合わせてこれを見るべきだというふうに思っております。
0:17:18	なので、ここで三種類の岩盤しか出てこないところなんですけれども、その中で出てきた材料減衰の増大量、期間仕事に 0.72、2.8、1.91 ということになっていました。
0:17:31	2.08 が本当にその数字なので、ここのエリアでというふうな話をしたらやっぱり違う層厚見ていただければわかる通り、泥岩の上部層っていうのが 90.7%でほとんどを占めているっていうところになりますので、むしろそっちに重みつけて、
0:17:45	2%とかを、何も考えずに使うのではなくてちゃんとそこを層厚に合わせて観衆の分布に合わせて、重み付け平均って言ってますけどこれちゃんと岩種に合わせて、ちゃんと影響度を再分配しましたという意味での重み付け平均なんですけど、0.91 という数字が、ここのエリアの地盤として、
0:18:01	その減衰量の増大分として見る分にはよからうというような話であって、
0:18:09	施設、

0:18:10	減衰に対して、
0:18:12	閉っているのはあれかな。前野統括ウエエダヤマシタ. ソヤタケヤ考えられます。ただ、ここでSOSの泉をです、持ち出しちゃうとです、
0:18:24	例えば、じゃあ、SDの時の、
0:18:27	ひずみが今後9件、小さい、或いは18億円。はい。
0:18:32	これはどうなんですか。はい。原燃のオガセでございます。今って、こちらの次、Ss地震時のせん断ひずみでここに156ページの表に書いてます0.04、0.030.03点。
0:18:45	10のマイナス20%オーダーということになります。で、これピーエイの時に降った時に、大体経験則としてわかったことなんですけども、Ss-が波を大きさ、最大加速度に大体比例しますひずみで、
0:18:59	なので、SD、例えば半分になるかもしれないんですが、そのときに、ひずみ依存特性ひずみの量です、もう大体半分ということで、
0:19:07	オーダー変わらないです、さっき何だっけ1γ曲線見ていただいたところあると思うんですけども、イチカワ曲線って、もうオーダーで軸で書いているんですよ。
0:19:18	てなったときに、10のマイナス25%のところのオーダーってほとんど減衰、多少は変わるかもしれないんですけども、急に何かほぼ線形になるとかっていうような領域ではない。あくまでこのオーダー内で、
0:19:29	多少振らさしていたところで、そんなに全然影響はないというようなところがわかっておりますので、そういうのも踏まえていくと、この掴みというか、そういうのも含めて、切捨てるってところで十分見れるじゃないかというようなところは、家族として持っております。
0:19:47	ロジックとして、
0:19:49	もしここでやるんだったらこれはこれで、
0:19:52	ね、SsもSDも、
0:19:55	込み込みで全部統一的にセットするんだったら、エスピーの全台ひずみの時のね、増大量がどれだけあって、
0:20:05	うんで、個別でやるんだったらそれもヨシイ。
0:20:09	一緒にするんだったらSsとSDの差も含めて、ちゃんと考慮すべきっていうのが、ここだけでちゃんとロジックは閉じてなきゃいけないんじゃないかなと。
0:20:23	今のは別のところで配慮しますよね。
0:20:33	うん。だから、閉じてないから。はい。
0:20:41	はい。はい。
0:20:45	いやね、まずはねっていう。
0:20:50	うん。これ、個別のそういう分析結果として、

0:21:01	というのが、1、
0:21:07	その上で、
0:21:09	256 ページが結果である等が是正されないんですよ。そうすると、またこの数字がどうするのかわかんないけど上数、
0:21:20	すんなりいって、Ssはこれを用いますもんだから、
0:21:24	とかね。
0:21:25	SDは何か、いや、一緒にして、
0:21:28	ね。
0:21:30	うん。やります。わかったけどさ。
0:21:37	うんでまとめていって、この数値をまとめさせていただいてというのが多分一番。
0:21:50	うん。
0:21:51	綾部所さんわかってるだけ、要望だけ。うん。
0:21:57	確認とかさ。はい。
0:21:58	そして、
0:22:02	規制庁の与儀です。ちょっとさっきちょっと、その 256 ページにしても、今回のロジックっていうのは、表でいう 0.86 と 0.91 の大小関係。
0:22:13	で、必ずその上がイソダセットミツイクノ大きくなったらっていうロジックがあるかなと思ってる。
0:22:22	だから、逆転しても、
0:22:25	やろうやないです。ここの考え方としては、代表関係というよりは、このマイナスなりウルス 1+によるスウキを睨んだ上で、その 5 店舗から導入するのが、これが妥当かどうかっていう言い方をし、
0:22:39	ます。ですので絶対あれですね、90%近くなきゃいけないことがプラスにならなきゃいけないというようなところではなくてこのマイナスの不具合だ。
0:22:49	些少であればこれ、おそらくロジックは変わらないというそういうことになるんだろうなと。
0:22:55	はい。遊佐。
0:22:57	いや、そもそも論としてなぜこれ、この話がここにいるの。
0:23:03	これさ、
0:23:05	モデルの話になってるよね。
0:23:08	だからそれはね。データの分析だとするともっと前にないといけないんだよね。
0:23:19	うん。そうですね。そうです。だからそうですね、例えばさ、S波の次に出てくるばらつきっていうのは、S波の平均をした時にばらついてるんですよっていうことだよな。

0:23:34	まずね。
0:23:36	平均値にこのバランスが内在しているということなんでしょう。はい。ということですね。そうすると、
0:23:43	ね、そこにはないといけないですね、平均とったところにね。
0:23:48	そうすると平均とったところってのは、例えば 226 とか、
0:23:53	ここにいるのですね、ばらつきがね。おっしゃる通りですここにばらつきはございます。
0:24:01	でしょ。はい。このバランスって思ってきてます。はい。
0:24:05	もう最後に、施栓引っ張ったときに、
0:24:09	そのばらつき見込みなのかどうかしたら、
0:24:13	どうなんだ。
0:24:16	コミコミじゃないので、
0:24:20	いや、だからねこの曲線はさ、ね、金利利息ざっと引いてるからですね。
0:24:27	だからそもそもSs-Dでさらには、PLOHS一定減衰になったときに、そんなばらつきなんか別だっているんじゃないです。
0:24:38	だから最後に何で出すんだよって。
0:24:46	原燃、赤瀬です。
0:24:48	自分で資料作ってる時も、そこはちょっと思いながらだったんです。
0:24:53	フジキ今管理官おっしゃったように 126 ページ。
0:24:56	例えばね、例えばですよ。ここって、さあ検層からまず 0.01 から 0.1 秒までの短いイセ業務直線引いてみました。このときに、バックデータで再検査、三つあるところにばらつきはあるんですが、
0:25:10	結局引いた線ってその下の黄色なり、緑の線なのです。で、大体通る線としかしてしか引いてないんですよこれ言ってしまうえば、そうだったときに、ここに何かSR検層のばらつきってまだ、
0:25:23	バックにいるのかしらというと、私は正直、
0:25:27	ないんだろうなっていうふうに正直ずっと思っていますんで、その上で、止めに最後
0:25:33	うん。
0:25:36	100、257 をちょっとご覧いただきたいんですが、それを言って減衰っていう、角度を変えた全く顔つきの違う線、また変えているというところもあると。
0:25:47	これもまた元になってるSIer検層線っていうのは、もはやそういう影も形もないんですよと、
0:25:55	もはやこれっていうのはある意味じゃ言い方おかしいかもしれないけど、ある意味、やっとなんか引いた線なわけですし、それが応答スペクトル

	上、その 257 の横に比右下にあるようなのが確認できたり、さえいれ ば、
0:26:09	もはや、これはもはやばらつきとかのコミコミとして、コミコミっていう方が 違うから、ばらつきの世界とは別に妥当性が確認された野瀬んだって いうふうに言う方が何か綺麗だなと思って長南側ですけれども、
0:26:22	村瀬さん言ってるのとマエネ資料がまるっきり違う形です。そう。そう なんですよね。なので、そうなんですよ。なるほど仲介にね、おかしいだ ろうって。だからやったやつない人が説明しないといけないし、
0:26:36	だからそういう意味で、実はさ、ここに書いてある材料減衰みたいなもの もひっくるめて、短周期なんかはね。多少はね。上げて、
0:26:49	そういうものもね、現実的にはね、
0:26:54	プラスされてくるでしょうとかっていうのが、そういう辺りにもう入っちゃ てるんですよね。そうですね。仮にいえるとしたら、此花Cの何て言うの かな。
0:27:06	チーズモデルからノーっていうのは、すべてあるこういう 50 ある程度 の地震に対して、ずっと述べてきた話ですっていう。
0:27:18	うん。
0:27:19	ところなんだよね。はい。それはそういう事実なんですね。
0:27:22	で、それはそれでこうなります。
0:27:25	なんだよね。で、Ss数みたいに 10 倍でそれを前から僕もね、ずっと 言っていたんだよね。
0:27:32	10 倍大きくなっていくっていうのがね、どういうところで考慮されるか ついたら、現状特に考慮はされてない。今回初めてなんかね。
0:27:43	意味不明な形で出てきたんだけど、
0:27:46	ていうだからね、ロジック的に、
0:27:50	どうなってるかっていう意味では、こういうロジックにはね、うまく 当てはまらないわけですよ。
0:28:01	ばらつき。
0:28:02	わかる。はい。わかっていると思うね自分でも違和感感じてるぐらいだから ね。
0:28:07	前回のヒアリングで、だから都合よく差し引きしてんじゃねえかっていう。
0:28:16	メーカーへそのまま行って西来た時にそのばらつきをよう考えてそれが 入ってるわけなんが必要だということちょっと、いろんなすごくなんて 話も聞きながら、ばらつき出して下だから、この線に乗るか乗らんかとい う議論よりもばらつきも出し、そのひずみを出して、
0:28:34	同等クラスの、いや、見てない。こんな二つだみたい。だから別にここ のね、材料減衰の増大量っていうのはあるよねと。

0:28:44	とかね、アイザワ件数のデータのばらつきがあつて何かあるよねとかつていうのは、ここには別にね、否定してるものではないんだよね。はい。でもその使い方は、
0:28:55	ていうところで、
0:28:57	ね、どうなんですかつていう。
0:29:03	多分ね。
0:29:05	そう。多分我々も同じなんていうのがよくわからないんだけどそこをせいと。
0:29:12	発する説明が欲しいんですけどね。
0:29:17	でもね。
0:29:18	自分で言ったようにね、現状では、
0:29:22	ね、違和感がありありになるわけですよ。
0:29:29	だからしつて言えばね、最後まで行き着いた。
0:29:33	このSHAKEモデルっていうのは、そもそも論としては、50gal程度にフィッティングさせてはいますよつていうのは予想はその上で、
0:29:46	ねえつていう、もうステップじゃ、Ssに対して当該モデルがつていう話をするならば、7の次の8なのか、6と7の間にSsの話を盛り込んだ上で、
0:30:04	この
0:30:06	解析モデルがSS用の
0:30:09	モデルとして設定していくのかつていう、そういうようなものが、
0:30:15	まずね、そんな時には、こういう話つていうのは、実はもう今度は持ち込みづらいよねと。
0:30:27	そんな難しい話でないからね。
0:30:33	と思いますが、多分、
0:30:36	吉尾さん考えたのは、
0:30:40	原燃じゃないでしょうか。
0:30:42	どうですか。
0:30:44	前回の設計のマシモですけど、前回のヒアリング、
0:30:49	うん。
0:30:50	泉の相対で減衰のばらつきつてのはあるだろう。うん。それを今後どう設計で考えてどう考えたただけだったので、その一つの安心材料として、うん。
0:31:00	先ほどからあつた観測記録と、うん。Ssのレベル差があるので、当然ひずみが大きくなれば減衰も大きくなるでしょう。

0:31:09	その減衰が大きくなるっていうのを具体的に定量的にどう出すかってなると、今のやり方だと、当然出てこないの。うん。一つのか橋渡しとして、
0:31:22	泉損カーブのあれが、泉大分減衰の量は表すので、
0:31:29	40galレベルの、うん、日司の泉の減衰と、あと、数百R-泉の減衰との差、その差が大体、
0:31:39	10日2、訂正するときに増えるだろうということを何か定量的に入れ込めないかっていう話からは、うん。今日のような難しい話がずれてきたと思います。
0:31:52	この話だから、多分それだけで結局進まなくて、
0:31:56	もっと難しいんですよね。
0:31:59	きっとね。
0:32:00	だからそうすると多分今度はね、一定軽水と。
0:32:04	このね、意外とカーブの差は何なんだろうと。
0:32:08	いうところに言及していかないといけなくて、
0:32:12	実はだから、この間周期に関しては、
0:32:16	河床を減衰がもともと過小評価になってるわけですよ。
0:32:21	レッスズ的にはね、全般的には、
0:32:25	一方で、切ったところからね、過大評価だから、控え目になってたりして、
0:32:35	こういうものとのちゃんとあいまって説明しないと、だからもうSSでその部分ですね、こういうところで吸収されちゃってんじゃないのって。
0:32:49	うん。
0:32:50	なあ。
0:32:53	何かこう、図として示すには苦しいものってあるんですけど、257のこの赤線って、Ssのときは本当形変わるんですよ。
0:33:04	いや、だからそれ証明したらいいじゃん、仮想的に来ます。
0:33:09	そうなんだよ。いや、だからそういうことができなくて、こっから先推定していくわけだからね。工学的なそういうものも含めてね、
0:33:22	いろいろ考えていくとそして設計というね、何かしらの安全設計をするという、
0:33:29	ね、シミュレーションが違うわけで、そういう世界が僕考えるというのがね、技術的にどうしていくんですかっていうことだよ。今はデータがないから物を言えないんだよ。
0:33:43	だから、データがないものに物を言っちゃいけないっていうことよ。わからない。



0:33:47	Ss来たときの減衰のデータなんて持ってないからわからない。ただいえることは泉ミイナカジョウ田井すれば、減衰は多少上がる。
0:33:58	はい。
0:33:59	はい。
0:34:00	そうですね。
0:34:02	でもそもそもね、こういうように、その分院長もさ、ね、見込んじゃってんじゃないって。
0:34:11	大丈夫ですよ。
0:34:17	見込んじゃってるんだけど、寝床中にも込み込みになっちゃってるから、なんでまた進んでやって、
0:34:25	だから、このね、直線の一定値に足すって意味合いではない。
0:34:31	アカセンに足すんだったらまだね。うん。うん。
0:34:36	ことなる。それからそうかもしれないでしょ。確かにそれはプローチ
0:34:44	と全然違う。
0:34:47	いやアカセエミソネ等、何か多数だったらまだね、まあね、その量を別としてね、組合としてそれも、ある場所までね。
0:35:00	またあれなんですよ。青線もういわゆる一定過程で同定した地震観測に合わせて同定したもので合わせも一応線形のものでは、
0:35:09	あるというところに今まで棄却してアオキアシダしたりやったら、今度はね。全部赤線とかにあるところじゃない世界で、そうですね。てくださいねってということで、武市とこのas-is東海って、
0:35:24	もしくは、
0:35:27	何ですか。そう。
0:35:28	だから今度は汚染だけの話の中で、
0:35:33	青線の原水って一体何なんだろうっていうんです。
0:35:38	そんなもんね。うん。
0:35:44	でやればまだね、話としては、
0:35:47	いいのかもしれないけれども、そうするとね。
0:35:51	何かばらつきが云々というより、単なる皆さんからすると足すだけがね、
0:35:58	だそうですねっていう、まあそうなるんだと思ってますが、はい。
0:36:04	そうですね。今のこの設定よりは、現実は大くなる確か方に来ますよねそうですね。はい。
0:36:11	そう。そうだと思います。はい。
0:36:14	ちっちゃくなることはない。
0:36:16	だからそうするとさいえることはさ、今現状の赤線はさ、Ssになるともつと出てくるんですよ。

0:36:24	そうなるか思いますね 3 周期をもっと出てくるんですよっていうことが、もう少しいえるといい。
0:36:31	はい。
0:36:35	しちゃうんですけど、私はですね確かに多分入力道路によってアカセも変わってくると思うんですけども、ただ、それってなかなかわからないですね。
0:36:45	ただ、結構これ傾向を示して 242 ページから中央の赤線。
0:36:50	破線が 6%なんですからけれども、
0:36:53	ある意味、結果的に 6%と、この応答スペクトルは一緒になりますんで、今これ一般左側見ると、
0:37:00	2%ぐらいですカナダにできないで、
0:37:04	西側の 258 ページであるところのパートで一番左側のアノアカセの意見があって、
0:37:11	0.1%ぐらいありますよね、ちょっとここで下がって、はい。
0:37:17	一番案件長等、167 ページヒガシが、これヒガシ川口サトウ首藤 セキ 結構一番左側の値が%大きいんですよ。おっしゃる通りです。
0:37:30	ある意味、そのヒガシ土地西来と、
0:37:33	東大と地方の違いってというのは、アカセで結構出てるのがあるわけですね。
0:37:39	だから、そこを最終的に、その 1 とヒガシって本当に一緒にできるのってというのが一つあると、ヒガシヒガシ、比較的この家、アカセの傾向から見ても、
0:37:52	持って、
0:37:54	ユース時とかなりこれ午後とか月中交代するようなところなんで、
0:37:59	結構これって、
0:38:01	うまく、
0:38:02	説明すればそういえるかな、一方にしわ寄せは。
0:38:10	というような考察、定説というですね。
0:38:13	があるのが、でもあるんです。
0:38:16	これ、なぜやる話なのかっていうのが宗田っていうのはあるんだけど、そういうのを食べました。
0:38:22	それと、
0:38:23	先ほど来県センターの 256 ページ戻って、スタートのばらつきの幅が、例えば 2.8 億の数字がどうこうって、
0:38:33	これは避けそうって、もともと別に小さいんじゃない。
0:38:37	はい。
0:38:37	ばらつきが大きい記者であって、もともとの値が小さい。

0:38:41	はい。ていうことですよ。
0:38:45	いや、多分これね、単なるデータのバランス計算ソネそうですねともとはそうなんですよ。
0:38:53	ていうだけ、ちょっと多分このばらつきは別問題なんですよ。これ単純な、
0:39:00	多分もっと大きくなっちゃう。だからこのばらつきの量はとったデータの範囲内でしか言えないばらつき量だつてことで、それこそ参集機能検層そつすそれと
0:39:14	宗アサノミナミ 11 ですね。
0:39:16	これを比較するっていうのは、だからこれもセンス悪いよね。ちょっと最初に言ったところなんで、
0:39:27	だから全体のロジック的には、
0:39:30	この説明っていうのは、
0:39:33	どうなの。はい。それは原燃から今日ね、
0:39:38	そういう確認を含めると、
0:39:42	野元さんどうなの、これいけてるんじゃないってございます。ちょっとトピックとして、ここ話ができないのは例えば 256 ページの図で言えば、タブチの話があるのかないのか。
0:39:55	これ、議論するんですか。つすよ。
0:40:00	何ですか。はい。このSsのばらつき幅とその内部ですね。そうなんだと思いますよ。
0:40:12	リスク。
0:40:13	この、ここのマイクのかというのに対しては、いわゆるこの話つてことです。はい。
0:40:24	ちょっと私らもちょっとこの赤線の日程が、
0:40:30	クラブ。アノヒガシ値 1 にいただきまして繰り返し同じ
0:40:38	地震観測クロダ 5 に思うんですけども、本当に
0:40:41	本当にその下、それがあのかつていうと、感覚的には、一番高い南波中央部は間違いなくて、次にふやしたから、最後に 11 番低いんじゃないかなろうかつていうのは、as-isのデータなんかも、
0:40:55	アノ、ババ 1 ととらえ方ですけど、今日見ただけまとめたんですけども、いう議論をしております、そういう意味で、
0:41:03	アノをすべて一定にするのが正しいのか、少し
0:41:09	幅つていうか、いろいろある。
0:41:11	というのが議論が必要ということでちょっと今回違うロジックを持ってきましたけども、何かあるのかなという認識はちょっと。

0:41:20	今、先ほど羽田さんが言ってくれたようにまさにこの赤の傾きが三者産業の朝田様っていうことじゃないですけど、少し違いがあるのでその辺の考察っていうのは必要かなと。
0:41:34	いう気もしております、イマダシノロジックでこの数値を出してちゃん時期してどうのこうのと言うのは、少し
0:41:43	青線に対して++いくつのは少しおかしいというのがあるんですけども、何らかの考察が必要かなあという議論をしているところではございます。
0:41:52	ちょっと答えが合っていないけどそのような議論を今していたというような状態なんだけども、もうちょっと結論に近いところで話をすると、
0:42:04	そもそも減衰なばらつきは通るべきか。
0:42:10	タケダね。
0:42:11	何となく絶対量よくわかんないっていうのはあるんだよね。なるほど。ただそのときのばらつきって例えば減衰っていうのは、解析モデル上、
0:42:22	まあね、123の単位ぐらいしかないから、
0:42:26	1%分ぐらい、ばらつきとしたら、十分、
0:42:31	あるというふうには、
0:42:33	どういう、他のデータからして、見出せるよねっていうのは、我々、工学的な意味合いとしても、何かありそうなんだよね。ただ実際に、
0:42:44	このね、一発引いた一定減衰には、
0:42:48	は、ばらつきを、
0:42:51	物理的に持っているのか持っていないのか。
0:42:56	は、多分持っていないですね。相田。
0:42:59	ピッチング合わせて、
0:43:02	はい、最適入れますとフィティング合わせただけですね。ただし、
0:43:10	今度は、
0:43:11	フィティング。ただし、地震の時、
0:43:15	新
0:43:15	観測記録は、
0:43:18	ね。
0:43:21	ばらついてて、
0:43:23	これ1個しかない。
0:43:28	そういう意味でのフィティングのばらつきをもって、
0:43:35	だから、ある観測記録に対しては同定結果は唯一なり、フィティングなんて決めたやつで、一対一を対応させたんだけど、すべての地震動に対して、

0:43:48	この減衰がフィッティングするかといったら、実はそうじゃない意味ではばらつきを持ってるんだよ。
0:43:59	それをばらつきとかね、ちょっとあれだけど、
0:44:03	でも何個やったんですかって。
0:44:07	14 地震。
0:44:09	の、
0:44:10	平均伝達関数に合わせ、
0:44:12	出して、
0:44:12	うん。
0:44:13	全部公演載つけたときにどうなってんだったらそれは同じ傾向でした。
0:44:19	見てますよね。
0:44:20	一番いいのだけ持ってきた家そんなことはないですよ。ある意味それをお示しすることで、その議論の答えは一つにはなる少なくとも、だからそういう意味では、
0:44:31	うまく、今 55%とか開けてるからね、5%でフィッティングさせたら少なくともね弾性領域っていうぐらいのね、小さな地震動は、すべて包絡するぐらいの、
0:44:44	フィッティング値でできてますね。はい。さらに、実質的には、
0:44:50	ね、ここにね、材料減衰の上乗せ分みたいなのがあるから、その分で、
0:44:58	としては、それを入れる、おるしなければ、それなりに入ってますよと。
0:45:05	はい。
0:45:06	うん。いえ、ばらつきとか補修的な部分っていうのは入ってますよっていうそういうロジックはあるんですね。そう。
0:45:19	だから少なくともこのフィッティングしてるやつは、男性、
0:45:25	CMOのぐらいだったら包絡する。
0:45:28	るっていう、だから、ピッティングプラス、ちょっと控え目には少なくともまずなってますと、さらにSsの受
0:45:36	で 10 倍ぐらいの大きさになってくると。
0:45:39	ていうのがあるよね。
0:45:42	曲線のやつは、もっと月かもしれないとかそういうのっていうのは考えたことあるんですか。
0:45:49	はい。
0:45:52	今はオカ、
0:45:54	違う。
0:45:55	やるんです。
0:45:56	いやそういう考え。
0:46:00	ドイツだから。

0:46:05	ただし、何か、
0:46:07	ピッチングさせたやつと地震動は中間ぐらいの平均的なところにいると、そもそも、こいつは、
0:46:15	差、単なる平均値だよねと。だから、ある地震動が変わった時のばらつきはこっちに入っていないよねっていう、そういうことになる。
0:46:26	だから過小評価するケースだってあるじゃないかと。それはないの。
0:46:31	地震動によっては、ごくごく長周期の波がちっちゃいやつがあったりするんですよねその集計はそもそもね、対象外だって言ってるじゃん。はい。はい。なので、はい。その辺を考えているだけで、
0:46:46	ございます。
0:46:49	そう。
0:46:51	タダ中学いう。
0:46:55	中央1しかやってない。
0:46:57	十分40分やってない。中央にはちゃんと全部書きました。
0:47:02	いろいろすべてで。
0:47:10	ただそういうコーナーがあればね。はい。この、例えば252ページですか。イエス、はい。
0:47:20	セキする作業は、
0:47:22	全地震やってますので、23人目は、傾向はほとんど同じ、ぜひ、
0:47:29	うん、全エリアですね、全部やってないんでしょうか。
0:47:35	傾向は変わらない。
0:47:37	はなかったんですかね、例えば6%で、
0:47:40	もうちょっと規模のエリアが十分弾性領域ぐらいの、
0:47:48	地震動に対しては、
0:47:53	安全、
0:47:55	な一減衰にはなってますよっていう。
0:47:58	説明だよね。はい。さらにその上に、
0:48:02	誠実になった時になるので、そういう意味では、何て言うのかな、ばらつきを考慮する必要がない程度の、
0:48:12	ものにすでになっているっていうそういう、
0:48:16	いう説明っていうのがあり得るかどうか、データ見るとあれだけど、
0:48:27	所詮その程度。
0:48:34	皆さんどう思ってるんだっていうことで、この一定減衰。
0:48:38	減衰の意味ですね、もう少し多分よく考えるといいんじゃないかっていう
0:49:00	低減衰の意味というところでいきますとエネルギーが少すけど、252ページ。
0:49:06	短周期側は、ちょっと課題にいるかもしれないんですけども、

0:49:11	いわゆる主要周期体みたいなところはもうかなり、
0:49:14	合田。
0:49:15	ちっちゃいミツイやることになりますので、安井。
0:49:19	ですので、そういう意味で耐震設計とかをやる時にすごくリーズナブルな設定として扱われて、
0:49:26	なので応答スペクトル、
0:49:30	うまく使用すればいい方がよくわからないんですか。
0:49:38	物理的な意味っていうあれだ物じゃないですけど、短周期で赤と青がさ。
0:49:44	そうね。
0:49:45	あまり変わらなくなってくる。むしろ、
0:49:49	青の方が応答が大きくなるっていうのは、
0:49:54	なぜ、
0:49:55	武藤藤狩野沖。
0:49:57	減衰としてですか、減衰を大きくしたにもかかわらず、応答は大きくなるのはないですね、あれです。やっぱり
0:50:07	ごく短周期側で振幅が小さい領域です所以说そんなに効かないんで聞いてないかと思ってます。
0:50:16	はい。
0:50:19	はい。あくまでその応答スペクトルで結局
0:50:23	いろんな種さね。はい。そうするとね。
0:50:27	今のこの 252 の話の矢羽根の 1 個目っていうのは、
0:50:32	いや、言ってることと書いてることが、何かさ、どういうことなの。はい。0.1 から 0.2 秒よりも短周期側で、
0:50:42	青の方がおっきくなっちゃっている。
0:50:45	から、応答スペクトルでも、例えば、フリーだったら前を見せたかもしれないですけど
0:50:51	このベッショ向けかどうなのって確認した、した結果、応答スペクトルとしては、全周期には効いてこないことが多かった。そうですね。スペクトルの比較の結果、
0:51:03	はい。聞かないことがわかった。そう。そう。そうです。そう。そう。ここで逆転するんだけど藤スペクトルに影響しないことが、を確認したのでそちらなんで、
0:51:16	あ、そう。
0:51:19	清木のマシモですけども、オートスペクトルのそれ特徴なんですけども、応答スペクトルっていうのは、ある周期の成分があると、それが短周期まで全部影響してしまうんです。

0:51:31	例えば 0.3 秒野瀬結するような波があった場合に、短周期が結構大きく残ってしまいます。
0:51:38	で、それがああるために、この左側の図で、アカセは例えば極値成分のところコンマ 5 秒にあったとすると、青い線今かなり減衰小さいアノオオキ。
0:51:50	上、上にいってるので、大きいので、
0:51:53	当然青いほうが、応答としてアオキとなりますよね、コンマ 5 秒については、この影響がそのまんまカンシンキまで延ばされちゃうんですよ。うん。それによって被買収機
0:52:04	アオノ影響が消されてしまって、
0:52:06	結果的に、
0:52:08	赤い線よりも青い線は、
0:52:11	ポートスペースとしては大きくなる。
0:52:13	いうことになってます。うん。
0:52:15	フーリエスペクトルで見ると、当然このままの関係で、短周期側はありますよね減衰が大きいので応答がちっちゃくなっちゃうんですけども、振幅として小さくなるんですけども、
0:52:27	オートスペクトルだと、それがあんまり目立たなくて、長周期側の影響だけで支配されてしまう。
0:52:35	ということだと思う。
0:52:42	地震動おつきくなって、多分さらにね、顕著にそういうのは、
0:52:47	そうでしょ。出てきた。はい。
0:52:49	来るんだけど、じゃあ、これはさ、
0:52:52	物理的にさ、ね、どういうふうな言い方をしたらいいんだけどね、単純に応答スペクトルじゃなくて今度は入力地震動レベルになってくるよね。
0:53:04	時刻歴は系の、はい。
0:53:06	フーリエで比較すると、やっぱり多分ここでなくなってくるんですけどねっていうことなんだよね。そうするとね、こいつはね、ちょっと、
0:53:16	何て言うのかな。
0:53:17	コウ。
0:53:20	見方が、
0:53:22	こういうね。
0:53:23	ただこれ、これだけ見ちゃいけないっていう、いうことを、真下さん実は言ったようなもんだよね。
0:53:29	だからね、何かさ、
0:53:32	資格マジックじゃないんだけどね、わからない人にとっての、
0:53:37	ちょっとさね。



0:53:40	断層、安井悪い言い方をするとね。
0:53:46	ということなんだよね。
0:53:48	いや、わかって聞いたんだよ。
0:53:51	そそのままだからさ。
0:53:54	特にカトウねなんていうのはそういう検知出ちゃうんだよね、このケースね、一定よりもね。
0:54:04	だからさ、言うときさっきのやつさ、論理ってさ、あんまり当てはまる
0:54:09	かなと思ったんだよ。でも、
0:54:12	から赤は、
0:54:13	でも、どこで、
0:54:16	から、ここからこの、
0:54:18	大脳。
0:54:20	ません。
0:54:23	でもおかしくない。
0:54:24	新人は終わってない。
0:54:27	支店系によって、赤線ってのはもう、
0:54:32	減衰の線が、件数はずっと必要。そうゆう宗田予想ですね。
0:54:38	その差。
0:54:40	狭まっちはいくんいくんだけれども、さっき言ったばらつきとか、ばらつきの保守性みたいな話をしたときに、こいつを上回るような話をしてこない
0:54:55	いやイイダから言って6%でも、もう、まだね、
0:55:01	足りねえよって言ってるのは、
0:55:04	まだ過剰だから、課題の減衰を与えてるんじゃないかっていうところに、
0:55:11	しかならないんで、このぐらいの差分じゃ。
0:55:17	さっきちょっといいこと言ったんだけど、
0:55:31	村井さんや朝田です。このぐらいの差。
0:55:34	例えば250ノモトセットのサポート。
0:55:40	もう別にアウトスペクトルというのはもう減衰の生値だよね。やはりこの曲線の生値の数パーセント分っていうのを、
0:55:51	だよね。
0:55:52	うん。
0:55:55	でも、実質見てる範囲っていうのは、
0:55:58	もうちょっとね、地域の防災カッチだけです。
0:56:13	わかりました。すいません。江藤アカセンのは別に、それ話の途中の中での話だから、これ結局それで最後どうするんですか。
0:56:26	なかなかね。

0:56:29	ばらつきとかわからない部分があるんだけど、この一定減衰の中で根本ミイにできるかという、液相でやっぱ難しいよねって。
0:56:41	いうことなんじゃないかなと思う。
0:56:48	さっき言ったような、全部の応答スペクトルはこうなるけど結局やっぱり応答スペクトルって、
0:56:54	ねえ、このしんなことを表してるわけじゃないから、
0:57:00	じゃあ、館。
0:57:10	こう判定しようと思ったら我々持ってるデータとしては、これしかないからこれ使ってるんですねだから別にいいよそれ別に、
0:57:22	もちろん別に応答スペクトルで比較したらいい。
0:57:25	いうことは別に確認にはなってるから、別に、
0:57:30	これ自体はですね、これ自体はなんだけど、
0:57:35	まあまあお礼だけで、
0:57:38	例えば一定減衰はばらつき見なくていいんだと言え、なかなか説明にも、
0:57:44	難しそうだなっていう、この応答スペクトルの赤線はSs地震時にはもっと下がる方向になって、何て言うんでしょうかね、ここノダ線形状態よりもさらに、
0:57:55	保守性っていうのかわかんないですけど、青野優位性っていうのは上がっていく方向になりますっていう説明はできると。
0:58:02	いや、だから新ライフさっき言ったようにね、地震動自体はさ、応答スペクトルじゃなくて地震動の成分自体はだから別もんなんですよ。
0:58:14	うん。だから、冷水がちっちゃければちっちゃいなりに、地震動は聴衆が堆積側で結構でかく出てくるっていう。
0:58:28	最後の応答ナリタねって言ったじゃん。そう。そうです。
0:58:31	そう。
0:58:32	うん。
0:58:34	それは整合によって、確かに、
0:58:38	ちょっとこう、依存するところはあるんだけど、さっきちょっと言いかけて、その脅威エリアだと、ほかの地震のデータをお示しすることが、今手元にあるからできて、多分そういう話をするときに、
0:58:52	もう少しいるのが対象となる建屋床、機器の
0:58:57	周波数範囲って、この辺ですよって示すしかないもん。そうかもしれない。
0:59:03	だからその範囲においてはっていう世界で、一番端っこまで 0.02Hzみたいな話はどうでもいいんですけど。

0:59:14	こんなところはね、前のナカウエキタケヤの一次周期ゲッターエネルギーのワードっていうのも、持ち出すとだんだん複雑ですね。
0:59:27	工事ミナミと市況は進めない。だからね、もう難易度が高いんじゃないかっていう、
0:59:36	それで最初に持ってきたのは、6.7で6%で、あそこ弱分とか5で言う1%分ぐらい。
0:59:46	何言うで見てるから、それはそれで、
0:59:50	そんなにおかしくないよねと、片方後なんだから、そのまま。
0:59:55	一部分削って、4っていうのはそんなにおかしくなさそうだねーぐらいは、
1:00:01	根井でそのあとあんまりばらつきの話って、どうでもいいかっていうぐらいのレベル感になるんですよ。これコンマ幾つがないからさ。はい。
1:00:11	次期少なくともヒガシはさっきあったようにここ困難なので、何かこれを1と同じにするのはちょっと、そういうふうなところがありました。はい。だから別にね。
1:00:24	この話は、そもそも今10だからね。11だかよくわかんないけど、エリアの個別論でいいんですよ。個別のね。だから、西はたまたま1個しかないからそこだけ。
1:00:36	ヒガシだって1234ヶ所が動かしあるでしょ。別々だっていいんだよ。
1:00:44	そもそもね。
1:00:49	なぜ一緒にしようとしてるのかデータが違うのにね。
1:00:57	これ、個別に、
1:01:00	てるので、別の設定だけはこちらから強制ワードゲッターからして中央とヒガシ違うよね。そうですね。だからソネその差は、結果として、
1:01:12	どう評価されてるんですかっていうのが最も一番近いあれだよ。はい。はい。はい。ていうことなんです。その差は、解析のモデルいっちゃったときに、全部消えちゃったよねと。
1:01:26	ね。
1:01:27	なんで、
1:01:30	だからなんかね、もう消えちゃうって、何か変だよと、何かどっかルールおかしいんじゃないのって。
1:01:40	そのas-isのデータの差が消えるというよりはアベのデータを、セキの違う負担のないところを聞いたっていうだけなんです。いやだから、丸めるっていう行為のね、意味なんだけど、
1:01:55	ね、例えば6%ですと、
1:01:59	中央は、うん、JEAGが5としか言ってないから、英語にしますっていう、そういうことなの。

1:02:07	そこはアベ賞です。そこはもう我々の考え方一つの話で、そのようなものがこれを参考にしましたということではないかと思います。
1:02:22	では、
1:02:23	もうこれ、
1:02:26	じゃあ別に6割オクでもいいじゃん。
1:02:29	うん。
1:02:31	うん。だから住宅のことを切らなければ、6割でもいいという話だと思います。言うならそういうふうなものが一応あるにはあるので、それを設定しながら、契約の規約の、
1:02:44	ね、5の意味っていうのをもう少し説明してもらう必要があるよね。
1:02:51	そうです。
1:02:54	なんだっけ、実質的地。
1:02:56	そうですね実績値っていうのはね。それに使ったデータを元データを見に行くと、自分たちと比較して、
1:03:06	ね、後は5でいいのかっていう、そういうことだよ。
1:03:11	これはあれですね。
1:03:14	そういうふうになるんですよね。話としてはそういうことなんですけど、もともとじゃなくて6とか7とか8とかっていうデータもありつつ、この範囲で決めてる。うん。なんか、
1:03:28	ね。
1:03:30	だから、多分そういうふうにあるんだよね8とか、ちょっと大きいかもかもしれないけど、データとしてあれね、あるんだよね。
1:03:37	だからそういう意味合いからするとね、5は5でいいというふうには、もしかしたらならないんだよ。
1:03:44	ね、ワンランクずつ下がってるかもしないんだよ。
1:03:48	ね、この範囲にもしちゃったっていうことは相対的に落として、やはり何か操作が入ってる。
1:03:55	元データの関係で、
1:03:58	だから、見に行くと説明して、後はこれでいいのかっていう説明は、訪れるために行くと、もうちょっと、
1:04:06	わかるよね。いやそういうもんなんですよ。
1:04:12	そういう経験式とか何かっていうのは、適用する時にちゃんと元データ自分たち、
1:04:18	やってるのはあっていいよねって言ったら、勝手に外挿したりさ。なんかね。
1:04:23	いろいろして駄目だって。
1:04:25	ねえ。

1:04:27	何百か言われたでしょ。
1:04:32	唯一ちょっと今、彼が残した気になったというか、ちょっと考えないと。
1:04:38	せつかくある程度一生懸命作って、うん。当然西と東がさ、うん。作ったということは、観測記録の同定の方でここでバサッといってしまった。
1:04:49	うん。そのサービス利用者さんが全くなくなってしまう数字がですね、数字、数字だけです。
1:04:56	それをベースにまたこれは考えてるから。そうですね。そこちょっとなんかもうちょっとシラガねえと普通にありえるとするとね。
1:05:05	これを、だから僕はだからDたに基づいてやってるから、6は6でいいし、後はここで別に2、
1:05:14	Dたからするとそういう傾向出てますってことなんだよね。だからね、いろいろデータもそんなに多くないし、JEAGでもこんなことも言ってるし、
1:05:27	ばらつきみたいな話、ばらつきなのか、不確かさの方がちょっとよくね、よくわからないんだけど、そういう意味で、
1:05:37	たからしてその数字ですと、
1:05:41	いうことでそれはそれで残しておいて、
1:05:45	1%ずつ、この範囲ぐらいには、少なくともあるよねっていうラインで、
1:05:53	6と。
1:05:55	ばらつきの考慮の5と。
1:05:57	ばらつきという言い方がわかんないけど、不確かさとか、トガシ、ジェフのそういうもの、文献なんかも踏まえてっていうと、5-4とかっていうのは、
1:06:10	二通りなっちゃったけど、
1:06:14	少なくともこの辺の間ぐらいには、
1:06:17	というのは妥当な数gぐらいでは、
1:06:24	応答的にはです。
1:06:27	少なくともそんなところに引いておけば、設計上そんなにね、
1:06:32	大きな間違いはしてないよねっていうのは、見えるのかもしれないなあと。
1:06:39	何か別に、
1:06:40	6を消せとか、
1:06:43	ね、54にしろってことじゃなくて、データに基づくと後ですと、
1:06:49	西はね、
1:06:50	でしょうね。うん。ただしデータも少ないし、
1:06:54	それをいろいろ踏まえて、
1:06:57	不確かさ的なケースとして、4ページも、

1:07:04	すべてやりますみたいな、
1:07:06	ていうのは、
1:07:07	あるかもしれない。それ一緒ですね、ブロックプランYワンシグマのDのね。
1:07:13	ところが見ますっていうと、あれはだからプラマイでない例えばプラスでも、
1:07:20	ね、大きくなってんだけど下水の場合は、プラス方向っていうかね、っていうのはあんまりないっていうことであればマイナスだけ。
1:07:30	例えば、ワンシグマ降りますっていう結局 1%のオガセっていうそういうオーダーだとすると、もうそれ以上を振っておけばっていう。
1:07:41	ていう、何か全部そういうところに押し込めちゃうっていうのは工学的な意味として、
1:07:51	ケツク 4 とか、ここに決定づけるわけじゃなくて、
1:07:56	データからすると、5 だあったり、ニシウラ 5 イシイとかヒガシはコウ。
1:08:01	ホデあたり中央は 6、5.5 でもいいけど、
1:08:08	うん。繰り返しになるけど、私は宗西とヒガシが一緒というのはどうか。
1:08:13	そこの考察ナカないかな。ミヤドウニシノヒガシが違ってもいいし、
1:08:19	例えばの話が取れてるけど、シミズで大分一生懸命、
1:08:25	これ宗田ねだからそれはここの場所場所で設定していいんじゃないですかって要するにそういうデータに基づいてですから、うん。
1:08:36	別に西中ヤマニシでヒガシの中でも、現場所違ったっていいんだよ。
1:08:42	一つだけちょっとあれですよ。
1:08:45	今、先ほどからちょっと話してるヒガシって、
1:08:48	①から⑤、どれも実は、
1:08:50	重ねてみると言ってる、すごい。
1:08:53	見てるよねってなった時に、今まで
1:08:55	エリアのエリアでこう走ってきたのが、何かここで、
1:09:00	ミナミはあるんですよとはやりたい。いや、いやそういうのをやるのが、なんかそういうところにフジキなんですけど。
1:09:06	分析根拠はつまり、減衰のそのas-isで引いた曲線がいたようなものやそうですじゃなくて、それに耐えるという概念だけであって、ニシウラには何か共通的な科学的な根拠があれば、
1:09:22	だからそこは佐橋正直同じ地盤とそれだけじゃないとね前の 1 期みたいに片付けられちゃうときに何も言えませんよと。
1:09:33	はい。だから、同じになるっていうことはね。何かしらのちゃんとね、あるわけですよ。
1:09:42	それが説明できるのであれば、それは正しい分析なんだよ。

1:09:49	それは読んでやってないかね。はい。
1:09:52	確かに。ありがとう。
1:09:56	していただく。
1:09:57	でも、何かあるんだろうねさっきも。
1:10:01	当然中央で最終違ってくるということで、ヒガシサエグサあ、
1:10:08	そう。
1:10:09	私と伊井イシイ柳生ショウガンさんですか。それは東野 4 かな、よく合っ てないですよ。はい。同じです。ですよ。
1:10:21	それと、その岩種といたんですけどあんまり特徴的なことなかったんで、 そこで止まっちゃったんですけど、やっぱりある程度共通性ってあるん ですね。ありがとうございます。あります。
1:10:36	こんばんは。
1:10:39	来てるんじゃないかと思っていつつ確かにそう。
1:10:45	一つは、ですから私が言う話じゃないけど、それと、さっきカミタイラれて るのはとにかく、
1:10:51	例えば中央はどこ。
1:10:52	as-is0.756、或いはご自身さして、
1:10:57	東西は 5.554 にします。
1:11:02	ただ、ばらつきだとか、全部、海野。
1:11:06	そうですね。要は今、岩盤に関しては、線形にすると、これ。
1:11:11	減衰のばらつき入ってこないんじゃないですか。
1:11:14	時間じゃないって言われてますよね。ごめんなさい。1 万円、月で時間 はばらつきが、設計の場合は入ってくるわけだから入ってます。うん。は い、どうぞ。はい。はい。
1:11:30	入ってこない。
1:11:31	でも、
1:11:32	そこも含めて、中国を当然 4 とか 3 ないよとか、そういう数字の決め方 もあるし、
1:11:40	いや中央 6、ヒガシ野望とかですね。
1:11:44	そういうのをスタートにして、ばらつきでここは設計的な配慮も含めて、
1:11:54	と、
1:11:55	設計時で、
1:11:58	考えているという
1:12:00	そういう、
1:12:03	持ってき方の地盤モデルとして、
1:12:06	の仕方、
1:12:09	今どちらも、

1:12:10	ありかなと。
1:12:12	いうことを考えてたんだなと思います。と思います。
1:12:17	カラー
1:12:19	これはもう本当設計者の判断として、
1:12:22	作ってかな、ここは重要だから、評価しますとか、そういう判断。
1:12:27	すべてこれ設計用地盤モデルはナゴじゃもうその段階なの。
1:12:33	もちろんその裏には、よっぽど科学的なバックをクノガシ。
1:12:41	今、この話をしているときに、
1:12:45	クボさんas-is設定した曲線のアノ者と等価な減衰というのをどこに設定しようか我々やる時にですね。
1:12:54	これ、今日お持ちしているものは、同定の、観測ゴトウてのものを参照してやってるんですけども、
1:13:02	本当はas-isを見ながら、すぐにこれに灯火なんて来いたりとかっていうのをやれたらいいんだけども、それをちょっとエリアで設定したっていうのが今頭か何か言ってるやつなんですね。
1:13:15	そうしたときにですね、観測記録の同定結果の1点の話だけで、別に決めているところに若干ちょっと、
1:13:25	私んと思いがながらやってるところをちょっとはつきりはして、で、前回お持ちした時にはその等々金物というので例えばヒガシだったらば6%というのを持ちましたんで、6%に設定したところで、
1:13:37	やっぱり観測記録のところをカバーできるっていう御説明といいますかデータは出せてるんですね。
1:13:47	そうすると、このですね、顔つきを見ながらチラシなんかは、等価な減衰をアノ6に設定するというセガワはないのかなと思ったりも、
1:13:59	ちょっとすみません、関係もできますけども、図書館なもんですけども、はい。今更飲んですって言って、いや私たちの同定はそれでやったっていうこと。
1:14:13	なんでしょう。はい。
1:14:14	予定してるのは、フィッティングだよ。ネッキング問題なんだよね。
1:14:20	ね。だから6やって、もうちょい、
1:14:24	低いから低く表が合うってやった、やってきたんじゃないの。
1:14:28	トーセさんの場合はね。だからそれはそれで結果なんで。はい。
1:14:34	もっと小さくしちゃうと今度ね、またちょっと外れていっちゃうなと思って、何かやったわけでしょ。はあ。ねえ。
1:14:42	それは形はね。はい。コンマ幾つぐらいの世界だからどことって類似してる。
1:14:49	だから、



1:14:50	そうするとその同定結果じゃなくて、結果見据えて、適当に使いたい数字選んだというふうにはかならず、はい。技術者としては最低のラインです、話はね。
1:15:04	ありえない。
1:15:06	それも今更ながらねこれだけのお金出してね。はい。
1:15:13	ちょっと今日議論をさせていただいてちょっと我々が持ってきたばらつき等、減衰のちゃん時期で、そのままみたいなというふうにちょっと、
1:15:25	これではジンボリツジというか、ロジック的に成り立ってないと意識しましたので、ちょっとこっち帰って
1:15:33	そうですね。出したので、このアズイズをどう活用して、どう評価していつて持っていくのかというのは、ちょっと考えないといけないなというふうに、
1:15:42	ちょっと時間的なものがございます。また明日の資料に反映してちょっとご連絡させていただきたいなと思っておりますが、ちょっとどこまでできるかというのかなという考え方もあって、
1:15:55	オカしたい。
1:15:56	やはり、彼がおっしゃっていただいているそのデータに基づく整理ってのはここまで、
1:16:02	アノがやってきたので、そこは非常に大事だと思っておりますので、イマイタカミチといいますと違いなく、私がちょっとこだわってるかもしれませんが、その辺も何か何らかの表現ができればなという。
1:16:14	私、少し専門家の意見も聞いて、
1:16:19	どの辺りというのを少し決めて決めてこないんじゃないかなと。
1:16:23	時期になっております。ちょっとすいません。決定的なことはまだちょっと私、この場では言うまでですね。うん。いいと思います。はい。だから、これね。
1:16:34	惜しいところまでいろいろやってるんだけど、今ひとつやっぱりデータがね、もう少し、
1:16:41	あったら、もっといろんなことが、
1:16:44	突っ込んで言えたかもしれないんだよね。うん。
1:16:50	と思ってるんでしょ。
1:16:52	でも、かなりのラインまではいいと思うんだよね。だからこれ以上機械、
1:17:00	県、技術的検討するには、ちょっと今ひとつデータ不足の点もあるし、あとまあね、これがいいのか悪いのか別として、
1:17:11	地震観測記録がもっとでかいのがあるとね。
1:17:16	女川とかのところ、

1:17:19	ねみたいな、クラスの観測記録があると、結構いいよねっていうのはあるけど、そんな地震コウモリたくないしね。はい。
1:17:32	だから、
1:17:33	やっぱりね、ターを重視した中で、メーターの持ち合わせでしか、やっぱりできないっていう限界があるんですよ。
1:17:49	あとは推定でしかないから結局最後設計というところになってくると。
1:17:55	ロンドンCAQシミュレーションなんでそういう世界ではね、幾らでもいいんだけど、
1:18:01	間違っってはね、いいんだけど、最後設計という意味でそれも原子力施設の安全設計っていう意味で、そこをどういうふうに、
1:18:11	こう考えていったっていうのが、
1:18:14	重要だと思いますよ。
1:18:20	だから変なことをするとすべてが、今みたいな説明をすべてを台無しにするんですよ。はい。
1:18:28	わかった。
1:18:32	どんな変化って言ったらよくわかった。
1:18:35	まだわかってない。いや、わかりますか。
1:18:43	ちょっと。
1:18:44	はい。ちょっと最後ですか。はい。はい。はい。
1:18:50	はい。伊澤です。あと、
1:18:55	資料上で、
1:18:56	これとやっぱ、
1:18:59	多分、
1:19:08	ベースになります。
1:19:11	はいどうぞ。はい。
1:19:17	6 ページは、東側の②番。
1:19:29	単に設定した時、
1:19:33	168 ページ。
1:19:36	基本、
1:19:42	はい。
1:19:43	日本原燃のオガセです。そういう意味では確かに 168 に書いてあげべきだったかもしれません。今この 265 ページの二つ目の矢羽根のところでは、
1:19:54	この後入力地震動の算定のときに、一番物資のばらつきを、
1:19:59	どう決めるのかはこれからですけども、そういうものを出していきませんが、それにそれを考慮する際のケースの一つとしてちゃんと物性値として扱いますという、そういう意味。

1:20:09	だからつまり、
1:20:11	その他こういう、
1:20:12	リングなりナカの場合のケースというのも、設計において考慮するというふうに、
1:20:18	違った入力地震動の算定、
1:20:25	3時間です。そうです。はい。バランスケースますはい。はい。以上です。
1:20:38	いや、そういう意味では三つ作る方がいいのかもしれない。ちょっとそこは。
1:20:43	ヤマシタ. ササキ設定と、そうだね。
1:20:55	そういう気がする、自重は今日は、二つマイナスないそうですね、じゃあ、268 ページでちゃんとはじいてますみたいなの。
1:21:10	はい。ていうのがあり得る。そうですね。あるのかな。
1:21:15	ちょっとすみません、ちょっとそういうところ含めて、自重のところのベースとして、そこはちょっとここは、
1:21:27	多分、
1:21:29	前の話であってもいいと思います。
1:21:39	説明はできるんでしょう。でも、まだいける可能性が。
1:21:43	自分じゃないかわからないけど、その場合にはそうなのかって何國西てきますか、まず優先ソリューションセンター。
1:21:53	うんっていう、そうですね。すみませんコサクです。
1:22:04	ヒアリングとして文字起こしできないような発言状態が続いてるんですけど、大丈夫ですか。
1:22:17	すみませんでした。
1:22:27	はい。
1:22:30	規制庁の金さん、聞こえますか。
1:22:33	衛藤。159 ページについてちょっと質問して行って、衛藤。
1:22:39	このページでの説明の結論が、H-X II とR5 の規模を採用しますという説明であるならばその根拠としている、右下の応答スペクトルの、
1:22:50	一次固有周期の大小関係を見ますと、RVの機能が一番多いんですけども、H-X II というのは大分下の方に行きたいで、その結論繋がらないと思うんですが、この説明ってのは、いきるんでしょうか、どうするんでしょうかという質問です。
1:23:05	はい。
1:23:10	ふうん。
1:23:20	銀聯の、
1:23:24	最初ね。

1:23:29	代表関係だけでは、判断していき落とすっていう話ではなくなっている。そう。そう。そうです、そうそうには生きてるのかということに対しては、来てイナミネますっていうのはこの間、
1:23:51	あ、ここイワサ三つのやつ、水色と緑を生かします。
1:23:55	うん。
1:23:57	矢羽根三つ目の水色と緑、
1:24:01	を設定。
1:24:13	前の 158 ページ。
1:24:15	に関して、先ほどちょっと質問したのは、このグループの中で、PS件数は 3 地点あるんだけれども、
1:24:23	20、16、16 については、うち二つが定着するとQ4 を使うという説明ということであれば、理解できましたということで、それに対して 159 ページはまだ、
1:24:38	ウォータースペースとの大小関係でこの二つに絞りましたという説明が残って、大小関係との整合がとれてない内容、この説明はどうするんだろうと。
1:24:48	質問ですけど、現場の方、
1:24:52	新しい、今、
1:24:55	今、ごめんなさい結論からいきます水色と、黄緑を最後使いますと言ってますがそれでつまり前のページで宣言した以降を使っていきますと、
1:25:05	同じことを言っています。
1:25:07	で、そんな時に、今回アノ断層の横堀が断層じゃ建物の四隅で設定したやつっていうものの冒頭言いました赤青、ピンク、緑になりますけれども、それらの冒頭、
1:25:18	言うのは、さっき決めることにした、水色と緑で、
1:25:22	包絡し切ってるので、さっきの前のページ示したいを示した以降を使って整理していくことで問題なからうかと。
1:25:30	ちょっとそれがわかるかな。
1:25:33	書きぶりにしてあります。
1:25:36	すみません。はい。この 159 ページの説明は、説明をちょっと修正しながら、カセという考えでよろしいのか。そうですね。はい、そうです。
1:25:48	はい。
1:25:51	規制庁西です。あと聞こえなかったかもしれませんがもう一つ前の質問は 265 ページについて、江藤聖太と負担を考慮するという説明に対して、
1:26:02	268 ページの一つの物性値しか示してないことについてどうするんですかという質問でしたら、ちょっともう一度、こちらにつきましても、先ほど、

1:26:15	何なのか、日本ですいません、日本の場所でございます。最初の方のG14のところでの基本地盤モデルを2パターン作るとかそういったところの議論、横並びが必要になるかと思って、
1:26:26	おりますので、きちんところらの268ページ等におきましても、設計上考慮するようなケースがある場合はきちんとそちらにも書くというところで、はい。自由な扱いも含めて横並びとれるように修正をして参ります。
1:26:40	説明します。わかりました。
1:26:42	私からも確認です。
1:26:47	はい。規制庁浜崎です。他に、規制庁側から確認事項、わかりました。
1:26:53	はい。ようです。
1:26:55	ただ、
1:26:58	全体にある。
1:27:00	あ、ごめんなさい、ちょっと。
1:27:03	最後の減衰の話のまとめて結論はまだ決まってないんです。
1:27:08	バラつきなものを考慮すると、
1:27:15	ページのばらつき、
1:27:19	2分値、285ページのコミヤの基本ケース+ばらつき、D、
1:27:26	何ケースみたいなところに、この中に、
1:27:30	自主的に組み込まれて、だから難しいんだけど、幾つかのケース、基本ケース2、
1:27:38	一ばらつきを見るっていうのと、基本ケースの中にばらつきがすでに考慮されたものをセットするのかっていう、
1:27:49	多分二通りあると思うんだよね。
1:27:53	それとそもそもばらつきというのは、もうコールしなくてもいいという会もあるかもしれないし、
1:28:00	その時には別に何かいじる必要はないんだけど、
1:28:04	なので、その辺のをちゃんと
1:28:08	あれしてくださいねって。
1:28:12	そうするとばらつきっていうのがVsのばらつきと減衰のばらつきみたいな二つできちゃうし、Vsはプラマイがあったらケースって書いてあるだろうから、
1:28:22	ちょっと書き方を立注意、
1:28:25	しないといけないんですよ。
1:28:29	そういうことで、
1:28:32	理解できました。
1:28:34	ここではない。だからその原水のマークっていうか、

1:28:44	飲み方というのを1ずつお願いできないと、後々ちょっと、そう。そうです。
1:28:52	はい。失礼しヤマザキです。
1:28:54	2、
1:28:57	液位なければ、
1:29:00	じゃあ、はい。
1:29:02	掘場委員。
1:29:03	はい。お願いします。そしたらもうちょっと細かいところはもう教授、
1:29:12	はい。
1:29:16	マエダにできたらいいんじゃ。
1:29:17	以上です。
1:29:19	はい。
1:29:21	ごめん。カミデですけど、共通中にはだって井清クドウベツ様を、今回の会合ではやらないっていうそれだけの話だったんじゃないですか、ちょっと午前中繰り返したんです。
1:29:37	はい。
1:29:39	でもやりとりを踏まえて修正をして、明日午前中、
1:29:44	10 ページ、提出しますっていうことをはっきり、
1:29:48	規制庁岡です。午前中の振り返りという意味ではそれでいいんですけど、グローブボックスの耐震のところを、今後の会合でどういうふうに説明してくるところとか、
1:29:59	どういうふうに考えられております。はい、以上でございます。6 ページですね、の、もともと6 ページはそのページの中にごく今回の説明内容を踏まえて書籍何をするかということを書いてましたんで、それを拡大させて今後
1:30:18	少なくともまずはグローブボックスの耐震設計のコンセプトなりベースのところを説明しつつするとともに、それに加えて構造設計の具体的話だったり、
1:30:30	あと評価につなげていって話を、流れで書こうかなと。ただ今後の説明なので、次回の会合にターゲットを絞るか、自治会も含めて全体の流れを、学科はちょっと考えたいと思ってました。
1:30:44	はい、規制庁から。わかりました。で、あと、
1:30:47	4 ページ目からの流れみたいなのは、
1:30:50	例えば今実施している内容にそういう本
1:30:54	カトウタカハシヤギのイシハラでございます。
1:30:58	今、そういう意味でいくと、とですね。

1:31:03	6 ページの評価パターン(3)のところに今回の説明内容書いてましたけど、野末ってこういうところをまだ今整理を進めているという前提で書かせていただくということかなと思ってました。
1:31:16	語尾が変わるという趣旨も含めてはい。
1:31:21	はい。清長官わかりましたじゃ、とりあえず何かしら現状のフェーズということは、前日リードのところの説明があるということで、はい。見つけましたのでその報告をお願いします。以上です。
1:31:35	ございます。
1:31:36	すいません一番のパートの振り返りでございます。ちょっと大きく、
1:31:42	いただいたところといたしまして、東側地盤のところの、次 14 エリアの設定につきまして、ここはですね、一言で申しますと、
1:31:56	このエリアで使うデータとして次 16 ですね、これここで使うデータが 2 種類あるということでこれをそれぞれも扱うと。
1:32:08	いったような、このストーリーというのをきちんと明確にするということなんですけれども、ここでニーハオ、使うのかちょっと二次元でやるのか、アノハタまたちょっと我々の中で、継続で検討させていただくとかいうのは、
1:32:22	これは持ち帰らせていただくということになっているというふうに考えてございます。これ早急に設定いたしまして、明日の資料に反映してまたご連絡差し上げたいというところでございます。
1:32:35	それからもう一つ大きな話をいたしまして、江藤減衰の設定ですけれども、こちらですね、今のAsIsから一定減衰を設定するところにつきましてはこれ本日お持ちしました。
1:32:49	同定結果を基にした減衰の、一定減衰の設定というところのロジックに対しましてですね、そこからですねこのセキオオノを減衰を設定するところに、
1:33:03	今ですね、と思っております。持ってきましたSs-Dの増大ですとかばらつきの考慮をですね、あたかもちゃんにするかのようなロジックってのはこれは少し、
1:33:13	話がおかしいので、これはですね一定減衰を設定し、それをもとに、設計の減衰を設定するわけだけでも、この減衰の在りようとして、Ssの増大というのはどういう意味合いを持つものなのか。
1:33:28	それからばらつきというのは、その中でどういう意味を持つものなのかそれをどういうふうに扱うのかといったような考え方をもう一度整理し直して、お持ちするという事かというふうに考えてございます。結果してですねこれを、

1:33:40	何%にちょっと設計用の減衰として設定するとするかというのもちょうと持ち帰らせていただくという話になっていると、いうふうに認識してございます。
1:33:52	あとはですね、そういった話といたしまして、そうですね。今4ポツから7ポツまでのシナリオの中でですね、少しちょっと4ポツに、さかのぼって直したりとかちょっと攪乱してるところがございますので、
1:34:08	そういうところは記載を整理させていただこうというふうに思います。
1:34:13	それからですね、これから、
1:34:22	これから
1:34:22	最後いただいた265ページの基本地盤モデル分担総益の計画記載について、作業エリアの方針とも整合をとりながらちょっと記載を改めて、
1:34:35	いうふうに考えてございます。それから159ページ、94-3 清木タカノ結
1:34:41	この適正化を行いたいというふうに考えてございます。
1:34:46	簡単ですが以上でございます。
1:34:48	はい。町長。
1:34:50	今の振り返りに対して、規制庁側から追加でコメント。
1:34:55	聞いちゃいますか。
1:34:59	規制庁の荒井ですけど。
1:35:02	ちょっと地盤のことではなくて、聞き逃してしまったんですけど、
1:35:06	この資料の4ページ目ですかね。
1:35:09	全体的話なんですけど、最初の、
1:35:14	はい。
1:35:18	具体的に、今回再処理の説明はありませんっていうところで、
1:35:24	何をしていたのかっていうところの説明が4ページ目に、はい。あったと思って、4ページ目で午前中の資料ですねはいすいません。はい。
1:35:34	そこで、結局、グループ1って、
1:35:38	どうなるんでしたっけ、検討状況として、
1:35:42	詳細に説明するとすると、今のようなフェーズ2でどう説明しようと思ってるのかっていうところで、先週の進め方部屋の中であんまり背景の、はい、説明なってなかったの、教えていただきたいんですけど。はい、西尾でございます。正直ですね、
1:35:59	説明グループ1、最初に廃棄物管理ですけど、これの代表と、少なくとも代表の整理が終わらなくても、これは明らかに代表になるだろうというものを全部耳をそろえて、
1:36:13	資料23ですかね、を準備するのは、1、一遍には難しいかなと思っていてそれを段階的に提出をさせていただいて、ヒアリングを進めていくと。



1:36:26	いうやり方を模索ってかやらせていただければなと思ってました。それがこの間代表代表って使ってて代表選定とかぶってましたけど優先的にというか、
1:36:36	先行的にというか、やらしていただく分というのを選んでそれを順番にそれはいわゆる、
1:36:42	少なくともこれは、
1:36:44	ある程度の自信を持って説明ができるというレベルに達したものと、いうことだと思いますが、そういうステップで、ちょっとステップ刻みになっちゃいますけどやらせていただこうというふうには思っていました。
1:36:57	わかりました。そういう意味だと、一対一でも類型化が必要ないものは、
1:37:01	午前中の資料の4ページ目で言うと、③のところをもう少し深掘りしたやつが徐々に出てくる。はい。それで、
1:37:10	3月ミドルっていうところで提出期限区切ってましたけれども、具体的に今後の進め方の中で説明があると思うのと思うんですが、
1:37:19	そこをどういうステップで進めていくかっていうところを、
1:37:25	今回、この4ページ目の方針にとってですね。はい。組み立てていただけるとありがたいです。
1:37:33	はい。乳井ニシダでございますありがとうございます承知いたしました。
1:37:37	はい。以上です。
1:37:40	はい。こちら本町浜崎です。
1:37:43	他に規制庁側から、
1:37:46	追加で何か、
1:37:47	指摘、コメントありますか。
1:37:52	特にないようでしたら、原燃側から連絡事項等ありますでしょうか。はい。検討特にございませぬ。すいませぬ。
1:37:59	はい。
1:38:00	そうしましたら規制庁ヤマザキですけれども、
1:38:03	スケジュール明日の午前中、
1:38:07	ということになってると思うんですけども、
1:38:11	まずそれはアノですよという、
1:38:17	はい。やるしかないとは思っております。
1:38:21	こういう形で、少なくとも共通商品を出してちょっと時間差になるかどうかですよ。タダ頑張りますとしか言いようがないですよ。それが一応約束なので、
1:38:35	はい。イセちゃうわけですよ。まず、共通住民は先に出てはい。はい。あと、

1:38:43	一番、一番、今回資料別なんですよ。はい。なので、資料 1-1-2 なんて一応 2 側の別添も含めて午前中にも、まずは出させていただきます、
1:38:57	ちょっと時間遅れてるかもしれないですけどっていう形でやらせていただけない。
1:39:03	はい。規制庁矢崎です。今そういうことで資料 1 と 2 ということで、ちょっと時間的には別々になってきますけれども、
1:39:13	質問午前中目途ということで作業をお願いします。
1:39:20	ということでスケジュール、ほかに何かスケジュール、或いはスケジュール以外でも、
1:39:26	して、コメント等ございますでしょうか。
1:39:32	規制庁原燃は特にはないでしょうか。
1:39:37	はい。ないようでしたら、これで本日のヒアリング終了します。長時間ご苦労さまでした。ありがとうございました。
1:39:46	合計します。